



法典
調查會

刑法聯合會議事速記錄

第壹卷

秘

日本學術振興會

日南學
社印
會進書

田林學社
長興會

刑法聯合會議事速記錄

自第一回
至第三回

日本學術振興會

XB600
N 6
1 a

日本學術振興會

一起草委員會速記目錄

片山大學教授ニ意圖ニ關スル質疑

二 聯合會速記目錄

刑法ヲ改正スルニハ現行法ノ法文ニ就キ修正加除ヲ爲スヲ相
當トスルヤ又ハ別段ニ改正案ヲ起スヲ相當トスルヤ

序

日本學術振興會第一（法律學、政治學）常置委員會は昭和八年十月其の最初の會合に於て、維新以降我國の立法資料の蒐集に關する小委員會を設置することに決定した、之が即ち第九小委員會である。

右第九小委員會は其の劈頭の事業として、法典調査會に於ける民法法典案の審議の速記録を印刷し、引き續いて刷了したのが左記の通りである。此等の速記録及法案等は原本が一部僅に司法省に存するのみであつて、若し火災等の危険を考へるならば、眞に慄然たらざるを得ないのであるが、今、此の印刷が完了して、適當の場所に夫々それを保管することが出来るやうになつたのは、誠に結構な次第である。此等の印刷には、昭和十年十二月から昭和十四年十二月まで三年一箇月の日子を費した。尙、之に付て司法省の當局が直接間接に多大の援助を與へられたことを、茲に深謝する。

昭和十四年十二月

第九小委員長 加藤 正 治

附記

第九小委員會に屬し又嘗て屬した委員の氏名は左の通りである。

○現在委員

- 加藤正治
- 尾佐竹猛
- 織田萬
- 川島信太郎
- 坂野千里
- 清水澄
- 田中耕太郎
- 寺尾元彦
- 長島毅
- 松宮順
- 中島玉吉
- 牧野英一
- 山川端夫
- 山田三良

○舊委員

- 鳥賀陽然
- 岡田朝太郎
- 神戶寅次郎
- 金森徳次郎
- 栗山茂
- 栗原正
- 末廣重雄
- 立廣作太郎
- 穂積重遠
- 三淵信三
- 池田寅二郎
- 永田安吉
- 米澤菊二
- 大森洪太

記

○裁判所構成法

裁判所構成法議事速記録

同

ルドルフ氏裁判所構成法修正案理由書

○民法

- 民法草案財産編議事速記録 九冊
- 民法草案取得編議事速記録 五冊
- 民法草案擔保編議事速記録 三冊
- 民法草案議事筆記録 四冊
- 民法再調査案議事筆記録 四冊
- 民法再調査議事速記録 一〇冊
- 民法整理會議事速記録 七冊
- 民法主査會議事速記録 六冊
- 民法總會議事速記録 五冊
- 民法施行法議事速記録 二冊
- 民法整理會議事速記録 一冊
- 民法編纂ニ關スル諸意見書綴込 一冊
- 民法草案意見書人事相續 一冊

○商法

- 商法再調(舊法時代)筆記及意見書 六冊
- 商法議事要録 一〇冊
- 商法整理會議事速記録 一冊
- 商法施行法議事録 一冊
- 商法草案 一冊
- 商法案ニ對スル意見書 一冊
- 商法修正案參考書 五冊
- 商法決議案 一冊
- 商法中改正議事速記録 二〇冊
- 商法草案議事速記録 一六冊
- 商社法第一讀會筆記録 六冊
- 商社法第二讀會會議筆記録 四冊
- 商社法第三讀會會議筆記録 二冊
- 商社法第四讀會會議筆記録 一冊

○商法關係諸法		
小商人ノ範圍ニ關スル勅令案議事速記録	一冊	
外國人又ハ外國法人ノ權利ノ目的タル不動産ニ關スル勅令案 議事速記録	一冊	
外國會社ノ支店及ヒ外國人カ設立シタル會社並組合ニ關スル勅令案 議事速記録	一冊	
○訴訟法		
民事訴訟法筆記	七冊	
民訴聯合會議事速記録	一冊	
民訴議事速記録	三六冊	
訴答文例	一冊	
人事訴訟手續法議事速記録	一冊	
非訟事件手續法議事速記録	一冊	
○刑法		
刑法聯合會議事速記録	五冊	
○諸法		
法例議事速記録	二冊	
國籍法並明治六年第三百三號布告改正案議事速記録	一冊	
戶籍法議事速記録	一冊	
不動産登記法議事速記録	三冊	
不動産登記法整理會議事速記録	一冊	
船舶登記規則議事速記録	一冊	
船舶法議事速記録	一冊	
船員法議事速記録	一冊	
銀行條例、著作權法案等委員會總會議事速記録	二冊	
行政裁決及行政裁判權限法委員會議事速記録	一〇冊	
○審議會日記		
委員總會日記	一冊	
會議日誌(第三部)	一冊	
同(第四部)	一冊	
以上		

各部ノ一

起草委員會ニ於ケル意圖ニ關スル片山大學教授へ質疑速記

明治三十二年四月二十六日午後五時開議

出席員

部長	橫田國臣君
起草委員	倉富勇三郎君
	石渡敏一君
	古賀廉三君
補助委員	柏原與次郎君
	中川孝太郎君
大學教授	片山國嘉君
部長(橫田國臣君)	是ヨリ片山さんニ意圖ニ關スル御話ヲ願ヒマ
ス	
片山國嘉君	ドウ云フコトニお話致シテ宜シイカ一向話ノ順序杯ハ

日本學術振興會

考へテ來マセヌガ義ニ餘程前デゴザイマシタ紳君ガ生キテ居ル時
ニ一ト度御照會ガアツテ其時ニ大學ノ意見ヲ聞キタイト云フコト
デアツテ大學ノ意見ヲ提出シタコトガアリマスソレガ詰リ此處ニ
現ハレテ居ルソレハ詰リ獨逸ノ眞似チシタ許リデアリマスソコト
其時ニ既ニ此書キ方ハ面白クナイカラ一ツ名稱ノ下ニ是レ丈ケノ
意味ヲ含メタモノニシタイ即チ精神障礙ト云フコトニシタナラバ
辭ハ一ツデモ有ラユル事柄ノ意味ヲ含メルコトガ出來ルカラ成ル
ベクソレニシタイケレドモ醫科大學ノ意見トアツテモ一二ノ者ノ
外ハ殆ト刑法上ノ事ニ付テハ考ヘガ丸デナイノデゴザイマスカラ
どれガ刑法ニ適當シテ居ルト云フヤウナコトノ考ヘハ付カヌソレ
デ先ヅ二ツ出シテ其内デ當局者ハゴツもガ氣ニ入ルダラウカト云
フヤウナコトデ紳君ガ司法省ノ方ニ出テ意見ヲ述ベテ二ツノ中
ツもチ御採リニナルカト云フヤウナコトヲ聞イテソレカラ此方チ

各部ノ二

御採リニナルト云フ司法省ノ傾向デアルガ此處デハドウスルカト
云フコトヲ教授會ニ掛ケテソコデ教授會ハ獨逸ノ方モサウデア
ルシ司法省ノ方モサウデアルト言ヘバ吾々ハ仕様ガナイト云フノ
多數決デ出シタ、出スニ付テハ何ントカ理由ヲ付ケナケレハナラ
ヌ其理由ハ即私ガ書イタノデゴザイマスあの時ノハ、則チ分ケタ
意味ハ獨逸邊リデハドウ云フ工合ニ解釋シテ居ルカソレチ紳君ト
二人デ書イタノデスガ大体ハ其處ニ書イテアリマス、ケレドモ其
時ニ私一己ノ意見トシテハ大學ノ意見トシテ回答シタ通りデナク
シテ一ツノ名稱デソレ丈ケノ意味ヲ言ヒ現ハス方ニシタイ其時ニ
別ノ意見ヲ出サウカトハ思ヒマシタケレドモつひ忙ガシクモアリ
書ク暇モナクシテ其儘ニ打過キタノテアリマスソレデ紳君モ一己
ノ意見トシテ書イタラ宜カラウト云フコトデアツタノデスガ兎ニ
角御手本ノ獨逸ノモ斯ウナツテ居ルカラ強イテ主張ハセラレナカ

ツタノデスソレデ多數ハ斯ウナツテ來タ、ケレドモ之レデモ意味ハ分リマスケレトモ成ルナラハ一ツノ名稱デ之レ丈ケノ意味ヲ言ヒ現ハシタ方ガ簡單デサウシテ實際上都合ガ宜カラウカト思フノデアリマス斯ウ云フ工合ニ善キ分ケルト云フト前ニ精神ト云フ字カアツテ次ニ意識ト云フモノガアル意識ト云フノハドウ云フモノデアルト云フヤウナ「ひろそひー」ノ問題ガ直グニ起ツテ來ル已ムヲ得ナケレハ仕方ガナイガ避ケルコトガ出來ルノテアリマスカラ一ツノ名稱ニスル方ガ宜一ツノ名稱ニスルノナラハ何ニシタラ宜イカト云フト精神病ト言ツテモ或ハ言ヘマスルケレトモ矢張り單ニ精神病ト云フト御手本ニスル獨逸邊リガ「ペラすころうす」ト云フ字デ精神病ヲ説イテ居ナガラ刑法ニサウ書イテアル時ニハ分ケテ説クヤウナ傾キニナツテ居リマスカラドウモ御手本ニ抗低シテ精神病ト言ツテハ意味ヲ充分ニ現ハサヌヤウデアアル、ケレト

各部ノ三

モ説ク時ニハ精神病ト云フ名稱ノ下デ二ツ解ケマスカラ敢テ精神病ト言ツテモ差支ナイ又精神ノ障礙、是ハ同シコトニナルソレ程窮屈ニ感ジナイ殆ド意味デハ同シダケレトモ感覺ノ上ニ於テ障礙ト云フト廣イ意味ノヤウ、精神病ト云フト狭マイ意味ノヤウニ御手本ニ疵ガ着イテ居ルカラサウ云フ傾キヲ持ツノテアリマス實際ハ精神障礙ト言ツテモ差支ハナイ總テ精神ニ異狀ノアルモノヲ網羅スルノニハ皆障礙デナイモノハアリマセヌカラソレデ皆精神障礙ト云フ四字ニ網羅シテ仕舞フノガ一番適當デアラウト思フノデス恰モ精神障礙ト言ヘハ詰リ精神健康ノ反對ヲ言フノテアリマス刑法ノ精神カラ見テモ此場合ニ健康デナイモノト云フニ外過ナイノデスカラ健康ノ裏即チ疾病或ハ障礙デアリマスガソレ丈ケノ事サヘ言ヒ現ハシテ置イテソレニ基イタ行爲デアレバ詰リ行爲ト其病氣ト云フモノト關聯ガアルカ否カソレガ病氣ニ基イタト云フコ

トデアレバモウ此處ニ更ニ是非ノ辨別ダトカ何ントカ云フコトハ
 言ハズトモ刑法ノ精神ハ充分ニ言ヒ現ハシテ居ルコトニナルト思
 ヒマス健康デナイ精神デ之々ノ行爲ヲシタト云フコトサヘ分レバ
 強ヒテ此處ニ是非ノ辨別ト云フ字ヲ入レズトモ意味ハ自ラ其中ニ
 含マレテ居ル却テ擧ゲテ置クト云フト是非ノ辨別ト云フコト、精
 神障礙ト云フコトハ一方ハ醫學的ノ文字、一方ハ法律的ノ文字デ
 場合ニ依テハ妙ニ問題ガ六ヶ敷クナル即チ先程ノ例ニアツタヤウ
 ナ場合ハ稍々是非ノ辨別アルヤウニ見エル殆ドアルト云フテモ宜
 イヤウデアルケレドモ醫者ノ目カラ見レバ立派ナ病氣デアル、ダ
 カラ是非ノ辨別ハ一目シタ所デハアツテ能ク分析シテ見レバアル
 ヤウデナイヤウナ場合サウ云フ時ニハ却テ二様書イテ置クト錯雜
 チ生ズル法典ヲ讀カニスルト云フコトヨリ外ニ過ギヌノデ其利益
 ト云フモノハナササウニ見エル先達實際アツタ例ハ斯ウ云フ事ガ

各部ノ四

アツタ姉ヲ殺サウトシタ、其姉ガ始終自分ヲ虐待シ來ツテ居ルノ
 ミナラズ酒ノ中ニ毒ヲ入レテ己レヲ殺サウトシタソレデ姉ガサウ
 云フ考ヘデアレバ黙ツテ其儘犬死ニ死ヌ譯ニハ往カヌカラ裁判ヲ
 能クシテ貰ハナケレハナラヌ、デ事件ノ裁判ヲシテ貰フノニハ自
 ラ犯罪人ニナラナケレバイカヌ姉ニ傷ケルト云フコトハ悪ルイケ
 レドモ傷ケレバ裁判所ニ引ツ張ラレル、引ツ張ラレ、バ自分ノ意
 見ヲソコデ述べテ充分ニ姉ノ所爲ガ是迄間違ツテ居ルト云フコト
 ガ分ルシ事理ガ明白ニナルカラ姉ヲ傷ケルコトハ悪ルイケレトモ
 裁判所ニ呼出サレテ其裁判ヲ着ケテ關係ヲ明カニシテ貰ヒタイ敢
 テ姉ヲ殺スノデハナイガ裁判ヲシテ貰ヒタイノテアル斯ウ云フ事
 カラ充分ニ其準備ヲシテ姉ニ傷ケタト云フ事件ガアリマスソレ杯
 ハ問答ヲシマスルト記憶ハ實ニ良クシテ何事モ明瞭ニ答ヘマスル
 五十幾ツノ者デスケレドモ子供ノ時ノ事カラ今日ニ至ルマデ姉ト

ノ關係自分ノ一身上ノコト、實ニ少シモ違ハヌヤウニ吾々モ及バ
ヌ程ノ記憶力ヲ持テ居ルあれノ言フ通りガ事實ナラバ一ト通りノ
理窟ヲ持テ居ル其點カラ見レハ是非ヲ辨別シテ居ルヤウデアアル、
ケレトモ其精神ノ内部ヲ解剖シテアルト餘程前カラ既ニ病氣デア
ル酒ノ中ニ毒ガ遺入ツテ居ルトカ云フヤウナコトガ著シク病狀ヲ
現ハシテ來タ夢想ニ過キナイノテアリマスサウ云フ風ノ場合ニハ
是非ノ辨別モアリ精神病モアルソレデ斯ウ云フ際ニ今ノ是非ノ辨
別ヲ強ヒテ主張スルト云フト精神病デアルト云フコトノ鑑定ヲ或
ハ疑フカノヤウナコトモアリマスルソレカラ精神病デアルソレガ
病的ノ行爲ナラモウ其行爲ハ罰セヌト云フコトデアレバ強ヒテ是
非ノ辨別云々ハ首ヘズトモモウ用ハ足りテ居ルカラ却テ簡單デ明
瞭デ是非ノ辨別ト云フヤウナコトハナイ方ガ私ハ宜イト思フ故ニ
此處ノ所ハ字句ヘドウナルカ知ラヌガ先ツ「精神ノ障礙ニ因リタ

各部ノ五

ル行爲ハ罰セス」ト云フキウナ意味ノ短イ書キ方ニシテソレカラ
但以下モ「精神病ニ罹ル者ハ情狀ニ因リ」此「精神病ニ罹ル」ト
云フヤウナコトハ要ラヌ唯ダ「情狀ニ因リ」デ宜イ總テ短クシタ
方ガ宜カラウト思ヒマス總テ精神病ノ中ノ立派ナ精神病ハ外ノ刑
法ニハ「わしんじん、ぶれーじじん」ト云フコトガ特ニ擧ゲテア
リマスケレトモ是ハ無論精神障礙ノ中デ説イテアルソレカラ無意
識ト云フコトデアリマスガ是ハ長ク續カヌ所ノ一時ノ精神障礙ニ
過ギナイ一時分ラナクナツタト云フノデ所謂精神障礙ノ小別ニ過
ギナイ精神病ト云フモノハ色々ノ情狀ガアツテ此情狀ト此情狀ト
集マツテ居ル何ント名ヲ付ケルカ名ヲ下サレヌヤウナモノガ通例
精神病ソレカラ著シク無意識ト云フコトハ一部ノ精神病ヲ現ハス
之ヲ概括スル辭ガナケレバ之ヲ書キ分ケルノモ已ムヲ得ヌコトデ
アリマスケレトモ日本デハ是迄ノ所デ癡癡、白痴、精神病者ト白

痴者ト相對シテ言フノ習慣ハアリマスケレトモ無意識ト云フコト
チ特ニソレニ對シテ言フ習慣ハナイヤウデアリマスルカラソレデ
此處へ意識喪失ト云フコトヲ言ヒ現ハスト大變ニ之ガ目立ツテ妙
ナ辭ガ通入ツテ居ルヤウニ思ハレマスルガ語リ是ハ歐羅巴ノ習慣
的ニ用キテ居ル即チ精神障礙ヲ言ヒ現ハス辭ヲ翻譯シテ出シタカ
ラ妙ニ目立ツノデアラウト思ヒマス日本デ今日新タニ法典ヲ作ル
ノニハ殊更ニ小別ニシテサウシテ又之レデ舉グ盡シタト云フヤウ
ナモノデナイ一部ノ病的ノ名稱ヲ竝ベルヨリモ總括シタ名稱デ事
ガ足りマスカラ成ル丈ケ簡單明瞭ナ書キ方ノ方ニシタイソレデ精
神病學上ノ趣意ト實ニ能ク符合スルヤウニナツテ斯ウ書キ分ケル
ト云フト其間ニ種々面倒ナ事カ生シテ來マスル、起ラヌテモ宜イ
質問ガ起ツテ見タリ哲學的ノ議論ガ生ジテ來タリスルノチすつか
り避ケルコトガ出來マスカラサウ云フ工合ニシタ方ガ宜イト思ヒ

各部ノ六

マスソレカラ實際今日吾々ノ鑑定スル時ニソレデ實用ハ充分足り
テ往ツテ今ノ是非ノ辨別云々ト云フヤウナコトハ言ハズトモ充分
實用ニハ足りテ往クノテゴザイマスシ却テサウ云フ事ヲ細カニ舉
ケルト鑑定ノ命令杯ガアルト云フト妙ニ問題ガ横道ニ導入ツテ餘
計ナ事ニ時ヲ費シ腦力ヲ費サナケレハナラヌサウシテ判斷ノ上ニ
必要ガアルカト云フト殆ド不必要ナ唯ダ哲學的ノ議論チスルニ過
ギヌヤウナ結果ニナリマス是迄ノ經驗ニ依テ必要ヲ認ノマセヌカ
ラ此處ノ所ハ「精神障礙ニ因ル行爲」ハ之ヲ罰セスト云フコト丈
ケニ致シテ欲シイソレハマア吾々ノ醫學上カラノ希望デアリマス
ソレカラ後トノ條モアリマスケレドモ後トノ條ハ又別デゴザイマ
セウ

倉富勇三郎君 「精神障礙ニ因ル」ト云フトソレガ原因ニナツテ、

、、、、、、

片山國嘉君 以前御回答シタトキニハ「基キタル」ト書キマシタケ
レドモ總テノ所ガ「因」ノ字ガ書イテアリマスカラ「因」デモ「
依」デモ同シコトデアルト思ヒマス

倉富勇三郎君 サウスルト一般ニ醫學上デ精神障礙ト云フコトハ餘
程廣イモノデアル是ハドノ位ノ程度迄往クモノデアリマスカ

片山國嘉君 其程度論ニ至ルト界ト云フモノハナイノデス、チヤン
トシタ界ト云フモノハナイ身体ノ病氣ニ於テモ其通り、其所ニ至
ツテ輕減責任能力ノ論ガ起ル

倉富勇三郎君 例ヘハ一ツノ夢想チ抱イテ、有リモシナイコトチ有
リハシナイカト懸念チシテ見タリ或ハ事實ト違ツタ想像チスルト
云フヤウナコトハ精神ノ障礙ニナリハシマセヌカ

片山國嘉君 普通ノ夢想デ精神ノ誤解デアレバ説明チ與ヘレバ了解
ガ出來ル十人ノ人ガ分ルヤウニ材料チ與ヘテ説明シテモソレニモ

各部ノ七

拘ハラズ妙ナ考ヘチ持ツト云フノハ病氣ナンドス

石渡敏一君 酒チ飲ンダ上デ以テ行爲チ爲シタソレハ少シデモ、多
量デモ區別ハナイノデスカ

片山國嘉君 量ノ多少ヨリモ精神上ニ現ハレタ所

石渡敏一君 少シ醉ツタノデスナ、醉ツテヤツタトナツタナラバ皆
障礙ノ中ニ入レテ仕舞ヒマスカ

片山國嘉君 皆ト云フ譯デハナイ

石渡敏一君 ドウ云フ工合ニナリマスカ

片山國嘉君 其中ニ病的ト看做ス程ノ度合、ソレカラ其處迄ノ界ノ
所ハ立派ナ精神障礙ト云フ中ニハ算入仕難イ

石渡敏一君 斯ウ云フ辭ガ使ツテアリマスガ之ガあなたノ言フ所ニ
當ルカドウカ今ノ精神障礙ト云フ辭デハ廣過ギタイカヌ、ソレデ
精神作用ノ病的ノ障礙ト云フ辭ガ使ツテアル

片山國嘉君 獨逸ノガサウデスネ「くらんくはふと」、病的ト云フ
字ガ通入ツテ居ルノデスナ

石渡敏一君 此精神ノ障礙ト云フコトハ身体ノ健康ヲ害スルコト、
精神ノ障礙モ身体ノ障礙モ總テ含ムモノト言ハレナイカソコハド
ウ云フモノデスカ

片山國嘉君 ソコハ解釋ノ付ケヤウデスガ障礙ト云フト廣過キルヤ
ウニ思フト云フノナラバ「病」ノ字ヲ換ンデモ差支ナイ

古賀廉三君 私ハ「病」ノ字ヲ付ケタクナイ、ト云フノハ酒ヲ飲ン
デソレガ原因ニナツテ精神ガ益ク變化スル所謂酒ノ原因デ病トナ
ル人モアルソレカラ酒ヲ飲ンデ酔ツテ精神ニハ何ニモ變動ハ生ジ
ナイケレドモ其酔フタガ爲メニ非常ナ勇氣ヲ起シテ精神病ニ非ズ
シテ酒ノ力デ仕事ヲスルト云フ人間モアルソレハ病氣カト云フト
病氣デハナイ酒ノ力デ精神ガ益ク狂ツタノデハナイ酒ノ勢ヒガ多

各部ノ八

少精神ニ影響チ及ボシテサウシテ或行爲ヲ爲シタト云フノ區別ハ
アリハシナイト思フ例ヘバ私ガ今此處デ酒ヲ飲ンデ駭町シテ折角
ノ議論最中眠ツテ仕舞フ實ニ不埒千萬ナ話デ私ノ本意デハナイ病
氣カト言ヘバサウデハナイ、或ハ酒ノ勢ヒデ或仕事ヲ爲スコトモ
アル若シ「病」ト云フ字ガ何處カラ何處迄ト云フヤウニ疾病、健
全ノ區別ガ立テバ宜イガ屢々今ノヤウナ場合ニハ混ズル、眠ルモ
亦私ノ頭ニ異常ナ結果ヲ起シテモ結果ハ同シコトテアルサウスル
ト責任ヲ付ケナケレハナラヌ

片山國嘉君 付ケル付ケナイハ別問題トシテ其間ニはつきりトシタ
界ト云フモノハ今ノ酒ノ酔ガ病的ノ酔カ、はつきり之カラ以上ハ
「病」ノ字ハ付ケラレル之レカラ以下ハ付ケラレヌサウきちんト
シタ界ハ障礙ニシタ所ガナイ疾病ニシタ所ガナイ、ナイケレドモ
吾々ハ是ハ病氣ノ中ニ入レル是ハ病氣ノ中ニ入レヌト言フノニハ

サウ無暗ニハ言ハヌ、依リ所ガアル普通病氣ト先ヅ見ルヤウナ依
リ所ガアツテ始メテ此醉ヒ方ハ病的ノ醉ヒ方ダ是ハ成程醉フテハ
ヤツタケレドモ病的デハナイ又生理的ト看做スト云フ凡ソノ界デ
、、、

古賀廉造君 あなたノ謂フ精神障礙ト云フノハ病的障礙デナクテハ
往カヌノデスカ

片山國嘉君 サウデス

古賀廉造君 サウスルト眠ツテ居ツテ夢ヲ見テ働ク

片山國嘉君 夢ノ爲ノニ行爲チスルノハ病氣デス

古賀廉造君 夢ガ病氣ダト云フト皆夢ヲ見ル

片山國嘉君 夢ヲ見ルガ病氣ト云フノデハナイ夢ノ爲ノニ行爲チス
ル其行爲ハ病的デスナ

古賀廉造君 健全ナル立派ナ人間デ頭ニハ少シモ障礙ハナイケレト

各部ノ九

モ眠ルト時々踊ツテ見タリ何カスル

片山國嘉君 無意識ト云フコトヲ舉ゲルノハサウ云フ場合

古賀廉造君 無意識ト云フノハ病氣ナンドスカドウデスカ

片山國嘉君 無意識ト云フノハ其時ノ現ヘレガ病氣ノ現ヘレ

古賀廉造君 サウスルトあなたノ御説ニ據ルト障礙ト云フノハ必ズ

病氣ト極マツテ居ルノデスナ

片山國嘉君 サウデス當リ前ノ健康ノ人ニアルベキモノデナイ

古賀廉造君 當リ前ノ健康ノ人デ障礙ノアルコトハアリマセヌカ

片山國嘉君 其障礙モ名ノ付ケヤウデス、ケレドモ今ノ酒ヲ飲ンデ

勢ヒチ付ケテ當リ前デハ暴行ハシナイケレトモ腹立チマギレニ暴
行チシタト云フノハ生理的ノ區域ニ道入ツテ居ルソコデ障礙ト云
フ字デソレ迄モ含ムノ虞ガアル、解釋ノシヤウニ依ツテ道入ツテ
來ルカラ困ル漠然ト仕過キルカラ何ントカソコニ「病」ト云フ字

チ付ケテ稍々障礙ト云フ中ニモ界ヲ立テ、はつきりサセヤウト云フ所カラ獨逸邊リノ病的障礙ト云フ文字ガ出テ來タ

古賀廉造君 酒ヲ飲ンダ結果デ一時精神ノ普通ノ働キチ妨ゲラレタ是ハ病氣デナイト云フコトガ出來ヤウト思フ丁度 醉劑ヲ飲ンダ一時精神ガ狂ツタヤウナモノデアル

片山國高君 癡醉劑ヲ飲ンダソレノ利イテ居ル精神病ト云フモノハ健全ノ狀態デハナイ其癡醉劑ノ爲メニ精神ノ働キ具合ガ丸デ變ハツテ仕舞フソレダカラ矢張り一時ノ

古賀廉造君 一時ノ疾病ト云フコトガ言ヘマスカ

片山國高君 疾病ト云フコトニ付テ獨逸邊リデ精神病ト云フモノト無意識ト云フモノチ分ケルノハ其處チ隔フ、病ト云フニハ經過モナケレハイカナイ又之々ト云又條件ガ備ハツテ居ラナケレハナレヌ、ケレドモ健康ニ對シテノ符牒デスカラ獨逸ノ書キ方ヘ「くら

各部ノ一〇

んくはふまじ、ソコマデ及ブ病氣ノ種類、病氣ノ種類ニ寄ツタ病、ソレダカラ「病」ト云フ字ハ或ハ入レタ方ガ誤解ハ少イカモ知レヌ私ノ考ヘデハ精神ノ障礙丈ケデ澤山ダケレトモ漢ト仕過ギルト云フ御懸念ガアレバ獨逸流ノくらんくはふまじト云フ字チ入レテ疾病障礙ト言フカ病症ト言フカ、病症ト云フ字ハ使フタ方ガ却テ宜イカモ知レヌ

古賀廉造君 私ハ病氣ト云フノガ氣ニ障ルノデス、ト云フノハ今ノ無意識ノ行爲ハ病氣デナイ病氣ニハ御説ノ通り條件ガ備ハツテ居リ經過ガナケレバナラヌソレデモ病人トシテ見ルベキモノト病人デナイトシテ見ルベキモノガアル結果ハ同シコトデアツテ病デアルトナイトデ一方ハ責任ガアリ一方ハ責任ガナイト云フコトニナツテハ困ル私ハ病氣ト云フコトハ言ヒタクナイ

片山國高君 其時ノ精神ノ狀態ハ並ノ人ノ狀態デナイ

古賀廉造君　くれーさノ言フテ居ルニハ無意識ノ有様ハ病氣ノトキ
ト矢張り病氣デナイトキトアル斯ウ言フテ居ル病氣ニ付テハ病氣
ニ相當スル條件ヲ備ヘテ居ラナケレバナラヌ併シ無意識ノ場合ニ
於テハ屢々病氣ニ不相當ナル場合ガ起リ條件ガ缺ケテ居ルソレダ
カラ「病」ト云フ字カラ觀察スルト云フト無意識行爲ト云フモノ
ハ精神病ト云フモノデハナイ斯ウ言フテ居ルソレデ病氣ト云フ字
ヲ入レルト若シ此議論ガ行ハル、ト何分ニモ全ク精神ノ喪失デヤ
ツテ居ル事柄ガ却テ病氣デナイト云フ譯デ刑法ノ文面ニ違フカラ
無罰トスル譯ニハ往カヌ

片山國嘉君　「くれーさ、ぐらうてる」ノ書イタモノヲ御話スルト
無意識行爲ト云フモノヲ何處デ説イテ居ルカト云フト精神病ノ書
物ヲ見ルト精神病ト精神病的状态、斯ウ分ケテ其精神病的状态ト
云フ中デ説イテアルソレカラ障礙ト云フコトモ遣入ツテ居ル矢張り

リ「よしこばちつく」ノ状態ト云フ中ニ遣入ツテ居ルソレダカラ
病的ト云フ中ニ矢張り入レテアル

古賀廉造君　病ノ如キモノデスネ

片山國嘉君　精神病状態ト斯ウ云フノテス

古賀廉造君　病ノ如キモノト云フ

片山國嘉君　病ノヤウナ状態、サウ云フテモ宜イカモ知レヌ、矢張
リ病ノ状態ニナリマスネ普通精神病ト云フノハ色々ナ障礙ヲ集メ
テ組立ツタモノ、一ツノ形ヲ成シタモノヲ言フノテアルガ其形ヲ
成サヌモノガ精神病状態テアル其中ニハ今ノ無意識ハ皆遣入ル

古賀廉造君　サウ云フ説明デアル「病」ト云フ字ヲ用キテモ何レテ
モ、、、、、、

片山國嘉君　詰リ病デアアルナイト云フコトハ健康ト云フコトチ一方
ニ假リニ立テルソレニ對スル名稱ダカラ健康ト病ト分ケタラソレ

デチャント分ケラレルカト云フト矢張りチャントハ分ケラレヌド
ウシテモ輕減責任能力ノ論ハ起サナケレハナラヌ

古賀廉造君 私ハ「病」ト云フ字ハナクツテ精神障礙デ置キタイデ
スナ

片山國嘉君 吾々ハ意味ニ於テ些ツトモ差支ナイソレガ宜イト思フ
ケレトモ今ノ障礙ト云フト廣過キル、是ハ心持チデスナ何ンダカ
廣過キルヤウナ心持チガスルト云フコトテアルカラソレナラバ「
病」ノ字チ入レテモ宜イ

古賀廉造君 ソレカラ忿怒若クハ怨恨、是ハ精神病ノ中ニ遁入ルノ
テスカ

片山國嘉君 忿怒ノ中ニハ精神病ニ遁入ルモノガ澤山アリマス例ヘ
バ激怒ト云フノハ精神衰弱症ダト云フ具合ニ世間デ言フテ居ルソ
レハズツと其人ノ子供ノ時カラノ精神ノ發達ノ具合、知能ノ性質

等チ謂ベテ來ルト病的ノ原因ガ澤山アル普通ノ人ナラバソソナニ
激シク怒ルモノデナイ斯ウ云フノナラハ病的、ソレチ幾ラ調ベテ
見テモ何ニモナイ少シモ其基礎トナルベキモノガナイト云フ時ニ
ハ吾々ハ分ラナイ、裁判所ノ方デハ生理的他ノ事情ハ斯ウダカラ
ト言ヘハ輕クスルソレダカラ吾々ハ病氣ト云フニハ唯ダ無暗ニハ
言ハヌ

古賀廉造君 ソレカラ無意識ノ時ニモ私ガ眠ツタ儘デ人チ打擲ツタ
リ人チ殺スト云フ行爲チ爲ス之レモ矢張り前カラ事チ調ベタ上デ
、、、、、

片山國嘉君 あなたガ眠ツテ人チ殺シタ

古賀廉造君 ソレモ其行爲丈ケデハイカヌノデスナ

片山國嘉君 サウデス前ニ必ズ吾々が遺傳生活誌ト云フモノチ皆調
ベテサウ云フモノチ見ルト大抵幾分ノ依リ所ハアルノデスネ其時

限リデナクシテ暴行ハシナカツタケレトモ始終夜中ニ起キテソコ
ラチぶら々々歩ルイテ居ツタトカ、何ニモナクテハ分ラナイ

古賀廉造君 始メテ起ツタノヘドウデス

片山國嘉君 始メテ起ツテモ其時ノ狀態ガ當リ前ノ人ニアルベカラ
ザルコトデアレバ病的ト見ルコトガアル、ケレドモ普通ノ人ニモ
多クアルコト、云フヤウナモノナラバ病的トハ言ヘヌノデスナ併
シ今ノ目チ醒マシテ暴行チシタトカ云フヤウナコトニナレバ餘程
ノ原因ガナケレバ普通ノ人ハソクナ事チスルモノデナイカラ病的
ト見ラレルカ或ハ精神病ノ狀態ト見ラレルコトガアリマス幾分力
他ニ依リ所ハアルノデス、ケレトモ精神病ノヤウニ見エテ居ツテ
サウデナイモノモアリマセウ、ソコハ界ノ所デ立派ナ界ガ事實ノ
上ニナイモノデアアルカラ分ラナケレバ吾々ハ精神病ト認ムルノ依
リ所チ見ナイ斯ウ云フノデス

古賀廉造君 ソコガ病的ト云フ字ハ解釋ニ屬スルケレドモ「病」ト
云フ字ガアツテ見ルト病デナイト見ラレルト矢張り夢中デヤツテ
居ルモノチ割シナケレバナラヌト云フ事實ガ生ジテ來ル

片山國嘉君 ソレハ唯ダ實物ノ上デ「すざいりんぐ」ト言ツテモ矢
張り同ジコトデスネ單ニ疾病、精神病ト言フタ所ガ同ジデス今日
迄精神病ト言ヒ切ルノニハ一ノ病形チ爲シタモノ丈ケテ精神病ト
謂フ、其觀念チ打破ラナケレバイカヌ一体あれハ愚ナ話デス一定
ノ形チ備ヘタモノ丈ケテ精神病、言ヒ換ヘレバ病形チ備ヘタモノガ
精神病、斯ウ云フコトニナル證據ノ充分デナイモノハ病氣ダケレ
ドモ病氣トハ言ハヌ斯ウ云フ話ニナル、ケレトモソレハ愚ナ話デ
ソクナニ小別ノ出來ルモノデナイ健康不健康ノ上ト下トノ界チ立
テ、サウシテ其間ノ所ハ立派ナ界ハ付カヌモノ、是ハ事實デス強
イテ付ケルト云フコトハ出來ヌモノテスカラ成ルベク付ケヤウト

云フコトヨリ仕方ガナイ

石渡敏一君 酒ヲ飲ンダ時分ニ生理上カラ來ルノト、、、、、、、

片山國嘉君 生理的ニ算入スルノト病的ニ算入スルノト

石渡敏一君 其界ガ六ヶ敷イ

片山國嘉君 六ヶ敷イケレトモ、、、、、、

石渡敏一君 サウスレハ病的ノモノチ區別スル方ガ便利デセウガド

ウデセウ

片山國嘉君 或ハ多クノ人ハ便利ト言ヒマセウ

古賀康造君 酒ヲ飲ンデヤツタコトハ知ラヌト云フコトガアリマス

ナ

片山國嘉君 ソレハ知ラヌト云フノト實際知ラヌノトアリマス

古賀康造君 實際知ラヌノハドウデスカ

片山國嘉君 眞實知ラヌト云フノハ病氣デス

各部ノ一四

石渡敏一君 もーごすれート云フ人ハ病氣ノ中ニ所謂瘋癲ヲ入レズ

ニ居リマスガナ、始メカラ知能ノナイモノデアアルカラ病氣ノ中ニ
入レルコトハ出來ヌト言ツテ居ルノデスカ

片山國嘉君 瘋癲ヲ病氣ニ入レナイ

石渡敏一君 いちれツと、先天的知能ノナイモノデアアルカラ入レヌ

ト言ツテ居リマスガソレハドウ云フモノデアアリマセウカ

片山國嘉君 獨逸杯ノ刑法ニ付テ論ガアルノデス病的ノ障礙ト云フ

ト成立ツタ病氣ニ付テ言フノト、マダ成立タヌ前カラノモノハ道

入ラナイノダカラ之モ含メルヤウニ書カナケレバイケナイト云フ

ノトアル今ノ障礙ト言ツテモ發育障礙、精神ノ發育セル、、、、、、

石渡敏一君 あなたノ御考ヘハごツちデスカ

片山國嘉君 無論障礙ノ中ニ入レヤウ、精神ノ上カラ言フト發達セ

ヌノデアアル其發達セヌノハ身体ノ發育ニ伴ツテ往ク子供ノ時ニ頭

チ打ツタトカ、、、、

古賀廉造君 今ノ問題ト同ジコトデスガ子供ノマダ精神ノ發育セヌ
ノトソレカラ老人ノ精神ノ衰弱デスネ、あれハ違フデスカ同ジコ
トデスカ

片山國嘉君 白痴ト云フ

古賀廉造君 ソレマデ往カヌ當リ前ノ人間デアツテ極ク精神ノ、、、
、、、

片山國嘉君 同ジヤウナ具合ノモノデス

古賀廉造君 同ジ具合ノモノ、如クニ子供ノ小サイ七八歳ノ者ハ精
神ノ障礙ト言ヘマスカ

片山國嘉君 言ヘマス、ソレガ是迄ハ分ケテ來タカラ少シ無理ナヤ
ウナ心持チガスル段々障礙ノ中デ皆説イテ居リマス

石渡敏一君 精神ハはつきりシテ居ルはつきりシテ居ルケレトモ人

チ殺シタイトカ何ントカ云フ念慮チ抑ヘラレルト抑ヘラレヌイトデ
氣違ヒデアアルナイチ區別シテアル詰リ自分ノ心ノ働キデ以テ抑ヘ
ルコトガ出來ルモノハ通常ノ人間ダ、抑ヘルコトガ出來ナイノハ
氣違ヒダ斯ウ言フテ居リマスナ

片山國嘉君 精神病ノ害物デハ皆サウ言ツテ居ル

部長（横田國臣君） 何ハドウデセウネ刑法カラ論ジタ折ニ意思ガ
本統ノ意思デナクシテ犯シタトカ或ハ意思チ止メラレタカスルモ
ノハ罰セヌサウスルト丁度ソレト今ノ精神病トカ何ントカ云フモ
ノト合フ、精神病ト云フノハ今ノ意思ト云フモノチ何かダ妨ゲテ
ナイヤウニスルソレガ或ハ意思チ止メタトカ云フコトニ丁度合フ
縱令精神病ト言ツタ所ガ、唯ダ私共ハ精神病ハドンナモノカ知ラ
ヌケレトモ精神病デアツテモ何ンノ事モ知ツテ居レバ腦病トカ云
フ理窟デアラレルソレチ免スルコトハドウシテモ出來ナイ唯ダ意

思ト云フモノガ本心デアルカ本心ヲ止メラレダカガ界ニナレバ宜
イト思フ

片山國嘉君 詰り意思ト云フモノガ精神病ノ爲メニ變ヘルカモ知レ
又精神病ト云フモノハ精神ノ成立チカラ説カヌト六ヶ敷クナリマ
スガ精神ハ何ンダト云フト腦髓ノ働キ、其腦髓ニ病氣ガアレバ精
神病ガ起ル腦髓ノ健康ノ時ニハ病氣ガ起ラナイ是ハ動カスベカラ
ザル原則デス、ソレダカラ意思ト云フモノハ精神ノ中ノ外ニ向テ
ノ働キデスナ、其内容ノ腦ニ病氣ガアツテ精神ヲ組立テル上ノ腦
ノ作用ノ上ニ間違ツタ所ガアレバ意思ト名ツケルモノガ勢ヒ變ヘ
ツテ來ナケレバナラヌ病氣ガアツテ其行爲ガ精神病ニ依テ起ルト
云フ時ニハ健康ノ意思カラ起ルノデハナイ

部長（横田國臣君） 病氣デナケレバ通常デナケレバナラヌ

片山國嘉君 サウデス、精神ヲ説クニハ外部ノ刺激、感覺、觀念斯

各部ノ一六

ウ説ク、ソレデ外ノ刺激ノ受附方ノ感覺ニ間違ツタ所ガアレバ後
トハすつかり變ヘツテ居ル受附具合ガ感覺ニハ違ヒナイケレドモ
ソレカラソレテ後トノ觀念トシテ現ハス時ニ違フ或ハ觀念ト觀念
ト色々結着イテ其間ニ行爲ヲ爲スト言ヘハ矢張り行爲ガ變ヘツテ
來ル

部長（横田國臣君） 酒ヲすつと飲ンデ往ク然ウスルト漸々ニ何分
ツツカ精神ガ薄ライデ往クモノカ知ラン或ハ此處マデ儘カダ一寸
一杯過ギレバぼーツと出ル

片山國嘉君 多量デナケレバ往カヌデス

部長（横田國臣君） 然ウスルト今ノ精神的ノ病ノ有様ト云フノハ
本統ノ事ヲ言フト界ハ殆ドナイ位デスネ

片山國嘉君 ヤチントシタ界ハナイ

部長（横田國臣君） 今ノ精神ガ薄弱ニナルト云フモノモアルンデ

スネ

片山國嘉君 ソレダカラ「之ヲ罰セス」トアリマスケレドモあそこ
ヲ「精神病者ノ行爲ハ其罪ヲ輕減シ又ハ之ヲ罰セス」

古賀廉造君 又ハ監置スル、病院ニ送ル

片山國嘉君 精神ノ發達ガ極ク鈍イカラ精神病ノ中ニ墮者ハ入レル
ト云フヤウナモノヲ裁判官ガ罰スル其時ニハ輕ク罰シテ置クソレ
カラ罰シナイモノハ無論罰セヌケレドモ其代ハリ監置ノ方デ處分
シテ往クソレダカラ兩方要ルソレデ輕減スルト云フコトヲ次ノ希
望トシテ出シタイノデス

古賀廉造君 私モサウヤリタイサウスレバ障礙ト云フ廣イ意味ノ文
字ヲ用キテモ害ハナイ

片山國嘉君 多少鑑定ガ間違ツテ居ツテモ大キナ害ハナイソレカラ
私ハ次ノ年齢ノ所ニ至ツテモ其精神デヤツテ歳キタイ

各部ノ一七

古賀廉造君 あなたハ年齢ハドノ位マデガ日本人トシテ適當ト云フ
御考ヘデアリマスカ

片山國嘉君 之レモ日本人ハ幾ラトカ何處ノ國ノ人ハ幾ラトカ云フ
チャントシタ區別ハナイノデス大變ニ日本人ハ早熟ダトカ云フケ
レドモ併シ大体ニ於テ日本人デモ歐羅巴人デモサウ大シタ違ヒハ
ナイ

石渡敏一君 病的ノ障礙トソレカラ只ノ障礙トハ幾ラカ程度ガ違フ
モノト云フコトハ認メナケレバナラヌノデスナ

片山國嘉君 吾々ノ方デハ同ジコトデスガサウ解釋ガ出來ルト云フ
人ガアルナラバ「病」ノ字ヲソコヘ入レテ置ケバ幾分カ「病」ノ
字ニ引付ケテ解釋スルカラ宜イデセウ、マア氣休メ見タヤウナモ
ノデスネ事實ノ上デハ同ジデス

石渡敏一君 然ウスルト病的デナイ障礙ト云フモノハナイ

片山國嘉君 サウデス

倉富勇三郎君 輕減スル奴ハ一ツ拵ヘタイモノデスネ

古賀廉造君 あれハ必要ダ

倉富勇三郎君 事實上區別ハ殆ド分ラヌ位デアルケレドモ法律デ障礙ヲ認ムル以上ハ界ノアルモノトシテ電力ナケレハナラヌ

部長(横田國臣君) 日本文デハ精神ノ障礙ニ因リ意識ヲ喪失シタト云フ文字ハ、、、、、

古賀廉造君 意識ノ喪失デナクシテヤルコトガ多イノダカラソレハ入レラレナイ

部長(横田國臣君) 精神障礙ト云フノハネ、精神ニ障リガ出來タ斯ウ云フ事ダラウ、サウシタ折ニハ今ノ酒ヲ飲ンダ全ク意思ヲ失ハヌデモ障礙ハ障礙デアル

古賀廉造君 酒ヲ少シ飲ンダノデハ障礙ニナラナイ

各部ノ一八

倉富勇三郎君 間違ツタコトガ原因ニナツテヤルコトガ多イ例ハバ嫉妬ノ念慮ガアル事實ガ分レバ何ンデモナイガ情夫チシテ居ナイ者ヲ情夫チシテ居ルト思フテ居ルソレガ先刻承ハレバ普通ノ人ナラ直グニ分ルコトデアルケレドモ分ラヌノガ病氣デアル

古賀廉造君 然ウデナイ錯誤ニ陥ツタリ若クハ迷ヒニ陥ツタリスル時ニハ迎モ、、、、、

倉富勇三郎君 ケレドモ其爲メニ自分デ制止スルコトガ出來ナイト云フ場合デアツタナラバ障礙ダラウ

古賀廉造君 果シテ是丈ケノ精神デアレバ成程制止ハ出來ナカツタデアラウト云フコトハ醫者ノ鑑定スル所デアル兎ニ角此問題ヲ決スルニ付テハ事實上是ハ醫者ニ任セルヨリ仕方ガナイ

倉富勇三郎君 障礙ト云フモノハ一定ノ度ニ達スレバ障礙デソレカラ先キハ障礙ト云フモノハナイノデスカ

片山國嘉君 障礙ト云フ字ハ障リト云フ字デアルカラ強イテ解釋チ
スレバソコマデ往キマセウ、ケレドモ醫者ガ鑑定スルノニハ障礙
ト云フモノハ病的ノ區域ノ障礙ヨリ外ニ解シテ居ラヌ
倉富勇三郎君 サウスルト精神ニ障礙ノアル者ノシタ仕事ハ之ヲ
シナイ斯ウ書イテモ同ジデスナ必ズシモ「因ル」トカ「基ク」ト
カ言ハヌデ

片山國嘉君 「基ク」トカ「因ル」トカ云フト一層明カニナル

石渡敏一君 詰リ障礙ノ係ツテ居ル部類ノ行爲ニ付テハ其人ハ刑法
デハ無責任ニナル併ナガラ其以外ニ於テハ其人ハ健全ノ人間デア
ルカラ責任ガアル

片山國嘉君 此行爲ハ障礙ニ因ツタカドウカ、精神病ト此行爲ト關
係ガアルモノダト責任チ以テ醫者ガ言フコトニナル

石渡敏一君 一部精神ニ狂ヒガアル人デアレバ其人ノ所爲ハ全部狂

各部ノ一九

ヒノアルモノトスル斯ウ云フ説ト、サウデナイ一部狂ヒガアレバ
其狂ヒガアルニ付テ爲シタコトシカ間ハナイ、……、

片山國嘉君 其一部ト云フコトハ精神病ノ大部分ハ一部デス全部冒
サレタ爲ノニ狂フノデナクシテ一部冒サレタ爲ノニ狂フ、大抵ソ
レデス

部長（横田國臣君） 例ヘバ色氣違ヒカ何カデ其事ノミニ付テ氣
違ヒデアツテ後トノ事ハ本心デ何モ間違ヒハナイ

石渡敏一君 ソレデモ往カヌト云フ方ノ説ナンド

片山國嘉君 動モスレバ進ムト混同シテ來ル

石渡敏一君 事實ニナルト醫者ノ方ト法律ノ方ト調和スルコトハ六
ケ數イノデスナ

部長（横田國臣君） 是ハ私ハ調和シナケレバナラヌト思フ何故ナ
ラバ一部ニ故障ガアレバ外ノモ狂フテ來ルト云フノナラバ宜イケ

レドモ外ノハ狂ハヌデ居ルト云フノナラバ

片山國嘉君 狂ハヌデ居ル時期モアルノデスケレドモ少シ進ムト狂
ツテ來ル

古賀廉造君 此問題許リハ醫者任セダ、モウ仕様ガナイ

石渡敏一君 法律ヲ拵ヘルトキニハーウドウ云フモノダト云フ事實
ヲ拵ヘナケレバナラヌ犯罪ニ當ルカ當ラヌカト云フコトハ鑑定ノ
方ニ任セルノデスナ

片山國嘉君 ソレハ精神ノ發達ノ具合ヲ研究シテ拵カレバ極マル例
ヘバ感覺ト觀念ト云フモノガ土臺ニナツテ色々ヤツテ居ルモノガ
精神作用、精神作用ノ發達スルト共ニ發達シテ常ノ有様ニ止マツ
テ居ル間ハ普通ノ人間ノ精神作用ヲ爲ス今度腦髓ノ營養ガ衰ヘテ
居ル年ヲ取ルト云フトソレト共ニ減シテ往クソレハ身体ノ不發達
ト共ニ衰ヘテ往ク

各部ノ二〇

石渡敏一君 サウスルト年ヲ取ツテ考ヘガ弱クナルト云フトキモ此
中ニ遁入ラナケレハ往ケマセヌカ

片山國嘉君 考ヘノ弱クナツタノハ子供ト同ジデス

石渡敏一君 八十以上トカ九十以上トカ云フ年寄ノ犯罪モ、、、

片山國嘉君 然ウ云フノハ年齢デ眼ルコトハ難イ

石渡敏一君 此處デ以テ無罪ニスルモノガ出テ來ルノデスナ

片山國嘉君 ソレハ精神障礙ニ關係シテ居ルモノナラバ罰シナイ唯
ダ輕波ト云フコトヲ書ケバ、、、

石渡敏一君 ドウモ感覺ノ上カラ來ルノデスガ障礙ト云フ辭ガ少シ
廣過キルヤウニ考ヘラレルノデスガ是ハドウカ皆ク出來マスマイ

カナ

片山國嘉君 「病症」ト云フ字ヲ使ツテハドウデスカ

部長(横田國臣君) サウ書クト今迄ノ病人ノヤウニ見エヤウト思

フノデス矢張り精神病者ト今迄言ヒ居ツタヤウニ見エヤウト思フ
片山國嘉君 今ノ「症」ノ字ガ着クノデ幾分力違ツテ居ル

倉富勇三郎君 疾病ノ常況ニ在ル者

片山國嘉君 獨逸ノハ精神作用ノ疾病障礙ノ状態斯ウ若説クナツテ
居ル

部長(横田國臣君) 精神病ノ状態ニ在ル、心神喪失ノ常況ニ在ル

古賀廉造君 寧ロ其状態ヲ重クスルヤウニ審キタイネ希望スル所ハ

倉富勇三郎君 病氣ト極マル障礙デモ、、、、、

片山國嘉君 障礙デモ病氣ノ中、ゴツちノ繩張りニ入レルカ精神病
ノ常況ニ在ル者

古賀廉造君 精神病ノ常況ニ在ル者ト云フト民法ト同ジユナル

片山國嘉君 あれハ心神喪失ノ常況ダ

部長(横田國臣君) あなたノ通りニスレバ「精神障礙ニ基ク」、

、、、

片山國嘉君 「障礙ニ因リタル」カ

部長(横田國臣君) 「因リタル行爲ハ之ヲ罰セス又ハ輕減スル」

斯ウ言ヘバ宜イノデスナ

片山國嘉君 サウデス

横田國臣君 輕減スル場合ハドウ、罰スル場合ハドウト云フコトヲ

法律上デ區別セヌノ丈ケガ少シ漠然トスル

片山國嘉君 ケレドモ「情狀ニ因リ」ト云フコトデ大概ヤツテ往ク

デハアリマセヌカ

古賀廉造君 私ハ障礙デ宜イト思フノデスケレドモ多少ノ文字ノ上

ノ修正ハ一向差支ナイ

片山國嘉君 是ハ監置ト云フモノデ區別ヲ付ケタラドウデスカ

古賀廉造君 唯ダ懲ラスカ懲ラサヌカト云フ時ニ困ル

片山國嘉君　モウ輕減責任能力ノトキニハ罰スルト云フヨリハ唯ダ
特別ノ扱方チスルト云フ方が必要ニナツテ來ル

倉富勇三郎君　今ノ之ヲ罰セス若クハ之ヲ輕減スルト云フコトハ刑
法トシテハ書ケナイ

片山國嘉君　ソレナラソレヲ入レナイデ「監置」ト云フ字ヲ入レサ
ヘスレバ宜イ

部長（横田國臣君）　最初ハ監置ト云フノハ罰スル積リデハナカツ
タ

片山國嘉君　サウデス唯ダ抛リ込ンデ置クト云フコトデアツタ
部長（横田國臣君）　少し罰スルノモ含ムト今ノ、、、

片山國嘉君　罰スルノ心持チデスガ罰スルノデナクシテ無罪デア
ル無罪デハアルケレドモ其處ニ留メテ置クト同時ニ治療チスルノ
デスネ

各部ノ二三

部長（横田國臣君）　斯ウ云フコトニ書イタラドウカ知ラン「障礙
ニ因リテ爲シタル行爲ハ之ヲ罪セス」但薄弱ノ方ノモノハ之ヲ輕
減スルコトチ得ル

片山國嘉君　監置ノ方が宜イデセウ
部長（横田國臣君）　監置ノ方デ出來マセヌヨ、何ゼナレバ監置ガ
懲ラスト云フ方デナシニ今ノ其奴ノ、、、

古賀廉造君　監置ニハ二ツノ方法ガアル遮斷法ト自由法ト

石渡敏一君　先天的懲ラヌ奴ガアルデスガ又白痴ノ程度ノ少ナイモ
ノガアルデスネ白痴ト云フ所マデ進ンデ居ナイ奴ガアルサウ云フ
モノハ罰シタイノデスナ

倉富勇三郎君　障礙ト云フ辭ハ良イトシテソレニ次グ辭ハナイデセ
ウカ

石渡敏一君　ソレカラ無中デ以テ殺シテ仕舞フ、然ウ云フ人間ハ無

罪ニナツテ仕舞フソレハ監置シテモ仕方ナイデセウ

片山國嘉君 ソレダカラソレハ監置ヲ命ジテ例ヘバ、こツちニ留メテ置カヌデ向フヘ監督ヲ命ズル、監置ト云フコトハ必ズシモこツちニ留メテ置ク許リデナイ之レカラノ極メヤウデスガ一時ノモノハサウ云フ所ニ抛リ込ンデ置ク必要ハナイノデスホ無論放シテ仕舞ツテ危ナクナイヤウニシテ置ケ

石渡敏一君 其危ナクナイヤウニシテ置ケト云フコトニ之ヲ用ユル積リデアツタノデス

倉富勇三郎君 障礙ト云フコトハ一定ノ程度ガアツテ鑑定ノ付ク場合デナクテハイカヌノデセウ、ソレデ障礙ニ違シナイモノガアツテ鑑定ノ付カナイモノハ如何ニモ不安心デアル

片山國嘉君 鑑定ノ付カナイモノハ吾々ノ方デハ付カナイト關フ、ケレドモドウモ是ハ當リ前ノ人間デナイト裁判官ガ思ヘバ出來ル

各部ノ二三

丈ケ輕ク關シテ置キサヘスレバ宜イ

倉富勇三郎君 ソレハ通常人ト異ナルト云フコトヲ法律ガ書キ現ハスコトハ出來マスマイカ

片山國嘉君 ソレハ餘リ法律ガ細カ過ギルデセウ

倉富勇三郎君 法律ガ極メテ置カヌト普通ノ刑ノ輕減ヨリ出來ナイノデスナ

部長(横田國臣君) 率ロベるりんげツよハ除ケテ仕舞ハウジヤナイカ

倉富勇三郎君 ドウシテモ障礙ノ程度ニ違シタモノト又其程度ニ違シナイモノトニツニ區別シテ置カヌト、

片山國嘉君 障礙ノ區域ニ道入ラヌモノハ此處ニ書イテアル二項ヨリモツト輕イ

部長(横田國臣君) ニツニ區別スルトドウ云フコトニナリマスカ

日本學術振興會

倉富勇三郎君 前ノ方ハ「精神ノ障礙ニ基ク行爲」ト云フコトニ書
イテ其次ニ精神ノ作用充分ナラヌモノハ之ヲ輕減スルトカ云フヤ
ウナ意味ニシテ置ク

古賀廉造君 サウスルト精神障礙以外ニ於テ不完全ト云フモノガア
ル、不完全ニ發達スルモノハ精神障礙ノ中ニ遺入ル

石渡敏一君 精神不發達ニ對スルモノハ障礙

部長（横田國臣君） 之ヲ罰セス又ハ減輕スルト云フノモ雙手古デ
ハナイカ

片山國嘉君 サウヤレバ此處ニ關フ意味ノ者ガ罰セラレル第一項ノ
者ハ罰セラレヌソレハ文字ニ現ハレテ居ラヌケレドモ意味ガサウ
ナル

倉富勇三郎君 ドウシテモ往カヌケレバ監獄ト刑ノ範圍内トノ二ツ
中デヤルノダナ

各部ノ二四

古賀廉造君 サウヤラウジヤナイカ

部長（横田國臣君） あなた方ノ方デ是ハ精神病者トハ言ハヌケレ
ドモ併ナガラ是ハ通常ノ者デハナイト云フヤウナ鑑定ナスルコト
カアリハシマセヌカ

片山國嘉君 幾分カサウラシイトカ云フコトガアルケレドモ併シ段
段罰ベテ見ルト病氣ノ區域ニ入レラレヌ

部長（横田國臣君） 其折ニハ裁判官ハドウ云フコトニスルモノダ
ラウ

倉富勇三郎君 病氣ノ區域ニ入レラレヌト云フ鑑定ナレバ裁判官ハ
ドウシテモ有罪ニシナケレバナラヌ併シ有罪ニスルニ付テハ其場
合ハ普通ノ刑ヨリモ輕減シタイ

古賀廉造君 酌量減輕デヤツテ置カウジヤナイカ、、、、、、、サウス
ルト「精神ノ障礙ニ因リテ爲シタル行爲」トヤルノテスカ

日本學術叢書

片山國嘉君 現在デハナイ過去テアルカラ「精神障礙ニ因リタル行
爲」デスネ

古賀廉造君 斯ウシテ置カウ

石渡敏一君 廣過キルナ

部長（横田國臣君） 廣過キハシナイ唯少シ文字ガ漠然トシテ居ル
ノダ

倉富勇三郎君 障礙ト云フモノチ一ツノ術語ノモノト見テ斯ウ云フ
種類ノモノデアル

片山國嘉君 今度刑法ノ出タ時分ニズツコ其意味カ擴リサヘスレバ
宜イ刑法學者間ニハ議論ガアルカドウカ分ラヌガ醫學社會デハ適
當トスル丁度今日ノ民法ガ出テ人ガ馴レルト同ジヤウニ馴レレバ
宜イ

部長（横田國臣君） ソレハ直キ馴レマストモ

各部ノ二五

古賀廉造君 ソレカラ年齢

片山國嘉君 年齢チ上ゲル方ナラ幾ラデモ、、、、、、、少ナクトモ同
ジニ置テ貰ヒタイマア十歳ヨリ十二歳ノ方ガ宜イ、あの間ト云フ
モノハ調スルト云フヨリハマダ發育ノ途中ダカラ罪名チ付ケズシ
テ良イ人間ニシテアルト云フ側ナンダ

部長（横田國臣君） 今度ハ年齢チ上ゲテ假テ懲治場ニ入レル

片山國嘉君 懲治サヘヤレバ宜イノデス

部長（横田國臣君） 懲治ハ幾ツデス

石渡敏一君 八歳カラ

片山國嘉君 ソレカラ後トハ二十歳、ソレダカラ私ハ贊成チ得ヌカ
モ知レヌケレドモ前ガ十四ニ上ガルナラバ十四ニシテ後トノチ二
十二マデ上ゲテ貰ヒタイ

古賀廉造君 是ハ民法上カラノ關係ガアル日本ノ成年ハ二十歳ダカ

ラ犯罪モ二十ヲ超エタナラバモウ、……………

片山國嘉君 サウ云フ何ガアルナラバ、……………

部長（横田國臣君） ケレドモ刑法ノ方ガ總テ少ナイノデス民法ノ方ガ長イノダ

石渡敏一君 あなたノハ二十二デスカ

片山國嘉君 サウデス

石渡敏一君 何カ理由ガアリマスカ

片山國嘉君 身體ノ發達ハ精神ノ發達ト伴ツテ往ク、身體ノ延ビルノハ二十五ト言ヒマスケレドモ大抵三カ四デ止マル

倉富勇三郎君 今迄ノハ二十歳未滿ナラバ輕減スルト云フコトニナツテ居ツタガ今度ハ「減輕スルコトヲ得」ダカラ或ハ減輕チセヌカモ知レヌ

片山國嘉君 罰スル場合ハドウナリマスカ

各部ノ二六

石渡敏一君 一寸讀ンデ見マセウ五十三條ノ所デスナ「十四歳ニ滿サル者ノ行爲ハ之ヲ罰セス但滿八歳以上ノ者ノ行爲ニシテ重罪ニ該ルトキハ情狀ニヨリ十年以下ノ期間懲戒ノ處分ヲ命スルコトヲ得」五十四條ノ所ハ「十五歳以上二十歳ニ滿サル者ノ行爲ハ其刑ヲ輕減スルコトヲ得」トシテアリマス

片山國嘉君 サウスルト前ノ案ノ十歳カラ十五歳マテノ間ハ罰シタリ罰シナカツタリスルコトハ止メタノデスカ

古賀廉造君 サウデス

片山國嘉君 サウスルト十五歳ニ當ルモノハ以前ノヨリ損チシタノデスナ

古賀廉造君 サウナル

石渡敏一君 十四歳カラ十五歳マテノ間ノ者ハ損チスル

片山國嘉君 十歳カラ十四歳迄ノ者ガ徳チシテ十五歳ノ者ガ損チス

ル

石渡敏一君 イ、エ、サウデハナイ「十五歳ニ滿サル者」ダカラ十
五ニ至ラナイ者デス

部長（横田國臣君） 一體是ハ十五カ十六位マデハ憲治場ニ入レテ
モ宜イカモ知レヌ

石渡敏一君 外ノ國ノハ身體ノ事ヲ考ヘテ見テサウシテ憲治場ニ入
レル

部長（横田國臣君） 是非ノ辨別ハ幾ツマデ

片山國嘉君 現行法ハ十六歳

部長（横田國臣君） 今度ハ辨別ヲ削リマシタカ

倉富勇三郎君 あれハ削リマシタ

古賀廉造君 白耳義ノガ十六デスネ

片山國嘉君 十五、十六位ノ者ハ發達ノ遅レテ居ル者ガアルノデ

各部ノ二七

部長（横田國臣君） 今度ノハ憲治ノ處分ガ酷イカラネ

石渡敏一君 モウ一ツ御聞キ申シテ置キタイガ癡暈者デスナ、癡暈
者ハ障礙ニ道入リマスカ道入リマセヌカ

部長（横田國臣君） あれハ別ダラウ

片山國嘉君 あれハ別ニシタ方ガ宜イ

部長（横田國臣君） 私ハソレハ十四チ十六ニシテモ宜イ

古賀廉造君 ソレハ往ケナイ

片山國嘉君 罪人トセズシテ善人ニシテヤル

部長（横田國臣君） 憲治ト言フタ所ガ憲役ト言フタ所ガサウ格別
違ヒハセヌ

古賀廉造君 十四チ削セヌト云フノハ委員會デ以テ乾度潰レル

片山國嘉君 あなたハドウシヤウト云フノデスカ

古賀廉造君 私ハ舊トノ刑法ガ宜イト云フノデス

石渡敏一君 是非ノ辨別ト云フノガ分ラヌト云フノデ、、、、、
片山國嘉君 私ハ是非ノ辨別ヲ削ツテ（其刑ヲ輕減シ又ハ之ヲ罰セ
ス）ト十四ニ上ガツテ居ラウトハ思ヘナカツタ、ソレナラバ實ノ
テ十二マデ上ゲテ貰ハウ

古賀委員退席

石渡敏一君 二百六十四條ハドウデスカ

片山國嘉君 此一目兩目ト云フコトハ宜クナイ是ハ一目ノ視能ノ喪
失、兩目ノ視能ノ喪失ト斯ウニツニナツテ居ルガ一目兩目ト云フ
字ハ取ツテ仕舞ツテ視能ノ喪失、減弱

倉富勇三郎君 片目潰レタノハ減弱ニナルノデスカ

片山國嘉君 減弱ニナル

部長（横田國臣君） サウスルトニツ入レルノデスネ

片山國嘉君 片目兩目ト云フ代ハリニ喪失、減弱ヲ入レル

各部ノ二八

倉富勇三郎君 少シ視力ノ薄クナツタト云フノハ減弱ト言ヘマスマ

イカ

片山國嘉君 其事ニ付テ私ハ理窟ヲ言フテ寄來シタ積リナンドス――

――是ハ私ガ以前減弱トシテ寄來シタモノヲ削ツテ仕舞ツタ前
ノ二百六十三條デスネ二百六十三條ノ所ニ私ハ舉ゲテ寄來シタノ
デスソレヲ此處デハ削ツテ仕舞フテ二百六十四條ノ方ニ減弱ノ字
デナクシテ一目兩目ノ字ヲ加ヘラレタソレテ相違チ生ジテ來タ
石渡敏一君 前ノ所ト關係ガアリハシナイカ

片山國嘉君 前ノ方ニ減弱ヲ置ケバ此處ハ唯ダ視能ノ喪失丈ケデ宜
イノデスネ

石渡敏一君 「人ノ身體ヲ傷害シタル」ト云フ方ハドウナツテ居リ
マシタカ

片山國嘉君 矢張り左ノ結果チ生セシメタル者ハ云々ト書イテ並べ

テアツタ視能ノ減弱、聽能ノ減弱

倉富勇三郎君 一目兩目ノ視能ノ喪失ト云フコトハお醫者サンノ方
デハ、、、、、、、、

片山國嘉君 意味ニ於テハ一目兩目ヲ糊リサヘスレバ宜イ

石渡敏一君 片一方丈ケデハ喪失ニナラナイ

倉富勇三郎君 一目喪失シタ奴ハ

片山國嘉君 減弱ノ方ニナル

倉富勇三郎君 二百六十三條ノ方ニ遺入ルヤウニナツテ來ルデスネ

片山國嘉君 ソレダカラ刑ノ方デ加減シナケレバナラナイ

部長(横田國臣君) 此方ハモウ一週何シナケレバイケマイ

片山國嘉君 是ハ私ガ前ニ書イタモノヲ持テ來テ復タお話シマセウ、

ソレカラ強姦ニ關係シタ所ニマダアリマセウ「婦女ノ精神病意識

喪失又ハ抗拒不能ニ乘シテ姦淫シタル者ハ強姦ヲ以テ論ス」

石渡敏一君 是ハドウデスカ

片山國嘉君 是ハ前ノ改マリヤウデ字句ヲ替ヘナケレバイケマスマ

イ精神ノ障礙又ハ、、、、、、、、

石渡敏一君 ドウモ少シ廣過ギルナ、色氣違ヒデアルトカ云フト困
ル

片山國嘉君 精神病ト言ツテハドウデス

石渡敏一君 此處ノハモウ少シ狭イ方ノ意味デ向フノ人事不省ニ付

ケ込ンドト云フ意味デハアリマセヌカ

部長(横田國臣君) 強姦ノ所デスカ

石渡敏一君 サウデス、此處ハドウデス廣クシナイ方ノ意味デハナ

イカ

部長(横田國臣君) 矢張り同ジダラウ

石渡敏一君 強姦ヲシヤウト云フノニ女カラこつ掴マツテヤルト云

フノテスネ

部長（横田國臣君） ソレハ精神病デモ同ジコトダ

片山國嘉君 ソレニ乗スルデスカラ

石渡敏一君 乗スルデスケレドモ向フカラ示シテ來テヤツタノヲ強

姦ト云フノハ酷カラウト思フ殆ド自由ノ意思チナクシテ仕舞ツタ

場合チ此處ハ言フタノダラウト思フ

部長（横田國臣君） 今度ノ精神障礙ト云フコトハ殆ド之ト同ジダ

片山國嘉君 同ジニシテ置テ差支ナイネ

部長（横田國臣君） 精神病意識喪失ト云フノナラバ

石渡敏一君 今度ノ障礙ト云フノハ全部ノモノガ道入ツテ仕舞フノ

ダカラ、、、、、、、、、

部長（横田國臣君） モウ解釋サヘ分ツテ居レバソレデ宜イ

石渡敏一君 其解釋が大變六ヶ敷カラウト思フ

各部ノ三〇

倉富勇三郎君 お審者サンノ方デ極メテ貰フ

片山國嘉君 此處丈ケデナク前ト釣合チ取ツテ來レバ宜イ

部長（横田國臣君） 私ハモウ前ガアルカラ之レモ同ジ事ダト思フ

石渡敏一君 サウスルト今ノ精神障礙ト云フコトハ法律上デハ分ラ

ナクシテ醫學上デ分ルト云フコトニナルノデスネ

倉富勇三郎君 精神トサヘ思ツテ居レバ宜イ

片山國嘉君 ソレハ吾々ノ方デ説クノニモ精神病トカ精神障礙チ謂

フ、何時デモサウデス

部長（横田國臣君） 今度ハ意識喪失ト云フコトハ精神病ト斯ウ考

ヘレバ宜イ

片山國嘉君 サウデス

石渡敏一君 ドウモ少シ廣過ギルヨ、殆ド犯人ト云フ者ハナクナツ

テ仕舞フデスネ

部長（横田國臣君）今夜ハ是迄ニシテ置キマセウ

午後七時二十五分 散會

日
本
學
術
振
興
會

刑法聯合會議事速記錄

一 刑法ヲ改正スルニハ現行法ノ法文ニ就キ修正加除ヲ爲スヲ相當トスルヤ又ハ別段ニ改正案ヲ起スヲ相當トスルヤ

刑法聯合會第一回議事速記錄

明治三十二年六月六日午後三時三十分開會

出席員

副總裁	清浦	壺吾君
委員	三浦	安君
全	尾崎	三良君
全	都筑	馨六君
全	長谷川	喬君
全	富井	政章君
全	梅	謙次郎君
全	井上	正一君
全	倉富	勇三郎君
全	岡野	敬次郎君

日本學術振興會

日本學術振興會

日本學術振興會

委員	龜井	英三郎君
全	古賀	廉造君
全	石波	敏一君
全	河村	廣三郎君
全	田部	芳君
全	高谷	銆太郎君
全	土方	寧君
全	高木	豐三君
全	菊池	武夫君
全	村田	保君
全	重岡	兼五郎君
全	江木	東君
全	小松原	英太郎君

各部ノ三三

全	前田	孝階君
全	一木	喜徳郎君
全	三好	退藏君
全	横田	國臣君
全	波多野	敬直君
補助委員	中川	孝太郎君
全	柏原	與次郎君
缺席員		
委員	穂積	陳重君
全	平田	東助君
全	穂積	八東君
全	湯河	元臣君
全	小河	滋二郎君

日本學術振興會

議長（三浦安君） 諸君今日ハ總會議デゴザイマスルテ清浦副總裁
ガ出ラレル都合デアリマスガ内閣ノ方ノ都合デ差支ヘルト云フコ
トデ私ニ代理チスルヤウニト云フコトデアリマスカラ私ガ議長代
理チ致シマス、モウ二十人程御出テテゴザイマスカラ大概開會シ
テ宜シイト思ヒマスガ、モウ些ツト待チマセウカ皆デ三十三名デ
アリマス今二十名御出テニ爲ツテ居リマス

梅 謙次郎君 誰レカ意見チ述ベテ居ル内ニ來サウテアリマス過半
數チ餘程超エテ居ルノテスカラ開會シテハドウデスカ

議長（三浦安君） ソレデハ始ノマス案チ朗讀サセマス——御發
言ノトキハ御名前チ御呼ヒテ願ヒマス

（書記朗讀）

本月三十日第三部會議ニ於テ左ノ問題ニ付キ各部聯合會ノ議決チ
求ムルコトニ議決致シ候條聯合會御招集相成度此段申上候也

各部ノ三四

明治三十二年五月三十一日

法典調査會第三部長横田國臣

法典調査會總裁侯爵山縣有朋殿

一刑法チ改正スルニハ現行刑法ノ法文ニ就キ修正加除チ爲スチ相
當トスルヤ又ハ別段ニ改正案チ起スチ相當トスルヤ

高木豐三君 前會ニハ私ハ缺席チ致シマシテ實ハ此御配付ノ案チ見
テ始メテ承ツタノデアリマスカラ私ノミナラハ別段請求モ致シマ
セヌガ若シ前會ニ御缺席ニ爲ツタ方ガ多少アルナラバドウ云フ議
論デ斯ウ云フコトニ爲ツタ即チ御主張爲サル方ハ、モウ一應其趣
意チ簡單ニ御述ヘ爲サルコトチ希望致シマス

梅 謙次郎君 高木君ハ前會ト言ハレマシタガ吾々ハ此會議ニ付テ

ハ是ガ始ノデアリマス、ドウカ發案者カラ御説明チ願ヒタイ

議長（三浦安君） 横田さんニ希望致シマスガ起草委員ノ説チ先ツ御吐キニ爲ツタラドウデス起草委員ハこちらガ宜シイト云フコトナ

横田國臣君 私ハ起草委員デハナイ

議長（三浦安君） あなたハ、サウデハナイ

村田 保君 此間總會チ發議ニ爲ツタ方ガアツテソレガ多數ニナツタ

（此時重岡委員出席）

梅 謙次郎君 私ハ議事ノ進行ノ爲ノニ今一應請求致シマスガ從來ノ成行キチ離レカ説明スルヤウニト云フ御説モ出ルヤウデアリマスガ此刑法チ改正チシヤウト云フノテ調査ニ爲ツテ居リマス此改正案カ出來テ居ルニ拘ハラヌ一部修正テ足リルト云フ御意見ノ御

各部ノ三五

方カラ理由チ一應述べテ戴イタラ吾々ガ其説ニ賛成スルカ反對スルカト云フコトガ決セラルルカト思ヒマスどなたカラテモ宜シイガ一部修正ノ御意見ノ御方ノ御説明チ承リタイ

高木豊三君 私モ全く同様デ、ソレサヘ承レハ宜シイノデアリマス

横田國臣君 私ハ三好君ガ至當デヤト思フ

土方 寧君 私杯ハ一向分リマセヌガ梅君ノ御注文モ御尤モデアリマスガ私ハ双方チ承リタイ何分大切ナ事デアルカラ總會ノ意見チ聞キタイト云フコトテアツタラウト思ヒマス、サウスルト双方ノ説チ聽クガ宜シイト思ヒマス私ハ裁判所チ見タヤウナモノテ双方ノ當事者ノ方カラ説明チシテ貰ハナイト一向見當カ付キマセヌカラドツチカラテモ宜シウゴザイマス双方ノ御説ノ大體チ御説明チ願ヒタイ

（此時「賛成」ト呼フ者アリ）

石渡敏一君 實ハ此問題ハ一部全部トシテ一部ノ人、全部ノ人、改正ヲ希望スル人ガ意見ヲ述ベルト云フノガ、ソレガ六カシイテハナイカト思ヒマス吾々カラ出シタ案ヲモ實ハ一部デアラウト思ヒマス實ハ一部、全部ト云フ區別カ六カシイト思ヒマス若シあの案ニ付テ意見ヲ述ベロト云フコトナラハ述ヘヌコトモアリマセヌガ、サウテナイト私ハ問題ガ實ハ分ラヌノデアリマス問題其物カラ私ハ分ラヌノテ困ルノデアリマス

村田 保君 只今石渡君カラ問題カ分ラヌト云フコトデアリマスカラ私ノ説ヲ述ヘナケレハナラヌ私ハ一部ト全部トハ餘程明瞭ニ爲ツテ居ルト思ヒマス全部ナラハ初ノカラ終リマテ、一部改正ナラハ私ハ今日ノ刑法ノあの條ハ其儘物盜ハ何條トカ強盜ハ何條トカ或ハ其條款ハ其儘ソレテ改正スヘキモノハ改正スル削除スヘキモノハ削除スルノデアリマスカラ餘程全部ト一部トノ區別ハ明瞭テ

アルト思ヒマス一部ヲ改正スルト思ヘハ今日マテ随分辯護士或ハ裁判官カ用キ來ツテ居ツテ刑法ハ殆ンド暗ンシテ居リマス物盜ハ何條トカ強盜ハ何條トカ云フヤウナコトハ殆ンド刑法ヲ見ナイテモ條款位ハ分ツテ居ルト思ヒマス、辯護士テモ裁判官テモ條款杯ハ暗ンシテ居ルト思ヒマス、ソレテ一部改正ハ裁判官、辯護士杯モ餘程便利ト思ヒマス今日マテ行ヒ來ツテ居ル條款ハ中々多年ノ經驗上皆ノ屬實ニ浸込ンテ居リマスカラ之ハ一部ニシテ其條款ヲ動カサヌト云フコトニ爲レハ其處ハ餘程利益ト思ヒマス乍併全部改正初ノカラ改正スルコトニ爲ルト今日ノ條款ガ何百條カ千何條トカニ爲ルト云フヤウナコトテ總テノコトガ變ツテ來マスカラ餘程其處ノ所ハ今日使フ所ノ人ハ不利益ニ違ヒナイト思ヒマス、ソレテ全部ト一部ト云フコトハ、ソレデ大概分ルト思ヒマス併シ私ハドチラデモ宜シイ今日全部ノ改正チスルモ宜イダラウ又一部デ

モ宜イダラウト思ヒマス、ソレハ私ハ何ンテモ私一個ニスレハ私
 ハ全部ノ改正ナラハ全部ノ改正デモ宜カラウト思ヒマス又一部ノ
 改正デモ宜カラウト思ヒマス乍併今日ノ刑法ハドウ云フモノカト
 云フト随分此日本ノ刑法ト云フモノハ明治元年カラ抑モ出来テ居
 リマス新律綱領ノ前ニモアリマス新律綱領、新律取調ハ吾々共明
 治二年ノ二月デアリマス遂ニあれガ新律綱領ト爲ツテ明治三年十
 二月ニ頒布ニ爲ツタノデアリマス、ソレマテハ歐羅巴主義ハ益ク
 ナカツタ全ク日本ノ太寶令トカ成ハ明律ヲ主トシテ摺ヘタノガ此
 明治三年ノ新律綱領テ明治六年ノ改定律例ハソレヲ修正テ致シタ
 ノデアリマス、ソレカラ明治七年カラシテ所謂今日行レテ居ル刑
 法、刑法ヲ改正シヤウト云フノハ明治七年カラデアリマス、ソレ
 テ今日ノ刑法ハ「ボアソナード」ガ主トシテ筆ヲ執ツタノデアリ
 マス之ハ佛蘭西カラ傳ツテ來テ最初ニ筆ヲ執ツタノガ刑法デアリ

各部ノ三七

マス刑法チ一番初ノニヤラセマシタ其次カ治罪法デアリマス、ソ
 レテ此刑法通りニ皆佛文或ハ英文ニシテ之ハ各國ニ通ハシマシタ
 ノデアリマス私モ獨逸ニ往キマシタガ段々刑法學者ノ意見モ聞ヒ
 又伊太利ニモ往キマスルシ又澳太利當リニモ往キマシタ、ソレテ
 今日ノ刑法ハ歐羅巴各國ノ刑法學者ハ殆ンド一通リハ日本ノ刑法
 ハ見テ居リマス即チ今日ノ刑法ハ先ツ歐羅巴主義ニ成ツタモノト
 言フテモ宜シイ佛蘭西ノ「ボアソナード」カ筆ヲ執ツタノデアリ
 マス、ソレハ今日マデ十八年間モ使ツテ居リマスカラ之ヲ皆改正
 ラスルノハ所謂全部改正トカ云フノハ、ソコデアリマス、明治十
 五年頃カラデアリマスカラ今日ト其時分トハ時勢カ變ツテ居リマ
 ス其時分ハ憲法政治テモナイノデアリマスカラ随分刑法ノ内ニモ
 阿カシナ事カアリマス又外國トノ關係モドウシテモ刑法ニナクテ
 ハナラヌガ其時分ニハ條約モ治外法權ト云フモノデアリマスカラ

外國關係ト云フモノハ今日ノ刑法ニナイ最初「ボアソナード」ノ
起草シタノハ外國關係カアリマシタカ如何セントウトウ外國ニ關
係チシタモノダカラ、ドウシテモ取除ケト云フコトチ其時分ノ内
閣カラノ所屬命令ニ依テ遂ニ削ツタヤウナ譯テアリマスカラ、ソ
レラハ拔ケテ居リマス、ソレハ其時分ハドウシテモ、サウテナケ
レバナラヌノテアリマスガ今日歐羅巴ト對等條約ヲ結ンテ來ルト
雖分阿シナ所モアリマス其點カラ言ヘハ全部改正チシテモ宜シイ
ト思ヒマスソレテ私ハ其點カラハ全部改正チシテモ宜シイト思ヒ
マス或ハ一部改正ナラハ一部改正デモ宜シイト思ヒマス今日マテ
十八年間モ使ツテ隨分裁判官ヤ辯護士杯モ能ク心得テ居リマスカ
ラ皆初ノカラ改正ナスルノハ隨分不利益ト思ヒマス、ソレテ助ケ
ルモノハ助ケルト云フヤウニシテモ、ソレハドツチデモ宜シイト
思ヒマス乍併全部ト一部ト云フ區別丈ケハ明ニ分ツテ居ルト思ヒ

各部ノ三八

マスカラ、ソレ丈ケハ申シテ置キマス

岡野敬次郎君 只今ノ村田さんカラ一部ノ改正ト云フコトニ付テノ
御説明カアリマシタガ私ハ能ク分リマセヌガ一部ノ改正ト云フコ
トハ條文チ動かサナイト云フ範圍内ニ於テ修正チ加ヘルト云フノ
ガ一部ノ修正ト云フ意味デアリマスカ第三部ニ於テ此議案チ聯合
會ニ提出スルト云フコトニ至ツタ際ニ一部ノ修正ト云フコトハ、
サウ云フ趣意テ決議ニナツタモノカドウカト云フコトチ私ハ伺ヒ
タイノデアリマス

長谷川 喬君 ソレテハ私ガ代ツテ辯スルコトハ出來マセヌカラ控
ヘテ居リマシタガ議事ノ進行ノ爲メニ私ノ心得テ居ル所ノ前會ノ
有様チハ御話チシヤウト思ヒマス此案チあなた方ノ方ニ御廻ハシ
チスルトキニ刑法ノ草案チ附ケテ御廻ハシチシタ方ガ宜カラウト
云フ御話シモアリマシタガ若シ附テ居レバ宜シイノデアリマスガ、

ソレガアルトシテ御話シテスレバ總則ト云フモノガ一ツ出來上ツ
テ、サウシテ之ヲ議サウト云フトキニ之ヲ議スル前ニ於テ一ツ極
メテ置カナケレハナラヌ、ソレハドウカト云フト大體ヲ極メテ置
カナイト云フト是カラ先キ段々進行シテ往クノニ差支カアルト云
フコトテ以テ確カ最初ニ發言サレタノハ江木君デアリマシタ江木
君ノ御説トシテ嘗テ刑法改正ノ草案ヲハ辯護士協會ニ掛ケラレタ、
所ガ辯護士協會ハ如斯キ改正ヲ必要トシナイ又ソレハ東京ノ辯護
士協會計リテハナイ全國ノ辯護士協會ヲ議シタトキテモ矢張り如
斯キ改正ヲスル必要カナイト云フコトヲ認メタト云フコトテ其後
ニ江木君デアリマシタカ出タノデアリマスガ改正ヲスルノハ宜シ
イガ根本的改正ヲスル必要ハナイ即チ此處ニ出テ來タ案ヲ以テ根
本的ノ改正ト認メルト云フコトデアツタ、ソコテ其論カ出マシタ
ニ付テ他ニ議論カアツタカモ知レマセヌガ私カ發議チシタノニハ、

サウ云フ大キナ問題デアルナラハ一ツ總會ヲ開テ總會ノ決議ニ從
ツテ極メタ方カ宜カラウ、ソレヨリ先キニ總會ヲ開タト云フコト
ハ其前ニ副總裁カ言ヘレタコトデアツテ法典調査會ハ四部ニハ別
レテ居ルガ大體ニ對シテハ總テガ責任ヲ負フヘキモノダカラ大問
題ニ付テハ將來總會若クハ聯合會ヲ開テ決シタ方ガ宜カラウト云
フコトデアツテ、ソレガ極ツタコトデアリマスカラ、ソレナラハ
斯ウ云フ問題ハ總會ヲ開テ議シテ極メルコトニシテ實ヒタイト云
フコトテ、ソコドウ云フ事ヲ決スルカト云フニ所謂根本的改正
ヲ要スルカ非根本的改正ヲ要スルカト云フコトヲ問題トシヤウト
云フコトデアリマシタガ借テ根本的ト非根本的ト云フコトハ、ド
ウ云フ區別デアル斯ウ云フ問題カ生シテ、サウシテ或人ハ形式的
ト實質的トノ違ヒカアル即チ形式的ト云フト形式チ存シテ置ケハ
今ノ刑法ト云フモノモ條ハ存シテ、サウシテ嘗ヘハ一條ハ其儘ニ

條ハ往ケナイカラ二條ヲ斯々ニ修正シヤウト云フノガ形式又實質的ハ今ノ刑法ハ譬ヘハ禁錮ハ二月以上二年以下ソレカラ輕懲役ハ六年以上八年以下ト云フコトニナツテ居ルノテ裁判官ノ適用ヲ許サレテ居ル範圍カ狭クナツテ居リマス然ニ今度ノ案テハ餘程廣クナツテ一月以上十五年以下ト云フコトニ極メテ、ソレニ從ツテ裁判官ノ適用スヘキ法律ノ範圍カ廣ク爲ツテ居ル如斯キモノガ所謂實質上ニ於テ大イナル改正デアルカラ、ソレガ即チ根本的ト云フモノテアルト云フヤウナ論モ出マシタ或ハ、サウテナイ實質ト云フモノハドコドコデドウ爲ルカ、ソレハ事々物々、物ニ應シテ變ハルカラ分ラヌ嚙ヘハ村田君ノ死刑ヲ廢スルト云フヤウナコトガ之ヲ稱シテ根本的改正ト云フト云フヤウナ論モ出テ、ソレテ、ソレハ形式的デ定メヤウト云フヤウナ論モ出マシタ、ソレテ起草委員ノ發言カアツテ私ガ言フタノニ段々説明ヲ聽テ考ヘテ見ル所ガ

各部ノ四〇

實質上今言フタ如ク實質的ノ改正ヲ必要トスルナラバドウシテモ現行ノモノチ存シヤウト思ツテモ出來ヌコトカ生スル、ソレテ實質上チ變ヘルカ否ヤト云フコトチ極メヤウ、ソレニハ起草委員ニ於テ大體ニ於テ是々チ實質チ變ヘルト云フコトチ極メテ出シテ實ヒタイ細カイ事ハ宜シイガ譬ヘハ死刑ヲ廢スルトカ斯ウ云フヤウナコト、サウスルト云フト斯ウ云フ事ガ實質上改正ヲ必要トスルナラバ、ドウモ止ムチ得ス形式ハ捨テナケレハナラヌ、ソレテ先ツ以テ是々ト云フ箇條チ擧ケテ示シテ實ヒタイト云フコトチ請求チシマシタ、所テ段々審議ノ結果多數ニ問ヒマシタガ其說ハ迷ニ否決シテ仕舞ツタ即チ少數デアリマシタ、ソコテ丁度矢張り名前ハ違ヒマスガ根本的改正チスルカ、ドウカト云フカ如キ丁度此處ニ現ヘレタ如キモノガ出マシタ斯ウ云フ問題チ總會ニ付サウト云フ論ガ三好君カラ出マシタ、ソレチ多數ニ問フテ見マシタ所ガト

ウトウ多数ヲ得テ遂ニ總會ヲ開クコトニ爲リマシタ、ソレテ前會ト同シ論カ出ハシナイカト思ヒマスガ唯タ經過丈チ諸君ニ御話シテシテ置キマス

富井政章君 此前ノ會議ノ模様ハ只今長谷川君カラ述べラレタ通りデアリマスカラ其事ニ付テハ私ハ述べマセヌ私モ今日ノ案ニハ反對チシマシタ一人デアリマスガさうさう賛ケマシタ私ノ意見ハ前會ニモ述べマシタ通り今日刑法ノ改正チ爲スト云フコトハ決シテ早計テナイト思ヒマス現行刑法チ施行シテカラ十八年ノ歲月ヲ經テ其間ニ於テ經驗上不都合ト認メタモノハ澤山アリマス又内外ノ情況モ餘程變ツテ來マシタ歐羅巴ニ於テモ刑法ノ學問モ非常ニ進ンデ參ツテ居リマス此十四、五年前マテハ想像モシナイヤウナ主義カ行レテ居リマス又近來何レノ國チモ刑法ノ改正チ着々行フテ居リマス今日ノ此修正案チモ反對ノ點モ澤山アリマスガ兎ニ角モ

各部ノ四一

ウ十七、八年モ立ツタコトデアリマスカラ今日此改正チ試ミヤウト云フコトハ決シテ輕率ナ事テナイト信スルノテアリマス、ドコマテモ實質上是レ位ナラハ刑法ノ改正ニハ贊成デアリマス、所ガ其改正ノ程度ニ付テ今長谷川君カラモ言ハレタ通り種々様々ノ議論カ起リマシタガ私ノ考テハ到底今日ノ此案ニ關フ所ノ小修正ト云フコトハ出來ヌト思ヒマス二、三箇條ノ改正ナラハ第何條、第何條チ削除ストカ第何條ノ次ニ第何條チ加フトカ云フヤウナ、ソレガ三箇條カ五箇條ナラハ、ソレテ濟ミマスガ今日改正チヤルト云フコトテアレハ、ソシテ小サナ改正テハ往カヌ序テニ初メカラ仕舞ヒマテ審査チシテ悪ルイ所ハ速速ナク改メルガ宜シイト思ヒマス、サウシテ看レハ今日ノ刑法ノ構造チ崩サス第何條チドウスル第何條ノ次ニドウスルトカ云フヤウナコトチ言ツタ所ガ形チ成サヌモノニ爲ツテ來マス到底言フヘクシテ行レヌコトト思ヒマス、

ソレテすつかり形カ變ツテ舊ノ五十條カ今度ハ三十條ニ爲ル舊ノ
三條ガ今度ハ十條ニ爲ルト云フヤウナ、ソナコトハ少シモ頓着
スルニ及ヒマセヌ十分ニ、ソレ丈ケノ大キナ範圍ヲ改正スルコト
カ至當ト思ヒマス、サウシテ立法上少々自分デ感ルイト思フ點ニ
向ツテハ、ソレハ又適當ノ方法ヲ以テ其事ニ對シテ反對シテモ構
ハヌ再議ヲ求メルナリ其他ノ方法ヲ以テ反對シテ構ハヌ兎モ角サ
ウ云フ小サイ而シテ改正ト云フコトノ出來ナイヤウナ形テ改正ヲ
スル位ナラハ寧ロシナイモ同一デアル而シテ今日ハ大キナ改正ヲ
試ミントスル時代ト思ヒマスカラドウカ起草委員ノ案ニ對シテ議
スルコトニシテ差支ナイト云フ説ニ爲ランコトヲ希望シマス

倉富勇三郎君 本問題ノ成立ニ付テハ先刻長谷川君ノ述ヘラレタ通
リノ次第デアリマス、所ガ先刻どなたデアリマシタカ形式的ノモ
ノテアルカドウカト云フ御疑ガアツタヤウデアリマス成程此問題

ノ始マリハ先刻長谷川君カラ述ベラレタ通り根本的改正カドウカ
ト云フコトガ一番初ノノ發議デアリマス其問題ニ付テ種々討論ヲ
盡シ結局全ク形式ノモノテ實質ハ此總會ニ掛ケル限リテナイト云
フコトニ爲ツタカラ今日提出ニ爲ツタ問題ニハ根本的改正ト云フ
文字ヲ止メマシタ、ソレテ「現行刑法ノ法文ニ就テ修正加除ヲ爲
スチ相當トスルヤ又ハ別段ニ改正案ヲ起スチ相當トスルヤ」トシ
マシタノテ段々討論ノ末決定ヲシタ所ノ意味ヲ書キ現ハシマシタ
ソレテ今日ノ問題ハ刑法改正問題ノ實質ノ問題ハ含ンテ居リマセ
ヌ全ク此形式ノコトヲ此總會テ議スルト云フコトニ三部テ極マリ
マシタ、ソレテ此問題ニ付テ甚タ懸念ヲスルノハ刑法改正ノコト
カ法典調査會ノ取調ニ屬シテ會ヲ開キマシタノハ三部會テモ僅カ
ニ一回開イタ丈ケデアリマス、ソレテドウ云フ方針デ改正ヲスル
ト云フコトモ三部會デモ全ク分ツテ居ラヌデアリマシタ、ソレテ

全ク現行刑法ヲ本ニシテ修正ナスルト云フコトカ極ツテ段々進ン
テ來テ非常ナ大キナ問題ガ出テ來タラ第何條ヲ改正スルト云フノ
モ困難デアラウト思ヒマス是ニ反シテ別段ニ案ヲ起スト云フコト
ニ爲ツテ僅ニ一、二條カ三條カ改正スルト云フコトニ爲ルト是モ
阿シイコトニ爲ルト思ヒマス、ソレテ實質ノ方針カ極ラヌ内ニ形
式丈ケ先決シテ置タト云フノハ此問題ガドウデアラウカ、ソレテ
此問題ニ付テ私共ハ懸念チシテ居リマス乍併今日テハ此總會ヲ議
スルコトニ決シマシタカラ此問題ノ性質ニ懸念スルニ拘ハラヌ私
ノ考チ述ヘテ御參考ニ供シタイト思ヒマス現行刑法ノ内テ主モナ
ルモノハ是モ御斷リチシテ置キマスガ實質ニ關係チセナイテ唯々
實質ノコトヲ理由トシテ述べルト云フコトニ爲ルト殆ンド刑法全
體ニ涉ツテ述べテモ、マダ決定ノ效カアリマセヌカラ矢張り御參
考ニ爲ル丈ケテ、ソレテ十分ト云フ譯ニモ往キマセヌ又述べルト點

各部ノ四三

モ大變多ク爲リマス乍併此形式ヲ決スルニハ澤山ノ理由ハ要ラヌ
ト思ヒマス詰リ此内テ大ナル改正チスル必要カアルカドウカト云
フ事チ一、二ヲ決シタナラハ自然形式ハ極マルト思ヒマス先ツ其
内テ私杯ガ一番此形式ニ關係カアルト思フノハ刑名此刑名カ現行
刑法テハ重罪ノ刑ガ九ツ輕罪ノ刑ガ三ツ違背罪ノ刑カ二ツテ詰リ
十四アリマス其外ニモ附加刑ト云フモノガ六ツ程ゴザイマス斯ヤ
ウニ多數ノ刑名ヲ羅列シテアリマスガ執行上テハ餘リ區別カナイ、
ソレテ餘儀ナク刑期ノ長短ヲ以テ刑名ノ區別チシテ居ルニ過キナ
イノガ多イノテアリマス、ソレテ今日刑法ヲ改正スルニ付テ現行
刑法ノ通りニ如斯多數ノ刑名ヲ存シテ置タト云フコトハドウシテ
モ出來ヌト思ヒマス現ニ村田君カラ出テ居リマス一部修正ノ御案
ヲ見テモ重罪ノ刑名ヲ減スルト云フ御意見ノヤウテアリマス此刑
名ヲ減スルト云フ一點ヲ決定シタト見テモ第二編以下ノ各條ニ色

色刑名カ審テアリマスガ之ヲ悉ク變ヘハ徒刑ヲ何々ト改ムトカ或
ハ重禁錮ヲ何々ト改ムトカ云フヤウニ各條ニ付テ改メテ往カナケ
レハナラヌコトニ爲ツテ來マス、ソレカラ重罪、輕罪、違警罪、
現行刑法テハ三罪ノ區別ヲ認メテ居リマスガ是ニ付テハ實體論ニ
爲ルト御議論カアラウト思ヒマス私杯ガ今日マテノ經驗テハ此三
罪ノ區別ハ必要テナイ今日重罪、輕罪ト定メテ居ル區域カ定ツテ
居ラヌ、而已ナラス各罪ニ當嵌メルニ付テ不都合ヲ感シテ居リマ
ス是モ果シテ私杯ガ考ヘテ居ル通り此重罪、輕罪ノ區別ヲ止メル
ト云フコトニ爲レハ此點計トテモ現行刑法ノ形式ヲ存シテ量ク必
要ハナイト思ヒマス、ソレテ刑名ヲ減スルトカ或ハ重罪、輕罪、
違警罪ノ罪名ヲ減スルトカ云フコトニ付テ其理由ヲ述ヘレバ大變
煩ハシイコトニ爲リマスカラ只今ハ差控ヘマスガ、サウ云フ理由
テアリマスカラ、ソレテ此問題トシテ議スルノハ私共懸念シマス

各部ノ四四

ガ既ニ問題ト爲ツテ居ル以上ハ別段ニ改正案ヲ起スト云フコトニ
決定サレムコトヲ希望致スノテアリマス

石渡敏一君 私ハマダ一部、全部ノ問題ガ實ハ分ラヌト、ソレカ
ラ今日ノ問題ノ内ニ分ラヌノガアリマス、今日ノ問題丈ケニ之ヲ
制限スレハ修正加除ヲ爲スヲ相當トスルト云フガ先ツ吾々ノ拵ヘ
タ方ノ刑法ノ案ヲハ別段ニ改正案ヲ起スト云フ意味ニ取ツテ見ル
ト取ツテ見ラレルガ併シ是ヲハ修正加除ヲ爲スト云フコトニ取ツ
テ見レハ見ラレヌコトハナイ第一條ヲ現行法テハ「凡法律ニ於テ
罰ス可キ罪別テ三種ト爲ス」トアル此「凡」ト云フ字ヲ取り「罰
スヘキ罪」ト云フノハ可シイ罰スヘキ罪テナイ罰セラルルカラ罪
テアル、ソレテ之ハ「罰スヘキ行爲」トスルガ宜シイ、ソレカラ
「違警罪」ト云フ字ヲ取ツテ仕舞ツタ若シ是ヲハ修正加除ト云フ
方ノ案ニ直ホセト云ヘハ直チニ「第一條ヲ左ノ如ク改ム」ト云フ

コトニスル積リテアリマス、若シソレ丈ケテ以テ此案ガ満足サレ
ルモノナラハ些ツトモ差支ナイト思ヒマス、ソレカラ先キハ切レ
切レノ問題ニ爲ルト思ヒマスサウ云フコトニ今日ノ問題ヲ解スヘ
キモノテアリマスカ長谷川君ナリ其他ノ方テモ宜シウゴザイマス
ガ御説明ヲ願ヒマス

高木豊三君 略ホ前會ノ經過ノ模様ヲ承リマシタガ問題ガ善イトカ
悪ルイトカ云フコトニ付テ議論カアツテ討論セラルルヤウテハ論
ハ端ナイト思ヒマス私杯ハ御趣意ノ要領ハドコニ在ルカト云フト
既ニ先年來司法省ニ於テ出來テ居ル改正案ガ完備シテ居ル此物テ
今度ノ調査會ノ原案トシテ議事ヲ進行スルカ將タ現行刑法ノ各條
ニ就テ修正ヲ加ヘテ往クカト云フ問題デアラウト思ヒマス要スル
ニドチラテ會議ノ原案ニスルカト云フノガ問題ノ要領ト思ヒマス
又サウニ違ヒナイ、サウスルト云フト之ハ長谷川君ノ先刻言ハレ

各部ノ四五

タ通り此問題ヲ決スルナラハ先ツ案ヲ具ヘテ出サレルノガ當リ前
デアル併シ是ハ少數テ否決ニ爲ツタト云フコトナラハ仕方モアリ
マセヌガ、ソレニシテモ之ハ既ニ提出ニ爲ツテ居リマス司法省テ
出來タ物カ出テ居リマス私モ實ハ深ク研究ヲ致シマセヌガ諸君ハ
モウ御承知ノモノト見テ宜カラウト思ヒマス、サウスレハ此問題
ハ誠ニ簡單ナ問題デアリマスルガ私共今度ノ調査會ト云フモノノ
出來マシタ最初ヨリノ沿革ヲ考ヘマスルト今日此問題ノ起ルノハ
頗ル不思議ニ思ヒマス此短時期ノ間ニ刑法モ刑事訴訟法モ此十四
議會ニ提出スルト云フノテ改正スルト云フコトデアリマスガ若シ
此刑法改正案カナケレバ殆ンド希望ヲセヌノデアリマス幸ニシテ
刑法モ刑事訴訟法モ出來テ居ルト云フコトデアリマスカラ第十四
議會ニ間ニ合ウダラウト云フコトテ其事ハ既ニ概ツテ居ルト思ヒ
マス殊ニ此刑法ノ現行法ヲ修正スルト言ハレル御方ニ伺ヒタイノ

ハ刑事訴訟法ハドウスル積リテアリマスカあれモ矢張り同様テ各
條ニ就テ修正スルト云フ御論テアリマスカ、サウハ往カヌト思ヒ
マス最モ非難ノ多イ刑事訴訟法モ其儘テ改正加ヘルト云フコトハ
困難ト思ヒマス、サウスルト數年來研究ニ研究ヲ積ンテ兎ニ角刑
法モ刑事訴訟法モ案カ出來テ居リマス其物ヲ原案ニスルカドウカ
ト云フ論ナラハ今日ハ是非トモ、サウテナケレハナラヌト思ヒマ
ス故ニ此間ガ、ドノ位アルカト云フコトヲ御考ニ爲レハ直チニ分
ルノテアリマス、ソレテ現行法ノ修正ニ付テモ村田君ノ如キ御熱
心家ハ既ニ案カ出來テ居リマス是モ細カニハ拜見チシマセヌガ是
モ中々實際ニ當ツテ見ルト爲レハ體分妙ナモノテアラウト思ヒマ
ス、ソレテ反對ノ理由モ大シタ説モ承リマセヌガ辯護士ヤ裁判官
カ多少難儀スルト云フヤウナ事ハ頓ト私共ハ理由ニナラヌト考ヘ
マス、ソレテ現ニ草案カ出來テ居ルト云フコトト、ソレカラ時日

各部ノ四六

ガ切迫テアルト云フコトト他ノ法律ト一致スルニハドテラガ宜シ
イカト云フト御承知ノ如ク總テノ他ノ法律ハ名ハ修正加除ト云ツ
テモ實ハ皆根本的改正ト言ツテ宜シイモノニ爲ツテ居ルト思ヒマ
ス、ソレテ或ハ罪名ヲ減スルノガ惡ルイトカ或ハ罪名ヲ減スルノ
ガ惡ルイト云フヤウナ事ハ此新案ニ就テ自説ヲ唱ヘレハ宜シイモ
ノト考ヘマス、ソレテ私ハ是ハ初ノカラノ——此調査會ノ起ル
トキカラシテ其趣意ハ極ツテ居ルト思ヒマス故ニ委員ノ任命ヲ始
メトシテ起草委員ノ任命ガ皆其意味ヲ含蓄シテ私ハ出來テ居ルモ
ノト解シテ居リマス、夫レ而已ナラス是ヲ愈々現行ノ方チ村田さ
んノ案ノ如クニ何シテ見ルト出來ルトシテモ甚タ妙ナモノニ爲ラ
ウト思ヒマス他ノ法律ハ皆新ラシイ着物ヲ着テすつかり略ホ一様
ニ出來テ居ルノニ刑法ト刑事訴訟法丈ケガ非難ノ多イニ拘ハラス
矢張り舊ノ着物ヲ着テ出來テ居ルト云フコトハ他ノ法律トノ關係

上カラ見テモ甚ク面白クナイト思ヒマス、ソレテ此問題ハ司法省
テ出来テ居ル物ヲ案トシテ議スカ或ハ現行法ヲ一條一條ニ就テ議
シテ往クカチ速ニ御採決ニ爲ツテ宜シイト思ヒマス

富谷銆太郎君 私モ此案ハドウモ分ラヌテアリマシタ分ラヌ譯ハ此
問題ヲ現行刑法ヲドレマテノ程度ニ改正シナケレハナラヌカト云
フ事ガ詰リ問題テ其問題ニ依テ始メテ定マルコトテアルト間違ッ
テ居ツテモ、サウ云フ考テアリマシタ、ソレテアリマスカラ只今
長谷川君ノ御話シニ依テ成程問題ガ何ゼコンナ所ニ出テ來テ分ラ
ヌモノガ出テ來タカト云フコトガ能ク分リマシタ、ソコテ只今富
井君カ御述ヘニナツタノハ此案ニ對スル一ノ御意見ト云フコトテ
ゴザイマセウカ、サウ云フ御意見ト承ツタノテアリマスガ果シテ、
サウカチ一ツ伺ヒタイ富井君ノ御述ヘニナツタノハ要スルニ此問
題ヲ決スルニハ實質ノ變更ヲドレマテシナケレハナラヌカト云フ

各部ノ四七

コトテアルカラソレテ決スルコトハ三部ノ委員ニ任カシテ宜シイ
ト云フヤウナ御意見テアツタカト思ヒマスガ果シテ、サウテアリ
マスカ、サウナラハ贊成チシタイト思ヒマス又高木君ノ御述ヘニ
爲ツタコトハ此問題ニ果シテドウ云フ關係ヲ持ツテ居リマスカ、
ソレチ伺ツテ置キタイト思ヒマス

富井政章君 私ニ御問ヒハ御尤テアリマス別段ニ改正案チ起スチ相
當トスルト云フ意味テアリマス此案ニ對シテハ

高木豐三君 先刻會富君ノ言ヘレタ別段ニ案チ起スト云フコトハ舊
ト司法省テ出来テ居ル案ノ外ニ各條ニ就テ起スト云フコトナラハ
問題テナイガ私ハ司法省テ出来テ居ル案チ議シテ往クカト云フコ
トガ問題ト思ヒマスカラ問題外ニハ爲ラヌト思ヒマス

梅 謙次郎君 先刻カラ段々皆さんノ御説チ拜聴チシテ稍々問題ノ
成行カ分ツタノテアリマス、ソレニ依テ見ルト總會ニ掛ケラレテ

唯タ形式上ノ改正案ヲ起スガ宜シイカ現行刑法ニ修正加除ヲ加ヘ
ルガ宜シイカト云フほんノ形式丈ケノ間テアルト思ヒマス、若シ、
サウ云フ間テアルナラハ意味ノナイ間ト思ヒマスカラ決議スル必
要ガナイ、サウ云フ事ナラハ三部テ極メテ宜シイト思ヒマス私ハ
サウ云フ問題ガ起ル以上ハ多少意味ガアルト思ヒマシタ多分ハ修
正スル意見ガ多イノテ、ソレテ間フテ見ヤウトカ、サウテナイ唯
タ外國人ニ關スル事柄位チ加ヘレハ跡ハ皆元ノ通りテ宜シイト云
フノテアルカ、ソレニ依テ此問題ガ決セラレルト思ヒマシタ、ソ
レテ私ハ初メカラ請求チシマシタノハ其理由テアリマス無論此司
法省テ調ヘタモノハ改正ノ點カ多イ、ソレハ私ハ能ク存シマセヌ
ガ各々理由ガアルト思ヒマス併シ、ソレニ對シテ、ソシテ、ソシテ
ハ要ラヌ唯タ二、三ノ事柄チ追加スルカ變更スレハ宜シイト云フ
御意見ガ若シアレハ其理由チ承リタイ、其上デ考ヘルノデアリマ

各部ノ四八

スガ、サウ云フ事ハ議サレヌト云フコトナラハ此議事ハ全ク無用
ノ議事ト思ヒマス

尾崎三良君 私モ前ノ第三部ノ會ニ出席チシマシテ其成行チ知ツテ
居リマスガ、ソレハ大凡長谷川君ノ述ヘラレタ通りテアリマス諸
リ此前ノ會ハ兩法省テ起シタ刑法改正案チ原案トシテ何心ナク之
チ議スルモノト思ツテ出テ來マシタ、所ガ大變ナ議論カ起ツテ斯
ウ云フ改正ハ甚タ不同意テアル抑モ斯ウ云フ事チシテハ辯護士ハ
皆不服ト云フ論カアツテ又今日ノ刑法チ如斯ク根カラヤリ變ヘヌ
テモ宜シイト云フヤウナ論モ出マシタ諸リ如斯ク新ニ改正案チ起
シテヤルカ又ハ現行法ニ修正チ加ヘテ仕舞ウカ此根本ガ極ラヌ以
上ハ議サレヌ是ハ隨分大問題ダニ依テ總會ニ付シタラ宜カラウト
云フコトニ爲ツタヤウニ聽テ居リマスガ私共ハ先達テ既ニ原案ト
シテ付セラレタ刑法改正案チ以テ原案トシテ第三部ニ於テ議サレ

テ進行シテ往カレテ宜カラウト思ヒマス又或ハ其内ノ箇條ニ付テ如何ニモ是ハ大問題テ第三部丈ケテ極メラレヌト云フヤウナ事ガアツタラ、ソレ丈ケハ總會ナリ聯合會ナリニ付サレテ宜カラウト思ヒマス、ソレテ今日ハあの原案チ止メテ別ニスルカ、別ニスルト言ヘハ現行法體ヘハ家チ修繕チスルカ或ハ先ツ一旦古イ家チ壊ハシテ別ニ新ニ拵ヘルカト云フ問題テアリマスカラ既ニ設計カ出來テ居リマスカラあれチ以テ議シテ往クノガ順序ダラウト思ヒマスルノテ又一體カラ言フテモ賸分今日ハ條約實施等ノコトニ付テ非常ニあれニ加ヘナケレハナラ又箇條モアリ修正シナケレハナラ又箇條モアツテ到底現行法チ第何條チ如斯ク改ムトカ第何條チ如斯ク修正スルトカ第何條ノ次ニ何條チ加ヘルト云フヤウナ修正テハ迎モ往カヌト思ヒマスカラ私共ハ過日出サレタ原案チ本トシテ進行サレムコトチ希望スル者テアリマス、ソレサヘ御極ノニ爲ツ

タラ今日ノ會ハ濟ムト思ヒマス

富井政章君 先刻ノ富谷君ノ御問ニ對シテ尙ホ一言加ヘテ置キマス私ハ是ハ總會ニ掛ケヌテモ宜シイト云フ意見テ、ソレテ總會ニ掛ケルト云フ問題ニ對シテハ起立チセヌテ反對テアリマシタ、ソレテ私ノ希望ハ先刻述ヘマシタ通り斯ウ云フ事ハ門前拂テ部テヤツテ宜シイト云フ意見テアリマシタガ負ケテ仕舞ヒマシタ、ソレテ此案ガ總會ニ掛リマシタカラ、サウスレハ私ノ意見チ述ヘマスレハ別段ニ改正案チ起スチ希望スルト云フコトチ述ヘマシタノテ、ソレテ其位ノ範圍テ修正チスルノガ相當テアルト云フノテ先刻其理由チ述ヘタノテアリマス初メカラノ意見ハ總會ニ掛ケヌテ部ニ任カシテ宜シイト云フ意見テアリマスガ、ソレハ前會ニ通ラナカツタノテアリマス今日此案ニ對シテ可否チ決スル場合テアリマスカラ「又ハ」以下ノ方ニ決セラレムコトチ希望スルト云フ趣意テ

アリマス

河村謙三郎君 本案ハ中々重大ナル案デアルト考ヘマス御問題ハ單ニ刑法編纂ノ體裁ニ付テ一部修正ニスルカ或ハ全部修正ニスルカト云フ問題ニ爲ツテ居リマスケレトモ此問題ヲ決シマスルト云フト此結果ハ此刑法ノ修正ニ大變ナ影響ヲ及ホスモノテアラウト思ヒマス決シテ是ハ輕々ニ議了スヘキ問題テナイト思ヒマス總ニ總會ヲ開テ此會ニ於テ極ノルノハ甚タ早計ト考ヘマス、ソレテ此問題ヲ本統ニ決スルニハ先刻カラ段々御説モアリマスル通りニ先ツ實體ノ方カラ十分ニ審議ヲシナケレハナラヌ其實體ノ定マリマシタ結果テ此法律ハドウニテモ爲ルノテアリマス然ニ私共ハ此刑法ノ方ハ誠ニ不案内テアリマスガドレ丈ケノ修正ヲ加ヘルコトガ適當デアルト云フコトハ實ハ決心ガナイノテアリマス成程司法省テハ多年御調ヘニ爲ツテ案モ出來テ居リマスガ實ハ此案ニ付テモ十

各部ノ五〇

分ニ研究シテ居リマセヌ又皆さんモ十分ノ御研究モ積ンデ居ルマイト思ヒマス、ソレテ今直チニドレ丈ケ修正スルガ適當カト云フコトヲ決スルト云フコトハドウモ出來難イ事デアラウト思ヒマス率口此決定ハ第三部ニ於テ第三部テ特ニ御調査ニ爲ツテ居リマスカラ第三部ニ於テ十分御調ヘニ爲ツテ先ツ修正セラルヘキ事柄ヲ極メテ其上テ斯ウ云フコトニ爲ツテ方ガ宜シイト思ヒマス、ソレテ私ハ此案ヲ此總會ニ於テ議了スヘキ問題テナイト考ヘマス

菊池武夫君 私モ此問題ヲ見テ斯ウ云フ意味ニ解シテ居リマシタ成ルヘク長年行フテ來タ刑法ダカラ不都合トカ差支ヘルトカ云フヤウナ現實訪ケニ爲ルヤウナコトハ變ヘテ往カウ其他學理上ニ於テ感服スヘキ事カアツテモ現行法ニ大變ナ違ツタ事柄ハ成ルヘク加ヘ若クハ變ヘルト云フヤウナコトニセヌ方ニシタモノテアラウカト云フ問題ダラウト思ツテ居ツタ成程文字ヲ讀ンデ見ルト或ハ刑

法第一條丈ケテハ足ラヌカラ一項丈ケアルモノナラハ二項ヲ加ヘ
ナケレハナラヌト云フヤウナ如何ニモ窮屈ナ文句ニハ書テアリマ
スガ必スシモ、サウ云フ譯テナカラウ今百條ハ百五十條ニ爲ツテ
モ構ハヌト思ヒマス唯タ何シロ是迄此議場杯テ出掛ケタヤウナ民
法トカ商法トカ云フヤウニ發布ニハ爲ツタガ未ダ實行ニ爲ラナカ
ツタ法律トハ違ツテ十餘年モ行フテ來タモノテアリマスカラ成ル
ヘタ不都合ガナケレバ變ヘヌト云フコトハ、ソレハ當リ前ノ事ダ
ラウト思ヒマス、ソレテドウシヤウカ、ソレニモ拘ハラヌ或ル主
義ニ依テ一ツノ新案ヲ拵ヘタ方ガ宜カラウカ即チ大ニ改革チシヤ
ウカト云フ此二ツノ事柄ダラウト思ツテ私ハ第一ノ方ニ贊成シヤ
ウト思ツテ参リマシタ、所ガ段々此文章ニ付テ御議論力出テ見ル
ト成程御尤モノヤウナ御話シモアリマスガソレテ此問題チ只今御
決シニ爲ルナラハ矢張り精神ト雷ツテ宜シイカ成ルヘク現行法ノ

各部ノ五一

主義チ變ヘヌヤウニシテ修正スルカ或ハソソナ事ニ頓着ナクシテ
ごんごん變ヘテ往カウト云フヤウナ斯ウ云フばつトシタ問題テ決
シテ往クヨリ外ナイト思ヒマス、ソレヨリ深イ事ニ爲ルト富谷さ
んノ御話シノヤウニ曾テ屢々アツタヤウナ乙號問題ト云フヤウナ
モノテ先刻ごなたカ仰ツタヤウテアリマスガ變ヘハ刑名チ減シテ
然ルヘキカトカ或ハ長イ刑期チ設ケテ然ルヘキカト云フヤウナ事
柄チ設ケテ問題ニ出サナケレバドウモ中々之ハ決シヤウガナイ間
題ダラウト思ヒマス、ソコテ私ハ唯タ此問題チ成ルヘク變ヘヌ主
義チ採ルカ或ハ變ヘル主義チ採ルカト云フコトテ御決シニ爲ルコ
トヨリ外出來マイト思ヒマスカラ、サウシテ此問題ノ決チ採ラル
ルカ然ラズンバ之ハ問題ニ爲リサウハナイト思ヒマス

高木豊三君 此問題ハ第三部テ決スルガ相當テアルト云フコトハ私
モ固ヨリ贊成デアリマス、ケレトモ第三部ガ自ラ之チ能ウ決セス

シテ——決スルコト能ハスシテ總會ノ意見ヲ聞クト云フコトニ
 既ニ御決シニ爲ツタ以上ハ梅君ノヤウニ問題ニナラヌカラ差戻ス
 ト云フヤウナコトニ爲ツテハ手數ヲ掛ケル丈ケテ論カ竭ヌト思ヒ
 マス要スルニ今菊池君ノ言ハレタヤウナコトガ私ノ趣意テアリマ
 スカラ其趣意テ速ニ御採決ニ爲ルコトガ相當ト思ヒマス

都筑馨六君 三部カラ此問題ガ掛リマシタノハ決シテ三部カラ掛ケ
 タノテナクシテ總裁カラ愛ニ掛ケラレタノテアリマスカラ議案返
 上杯ト云フコトハ甚タ種カナラヌト思ヒマス、ソレテ又菊池さん
 ヤ高木さん杯ノ御論モアリマスガ其方ハ三部ニ於テモ論ハナカツ
 タヤウニ覺エテ居リマス、ソレハ現行ノモノテモ善イ事ハ成ルヘ
 ク保存チスル、ソレカラ改正ノ必要ノアルモノハ改正チスル、云
 フ丈ケハ兩方ノ論者ノ間ニ違モ何ハナカツタモノニ違ヒナイ、サ
 ウシテ成ルヘク丈ケ現行ハ保存チスル、所ガ段々詰ノテ往キマシ

タ内ニ此根本的ノ改正云々ト云フ事カラ議論カ段々詰ンテ往ツテ
 兎ニ角社會ノ現状モ異ツテ居ルシ或ハ條約モ實施ニ爲ル即チ刑法
 チ適用スヘキ範圍モ異ツテ來ルコトダカラ随分大修正ハ所々加ヘ
 ル必要ガアルテアラウト云フ事丈ケニ付テモ兩方ニ行違ヒハナイ、
 ソレテ大修正チ加ヘル以上ハ形チ今日ノ儘ニシテ置テ、ソレカラ
 修繕チ加ヘテ、サウシテ一ツノ家チ造リ出スカ或ハ全ク古イ家ハ
 潰シテ新タナル家チ造リ出スカト云フ問題ニ歸着シタト思ヒマス
 其時ニモ私ハ分ラナカツタ砂ノ上ニ「一」ノ字カ書テアル、ソレ
 チ消シテ「六」ノ字チ書タカ或ハ「一」ノ字ノ上下ニちよんちよ
 ント書クカト云フノテ結果ハ同シヤウニ見エルノテアリマス兎ニ
 角其點チ議シテ貰ウト云フコトテ副總裁ニ御願ヒテシテ總裁カラ
 こちらニ掛ツタ以上ハ矢張り返上ハ種カナラヌト思ヒマスカラ私
 モ富井君ニ賛成テ少シ起草委員ニ權力チ與ヘテ原案ハドチラテモ

起草委員ノ望ム所テ即チ先日出サレタ案ヲ以テ議シテ往々方カ都合カ好カラウト思ヒマス其方ニ決セラレムコトヲ希望致シマス

長谷川 喬君 私ノ先刻申シマシタ通り此問題カ餘程ハ蓋數爲ツテ來マシタガ要スルニ大體ノ所ハ問題ハ皆御分リニ爲ツテ居ルト思ヒマス唯タ解釋ニ依テ高木君ノヤウナ例カ出テ司法省ニ於テ起草シテアルノチ別段ノ改正案ト言フカ或ハ今菊池君ノ言ハレタヤウニ新ニごしごし拵ヘテ新シイ刑法ト云フモノチ作ルト云フノモ今日ノ別段ノ改正案ト云フコトニ當ルト思ヒマス、ソレテ物ニ就テ言ヘハ一番高木君ノ方ガ分リ易イト思ヒマス司法省案ト云フモノチ根據トシテ改正ヲ加ヘルト云フコトニ爲レハ現行刑法ノ形ハ額レルト思ヒマスカラ問題ハ、サウ云フ具合ニシタ方ガ簡便テアラウト思ヒマス乍併問題ハ議長ニ於テ然ルヘク御極ノニ爲ルテゴザイマセウガ私ハ此司法省案チハ本ニシテ議スルト云フコトハ不同

意ナ方テアリマス第三部會ノ模様デモ其方ハドウモ少數ラシカツタノテアリマス此會ノ模様デモ少數ラシイノテアリマス、ソレテ私共ノ方カラ其事ヲ言フノハ不利益デアリマスカラ黙ツテ居リマシタガ雖レモ反對ノ論カ出マセヌカラ已ムチ得ス私ガ司法省案ニ反對ノ意見ヲ述ヘテ御參考ニ供サウト思ヒマス、ソレハドウカナラハ難レニシタ所ガ立派ナ刑法ノ備ツテ居ルコトヲ望ムノハ言フニ及ハヌ話シテアリマスガ備テ立派ナ刑法ト云フト所謂比較的ニ司法省案ガ現行刑法ニ比較スレハ立派デアラウト思ヒマス、デアリマスカラ、ソレ文ケチ見タナラハ決シテ私共反對チ唱ヘルノデアリマセヌ乍併現行刑法モ十八年間適用シ來ツテ居リマス、ソレニ就テ顧レ來ツテ居リマスカラ餘程ノ必要ガアルニ非サレハ改正シタクナイト云フノガ第一ノ論據デアリマス同シモノナラハ無論改正チシナイソレカラドウカ斯ウカ相當ニ解釋シ得ラルル如斯文

章ハ悪ルイガ先ツ學理ニ適スルヤウニ解釋シ得ラルルト云フモノ
 ナラハ縱令少シ位、曲ツテ居ツテモ存シテ置キタイト云フ趣意テ
 アリマス何セ、サウ云フ固陋ナ事ヲ言フカナラハ先ツ私ハ此中テ
 ハ此刑法ノ實施ニ付テ密接ノ關係ヲ持ツテ居リマスカラ私ノ感ス
 ルノハ誤ラサルモノト思ヒマス、ソレハドチラカナラハ御承知ノ
 通り刑法ト云フモノハ一々判決文ニ顯レル民法トカ商法トカ云フ
 モノハ争ノアツタ場合ニ其條ヲ引テ判決スルコトハ極メテ少ナイ
 當事者ノ争テアリマスカラ條文ヲ見テ責ケルモノナラハ訴訟ニ爲
 リマセヌカラ、ソレテ條文其物ヲ適用シテ判決スルコトハ少ナイ
 是ニ反シテ刑法ニ條文カアルニ拘ハラス條文ヲ出シマス、ソレテ
 罰ヘルニ付テハ一々法律ヲ罰ヘナケレハナラヌ罰ヘハ現行刑法カ
 四百條アリマス此四百條ハ大凡ソ今日マテ判決例或ハ學者ノ說ニ
 依テ解釋カ極ツテ居リマス、ソレテ今度改正ニ爲ルト、ソレニ依

テ一々判決シテ往クト其一條一條ノ解釋ニ付テ餘程ノ疑ガ生シテ
 來ルト思ヒマス既ニ判決例ヤ學者ノ說ニ依テ極ツテ居ルノチ今度
 改正スルコトニ爲ルト譬ヘハ先刻石渡君ガ一條ヲ引カレテ「法律
 ニ於テ罰ス可キ罪別テ三種ト爲ス」トアル此「罪」チ「行爲」ト
 變ヘヤウト云フコトテアリマスガ此「罪」チ「行爲」ト變ヘテド
 レ丈ケノ實益カアリマスカ學理上ハ認メマスガ此「罪」チ「行爲」
 ト變ヘナイト此法律ヲ實施スルコトカ出來ヌ人民ガ困ルト云フヤ
 ウナコトナラハ變ヘルコトニ贊成シヤウガ先ツ此司法省案吾々第
 三部ニ廻ツタ所ノ議案ヲ見ルト同シ事カ書テアルケレトモ文章カ
 大變、變ツテ居リマス、サウスルト云フト先キニ言フ如ク文章其
 物ノ解釋ニ付テ餘程疑カ生シテ來ルト思ヒマス、ソレテ前會ニ於
 テ根本的カ悪ルイト云フ說ノ出タノモ實施上弊害ヲ認メラレタカ
 ラト思ヒマス何分吾々實施ニ扱ツテ居ル者ハ此刑法杯ハ民法商法

杯トハ違ツテ既ニ十八年間モ實施シテ來テ居ルノテ餘程方々ノ關係テ皆認メラレテ居ルノテ外ノ法律テモ或ハ重罪ノ刑ニ處セラレタ者ハ云々トカ或ハ何條ニ依テ罰セラレタ者ハドウトカ皆此刑法ヲ標準トシテ出來テ居ルノニ今言フ如ク同シ事ヲ言フニ文章ヲ變ヘテ言フノハ甚タ好マヌノテアリマス短カク言ヘハ此法律カナケレハ勿論宜シイテゴザイマセウガ既ニアル以上ハ其儘存シテ萬已ムヲ得ヌ弊害ト認メテ居ルトカ足りヌトカ云フモノハ足ストカ云フヤウナコトノ方針ニシタラ宜シイト思ヒマス乍併今度改正スルニ付テ是丈ケノ事ハドウシテモ變ヘナケレハナラヌト云フヤウナ結果カラシテ已ムヲ得ヌ現行刑法ノ形ヲ類サンケレハナラヌト云フコトテアレハ私共反對チシマセヌガ、ソレテ先刻モ申述ヘマシタ通り先ツ實質上是丈ケノ事ヲ改正スルト云フコトチ民法杯ノ會議テ取扱ツテ來タ乙號議案トシテソレカラ議シテ往ツタナラハ繼

各部ノ五五

令此有様チ維持シヤウト思ツテモ實際維持スルコトノ出來ヌコトナラハ仕方ナイ又今高木君カ言ハレターノ理由ハ餘リ直打カナインデアリマス、ソレハ此次ノ議會ニ出サナケレハナラヌ、ソレチ出スニ付テハ現ニ出來テ居ル司法省案テ往カナケレハナラヌト云フコトヲ言ハレタガ、ソレハ既ニ刑事訴訟法モ外國人ニ適用スルヤウニ改正ニナツテ居リマスカラ私ハ必スシモ此次ノ議會ニ出サナケレハナラヌト云フ必要モナイカト思ヒマス、ソレテ其爲ノニ此司法省案チハ議セネハナラヌト云フ理窟ハナイト思ヒマス要スルニ此理窟ヨリハ實際混雜チ惹起スト云フコトヲ諸君ガ能ク御承知アリタイト思ヒマス

古賀廉造君 本案ノ成立チニ付テハ議論カ極ツタヤウテアリマスカラ別ニ一言スル必要モゴザイマセヌガ今長谷川君カラ別段ニ改正案チ起スト云フニ付チ不贊成ノ理由トシテ述ヘラレタヤウテアリ

マスカラ一言ソレニ付テ辯シテ置カウト思ヒマス成程裁判所當リ
 テ以テ刑ヲ適用スルト云フ方カラ議論ヲ立ツテ往ケハ現行刑法ヲ
 用キルト云フ方ガ便利デアリマス殆ンド全部翻テアリマス此現
 行刑法ヲ適用スルト爲ルト便利テハアリマスガケレトモ私等ガ今
 一個ノ意見トシテ現行刑法ノ改正ヲ必要トシタモノハ是ハ決シテ
 學理上カラ割出シタモノテモ何ンテモナイ實際上之ヲ改メナケレ
 ハ今日ノ現行刑法テハ日本ニ於ケル犯罪ト云フモノヲ征伐スル力
 カナイモノテアルト云フコトヲ確信シテ居リマスカラ新ニ是ニ優
 ル法律ヲ作りタイト云フ考デアリマス、ソレハ何ゼナラハ凡ソ刑
 法ハ裁判所ノ爲メニ設ケタモノデアリマセヌ日本ニ屬チスル者、
 害チスル者總テ生命財産ヲ害スル惡徒カアルカラシテ、ソレヲ征
 伐スルカ爲メニ此改正ヲ必要トスルノデアリマス、ソレデアリマ
 スカラ決シテ裁判所ノ爲メデアリマセヌ、ケレトモ日本ノ今日ノ

社會ノ有様ヲ言ヘハ今日ノ刑法ハ此犯罪ヲ征伐スルコトハ出來マ
 セヌ何セナラハ現ニ明治初年ノ犯罪ハ幾人アリマシタカ明治初年
 ノ犯罪ト三十年ノ犯罪トヲ比較スレハ三十年ハ倍ニ爲ツテ居リマ
 ス如斯犯罪ノ數ヲ倍モ製造シテ置テ、ソレテ此日本ノ安寧カ保テ
 ルテゴザイマセウカ私ハ犯罪ノ數ハ増シテモ構ハヌ裁判所ノ都合
 サヘ好ケレハ宜シイト云フヤウナコトハ決シテナイト思ヒマス私
 ハ裁判所トシテモ檢事トシテモ之ヲ改正スルノハ好ミマセヌ恰モ
 一個ノ研究上ノ不利益、研究上ノ不利益ヲ顧ミル邊ナクシテ日本
 全體ノ事ヲ顧ミタナラハドウシテモ自分ノ研究ノコトハ宜シク此
 犯罪ヲドウシテ征伐スルカト云フコトニ着眼シナケレハナラヌト
 思ヒマス裁判官ノ職ハ唯判決ヲ爲シ刑ヲ適用スルノガ能デアリマ
 セヌ此犯罪ヲすつかり無クシテ仕舞ウト云フヤウナ精神ガナイト
 眞ノ判決ハ出來ヌト思ヒマス、サウ云フ趣意カラシテ此現行刑法

ハ日本ニ對シテハ用テ爲サヌ殆ンド地ニ墜チテ仕舞ツテ居ル、サ
 ウ云フ刑法ハ殆ンド駄目デアアル今度ノ刑法ハ此犯罪ヲ無クスルト
 云フコトニスルト云フヤウナ考ヲ以テ改正ヲ必要トスルノテアリ
 マス、ソレテ私ハ若シ此案ヲ以テ決定シナケレハナラヌト云フコ
 トナラハ矢張り別段ニ改正案ヲ起スト云フ意見ニ贊成ヲ致シマス
 長谷川 喬君 古賀君ハ私ノ説ヲ誤解サレテ居リマスカラ念ノ爲ノ
 ニ一言シテ置キマスガ私ハ判事トシテ知ル事ヲハ愛ニ述ヘタノテ
 アリマス又古賀君ハ私カ判事ダカラ判事ノ爲ノニ辯解チシテ裁判
 所カ法律ノ解釋ニ困ルカラ現行法ヲ保存シテ置キタイト云フヤウ
 ニ御難キニ爲ツタヤウデアリマスガ刑法ハ裁判所ノ爲ノニ拵ヘタ
 モノテナイト云フ位ノコトハ私モ知ツテ居リマス唯タ諸君ノ御參
 考ニ供シタノデアリマスガ裁判所ハ唯タ役人カ仕事チシテ居ルノ
 ミナラハ古賀君ノ通りテ宜シイノテアリマスガ裁判所ニ來ル者ハ

各部ノ五七

人民テアリマス其人民ガ法律ノ解釋カ定ラヌト詰ラヌ控訴上告チ
 生シテ來マス控訴上告ノ數カ殖エル從ツテ人民ガ或ハ身體チ拘束
 スルトカ、ソレガ爲ノ其一身ノ害チ蒙ルノミナラハ社會カラ見テ
 モ即チ生産上ノ害チ爲スモノテアル譬ヘハ現行刑法ノ三百六十六
 條ハ窃盜チシタ者ハ云々トアリマス、ソレナラハ窃盜ニ依ツテヤ
 ツタナラハ、モウ上訴チシテモ駄目ダト云フコトテ止ムノテアリ
 マス、ソレチ無關ニ變ヘタカ爲ノニ檢事ハ檢事デゴシゴシ餘計ナ
 事チ起訴チスル又被告人ハ被告人テ當ラヌコトチ當ツタトカ檢事
 ハ當ツタコトチ當ラヌトカ色々解釋チ異ニシテ人民ニ害チ及ホス
 ト云フコトチ申シタノテアリマス又明治初年ト今日トハ今日ノ方
 ガ犯罪人カ殖エテ居ル、ソレテ此刑法ヲ改正シナケレハナラヌト
 云フコトデアリマスガ若シサウ云フコトナラハ今日ハ明治初年ヨ
 リハ人民ノ數カ殖エテ居ルカラ衛生法ヲ變ヘナケレハナラヌト云

フヤウナコトニ爲ツテ來ルト思ヒマス

村田 保君 古賀君ノ御説ニ對シテ嘗フノハ大人ケナイヤウデアリ
 マスガ古賀君ハ此刑法ヲ以テ犯罪ヲ減ラスト云フコトデゴザイマ
 シタガ若シ、サウナラバ刑法ノ良イ所ノ歐羅巴諸國ニ一人モ犯罪
 カナイカト云フト決シテ、サウテナイ唯タ刑ヲ嚴ニスレハ宜シイ
 ト云フコトハ間違ヒト思ヒマス隨分幕府時代ニモ酷トイ刑カアリ
 マシタ鋸刑ト云フコトモアリマシタ又炮烙ノ刑ト云フモノモアリ
 マシタ又磔刑杯モアリマシタ隨分極刑チヤツタモノデアリマス幕
 府時代テ物盡カ盛ンテ物盡テモ新罪ニシタモノデアリマス、ソレ
 テモ止マヌデ物盡チ極ヘテハ直ク斬ツタモノデアリマス、ソレテ
 モ止ムモノデアリマセヌ或ハ明治初年ノ頃、上州ノ博徒杯チハ殘
 ラス横川源藏ト大戸龍太郎ト云フ者ガ捕ヘルト斬ツタモノデアリ
 マス、ソレテ刑法カアレハ犯罪チ減ラスト云フモノテナイ、サウ

云フ主義チ以テ刑法ヲ編纂サレテハ困ル、ソレテ刑法ハ成ルヘク
 刑ハ輕クシタイト思ヒマス、サウシテ一方テハ行政警察チ盛ンニ
 スレハ斯ウ犯罪人カ多イコトハナイ畢竟行政警察ガ不十分ダカラ
 犯罪ガ多イト思ヒマス、ソレテ復讐主義テハ往カヌト思ヒマス、
 ドウカソウ云フ主義デ改正サレムコトヲ豫メ希望シテ置キマス
 石渡敏一君 此法律ノ改正ノ意見ト云フモノモ皆一致シタ譯テモゴ
 ザイマセヌ其點ニ付テハ私ハ長谷川君並ニ村田君ノ御説ヲ贊成ス
 ル者デアリマス併シ今日ノ刑法草案ハ、サウ吾々ノ勝手ニ拵ヘタ
 モノテナイト云フコトヲ申上ケテ置キマス第一條チ申シマスレハ
 先ツ「重罪、輕罪、違警罪」トアツタ此「違警罪」丈ケチ取ツテ
 「重罪、輕罪」丈ケニシタ、ソレハ吾々ガ調ベマシタ結果テハ犯
 罪ノ區別ハ實ハ裁判所ノ管轄ノ區別ニ基クト云フ説チ聽キマシタ、
 所ガ日本デハ裁判所ハ二ツシカアリマセヌ又重罪ト云ツテモ今日

テハ歐羅巴ノヤウニ陪審ノナイ所テハ普通ノ刑ト違ツテ居リマセ
 ヌ唯タ重罪、輕罪ト區別チ付ケテ居リマスカラ辯護士チ付ケルト
 云フ丈ケテアリマス又監獄ニ往クト重罪囚ト輕罪囚ト區別ハナイ
 唯タ法律ニ區別ガアレバコソ殊更ニ重罪ノ所テハ垣根チ餘計拵ヘ
 ルトカ云フヤウナ所ガ重罪囚カ重イトシテ居ルト云フヤウナ事チ
 ヤツテ居リマス又外ニ出ルニモ何人ノ看守チ附ケナケレハナラヌ
 トカ輕罪ナラハもつこ少ナイ看守チ附ケテ宜シイト云フヤウナ區
 別カアリマス又此區別チ付ケテ置ケハ窃盜ノ如キ或ハ詐欺取財ノ
 如キ如何ニ重イ詐欺取財デアツテモ重クスルコトモ出來ヌ又如何
 ニ情狀チ酌量スヘキモノカアツテ下ケヤウト思ツテモ下ケルコト
 モ出來マセヌ、ダカラシテ此區別ハ除カナケレハナラヌ且又外ノ
 國ノ現行ノ例チ見テモ此區別ハ無ク爲ツテ居リマス佛蘭西ノ改正
 案丈ケテ外ノ國ノ改正案テハ殆ンド此三罪ノ區別チ無クシタノテ、

各部ノ五九

ソレハ理窟ガアルト云フノテ第一條ノ「違警罪」チ取ツテ仕舞ヒ
 マシタ、ソコテ大趣意チ、ソコニ採ツテ見ルト「罪」チ「行爲」
 ト直ホシタト云フノモ、サウ深イ意味モアリマセヌガ唯タ從來ノ
 アリ來リダカラ「罪」ニ直ホサウト云フコトナラハ直ホスモ別ニ
 異議ハアリマセヌ唯タ無闇ニ自分ノ想像チ書テ此處ニ置イタト云
 フ譯デアリマセヌ唯タ想像ノ結果附ケテ置ク丈ケテアリマス當ル
 カドウカハ知リマセヌガ、ソレハ箇條ニ導入ツテカラ「行爲」ノ
 理窟ガ通ラヌケレバ取ルト云フコトナラハ仕方ナイ、ソレテ此案
 ガ善イカ悪ルイカハ別問題デアリマスガ先ツ拵ヘマシタ趣意ハ其
 通りデアリマス

古賀康造君 私ハ慘酷ナ刑法テ以テ片端カラ殺スト云フヤウナ考ハ
 アリマセヌノデアリマス先ツ吾々ガ之チ改正スルノ目的ハ犯罪ノ
 數チ減スト云フト云フノガ趣意デアリマスカラ、ソレハ重ク罰ス

ルト云フノテナイ、極輕クスヘキモノハ輕クシ或ハ重クシテ其應用ノ甘イ所デ犯罪ヲ減サウト云フ斯ウ云フ趣意ニ據ツテ居ルノテアリマス何モ刑法一ツテ犯罪ヲ減スト云フノテモナイ決シテ慘酷ナ趣意カラ起ツタノテアリマセヌ、ソレ丈ケハ村田さんニ御承知ヲ願ツテ置キマス唯タ一言加ヘテ置キマスガ今日ノ日本モ其通り歐羅巴モ其通りデアリマスガ總テ犯罪人ガ罪ヲ犯ス前ニ當ツテハ先ツ自分ガ犯ス所爲ハ知レヌテアラウト思フノガ第一デアリマス第二ニハ發覺シテモ是丈ケノ刑テアルト云フコトテ恰モ自分ガ罰セラレル刑ヲ知ツテ罪ヲ犯スト云フヤウナ有様デアルノテアリマス是ハ御參考ニ供シテ置キマス

菊池武夫君 此現行ニ爲ツテ居ル法律カアルノニ、ソレヲ改正シヤウト云フ節ハ何レ何カ足ラヌト云フ廉カアル管ナノテアリマスカラシテ先ツ議論ノ順序トシテモ今日ノ法律ハ往カヌト云フ方カラ

各部ノ六〇

シテ此處ヘ斯ウ云フ譯テ差支ヘルト云フ事柄カ出テ來ナケレハナルマイト思ヒマス、ソレハ此處ニ御居デニ爲ル方ハ銘々ニ色々ノ御考ヲ持ツテ居ラレルカモ知レマセヌケレトモ併シ今日刑法ヲ調ベラレル特別ノ委員ガ立ツテ居ルノテアリマスカラ即チ相當ナ人が集ツテ會チ爲サレテ居ルノテアリマスカラ其處テ一ツ斯ク々々ノ廉ハ、ドウシテ現行ノ法律ヲ往カナイト云フ多數ノ御意見カ定マリシマテ、サウシテ先測モ申シマシタ通り斯ウ云フ廉ハ尙ホ其部ノミナラス衆委員ノ意見ニ依テ定メタイト云フコトナラハ其廉チ乙號議案ト云フ形チ以テ從來ノ例カアリマスカラ、サウ云フ風ニシテ御決シニ爲ルコトガ必要ダラウト思ヒマス今日ノ問題ハ現行法ヲ本トトシテ修正スルカ、サウデナイカト云フ問題デアリマス、ソレハ或ル人ノ見方ニ依テハ出來ルト云フ論モアリマス或ハ出來ナイト云フ論モアリマス今日之チ此處デ矢處ニ何レカニ決

スルト云フコトハ六カシイト思ヒマス、ソレハ先ツ議論ノ順序トシテ是テ差支ヘルト云フ事が出テ來ヌ以上ハ現行刑法ヲ本トシテ修正スルト云フコトニシナケレハナラヌト思ヒマス併シ、サウ決シタ所デ乙號議案カ出テ來テ其結果ニ依テ到底現行刑法ヲ本トシテ往カレヌト云フ結果ニ爲ルカモ知レヌト思ヒマス、ソレテ願クハ此問題ハ暫ク此儘ニシテ御置キ爲サルカ或ハ御置キ爲サツテ斯ウ云フ廉ガ改正ヲ要スル修正ヲ要スルト云フ廉ノ議題ニ付テ總會ニ附サレンコトヲ希望スルノテ左モナケレハ假リニ決シタト見タ所ガ仕方ナイト思ヒマスガ今日ニ於テハ矢張り現行刑法ニ依テ修正スルト云フ方ニ御決シニナラムコトヲ希望致シマス

議長（三浦安君） 菊池君ノハ實質上ノ改正ヲ是々ト云フ乙號問題ヲ先キニ出スヤウニト云フコトデアリマスガ、サウスルト長谷川君ト河村君ノ御説ト同様デアリマスナ

各部ノ六一

長谷川 喬君 議長ハ前會ノコトト混シテ居ラルルカモ知レヌト思ヒマスカラ申シマスガ前會デハソレハ潰レマシタ同シ事ヲ三部テ言ツタ所ガ少数テ潰レマシタカラ今菊池君ガ其説ヲ出サレルナラハ總會ノ意見トシテ菊池君ノ説ニ賛成スルノテアリマス

梅 謙次郎君 私ハ先刻申シマシタ通り此案ヲ文字ノ儘ニ解シマスルト少ナクモ私一人ハ賛否ニ加ヘルコトカ出來ヌノテアリマス何セ出來ヌカト云フトドノ位ノ修正スルカ形チ變ヘスニ現行ノ箇條ニ削除若クハ修正ヲ加ヘルト云フ丈ケテ宜シイカ或ハ新ニ修正ヲ加ヘルト云フノガ便利ト云フノガ分ラヌノテアリマス、ソレテ、ドレ丈ケノ事ヲ改メルト云フ事カラ極メヌト到底此問題ヲ議スルコトハ出來ヌト思ヒマス若シ其實質ヲ極メヌテ形チ丈ケテ議スルト云フコトナラハ私ハ議サレヌト思ヒマス、ソレテ先刻ノ意見ヲ出シマシタガ之ヲ議セヌト云フコトハ極カテナイト云フ都筑

君ノ御説モ御尤モテハアリマスルガ議スルナラハ議スルヤウニ問題チ、モウ少し明ニシテ貰ヒタイ即チ問題ハ私ノ考テハドレ丈ケノコトチ改ノルカソレチ三部ニ任カセルトシテ先ツ全體ノ改正チスルカ現行刑法ニ修正加除チ加ヘルカト云フコト、ソレテ此處テ以テ司法省テ作ツタモノチ原案トスルコトハ出来ヌト思ヒマス、ソレダト司法省ノ案チ各委員ガ相當ニ調査チシナケレバナラヌト思ヒマスガ私杯ハ調査チシテ居リマセヌ候リニあの案ガ善イトシテモ案トシテハ議サレヌト思ヒマス、ソレテ私ノ考ハ今日ノ刑法ハ缺點カ多イ現行刑法ノ法文ニ多少ノ修正チ加ヘテ、ソレテ済ムト云フ見込ハ付カヌノテアリマス依テ新ニ改正案チ出ス、ソレ共ソレニ及ハヌ現行刑法ハ、ソんなニ改ノル廉ハナイ唯タ是々ノ廉チ改ノレハ宜シイト云フ大凡ノ事チ極メテ、サウシテ議決スルノナラハ、ソレハ出来ヌコトモナイト思ヒマス、ソレニ付テハ先刻

各部ノ六二

長谷川君村田君若クハ菊池君杯モ——村田君ハドウテモ宜シイト云フコトテアリマシタガ此小修正テ現行刑法チ土臺トシテ修正チ加ヘテ往カウト云フ方ノ理由ハ其内テ感服セヌ所モアリマスガ略ホ承リマシタ、ソレテ私ハ愛ニ私一人ノ爲メテナク諸君ノ御参考ノ爲メニ必要ト思フ事チ述ベテ置キマスガ此一説即チ別段ニ改正案チ起ス必要ノアルト云フ御考ノアル御方響ヘハ富井君、石渡君、古賀君杯ト云フ所カラほんノ一ツカニツノ例テハ分リ兼ホマスカラ細カイ點テナク極、大キイ點チ拾ヒ舉ケテ是々ノ點ハ是非トモ改メナケレハ差支ヘルト云フコトチ御述ヘニ爲ツタラ、ソレテ決議ガ出来ルト思ヒマス、ドウモ此案ノ儘テ決シテ往クト云フコトニナルト貴否ニ餘程困ルノテアリマス

高木豊三君 色々問題ガ錯雜シマスガ中々一回ヤ二回テハ済ミサウモナイノテアリマス、ソコテ梅君杯ノ御説モ一理アリマスガ私ハ

ソレヨリモ形式、實質共ニ起草委員ノ考ニ一任スル、原案トシテ
 三部ノ議場ニ提出スルマテノ形式實質共ニ起草委員ニ一任スル、
 ソレチ可否如何ト云フコトテ御採決ニ爲ツタラ直チニ覆マルト思
 ヒマス成程梅君ノ仰ツタ通り司法省テ出來タ案ト云フモノモ立派
 ニハ相違アリマスマイガ兎ニ角其邊テ御採決ヲ願ヒマス
 横田國臣君 私ハ別ニ此問題ニ付テハ述ヘマセヌ積リテアリマスガ
 併シ私ガ司法省ニ居リマスル時分ニ此案——司法省案カ出來タ
 ノデアリマスガ其時ノ此改正チシヤウト云フコトノ趣意デゴザイ
 マスカラ其趣意丈ケチ述ヘタイノテアリマス、ソレガ果シテ今日
 ノ司法省ノ趣意テアルカ、ドウカ知リマセヌガソレハ何故ニ述フ
 ルカト云フニ今菊池君ヤ梅君杯カラシテ此趣意ガ聞キタイ左モナ
 ケレハ此議事ハ出來ヌト云フコトテアリマスカラ少シ立入りマス
 ケレトモ私ハ是ガ復タ此問題カ消エテ三部ニ押シ返ヘサレタ折リ

ニ復タ三部テ色々ナ議論カアリ復タ出スト云フヤウナ大變混雜チ
 シヤウト思ヒマス、ソレテ私ハ一言辯スル、ソレテ御分リニ爲ル
 カドウカ知リマセヌ又ソレガ果シテ今日ノ司法省ノ趣意カドウカ
 知リマセヌガ此刑法ガ改正ニ爲ル所ノ趣意チ一言申上ケテ置キマ
 ス、ソレハ私ハ之チ大キタ區別シテ二ツニ爲ラウト思ヒマス、ソ
 レハ何ンテアルカト云フニ今日國際刑法即チ外國人ガ外國デ犯シ
 タトカ外國人ガこつちテ犯シタトカ或ヘこつちカラ向フニ往ツテ
 犯シタトカ云フ事柄チ極ノタイ、デ是迄ハ治外法權ト云フモノガ
 アリマシタノテ先ツ外國人ハドウ仕シウトモこちノ刑法ニ餘リ
 關係ハナイ而シテ此法律ガ行レテ治外法權ガ解ケルコトニ爲ル、
 サウスルト其影響ハ直ク受ケテ來マス、ソレテ此間モ今ノ法律テ
 往ケヌコトモナイト云フ御説モアリマシタガ、ソレハ往ケマセヌ
 法律ハ何ンテモ往ケルニハ相違ナイ支那ハ支那ノ法律テ立ツ朝鮮

ハ朝鮮テ立ツ唯タ、ソレハ善惡ノ差デアラウト思ヒマス、ソレテ
 外國人ガ新條約施行後ハ遣入ツテ來ル、ソレニ付テ國際刑法ノ必
 要ト云フコトハごなたモ御認メテアラウト思ヒマス所ガ此第一ノ
 點ヨリモ第二ノ點ガ必要デアルト思ヒマス其第二ノ點ハ何かト云
 フニ此刑ノ分類ト云フモノト罪ノ分類ト云フモノガ適合シテ居ラ
 ナイ其適合シテ居ラヌ所カラシテ非常ナ弊カ出テ來マス、ソレテ
 先刻古賀君カ述ヘマシタガ何ンテモ罪ノナイヤウニスルト云フノ
 ガ酷トク殖エマシタガ乍併趣意ハサウテナイト思ヒマス御承知ノ
 通り支那ノ刑法ガ日本ニ遁入ツテ來マシタガ支那ノ刑法モ餘程至
 ツタモノテアリマス唯タ乍併支那ノ刑法テ一番往カナイモノハ何
 カナラハ刑ノ最上點、最下點テアリマスソレテ西洋ノ法律今ノ日
 本モサウテアリマスガ最上點最下點チ付ケタノハ餘程ノ進歩テア
 リマス、ケレトモ今日ノ最上點最下點ノ付ケ方ガ狭過キル、ソレ

各部ノ六四

テ以テ罪ガ輕ルイト云フノテナイ重イノモアリマス其重イ輕イテ
 受ニ弊カ生シテ居リマス其弊ノ生スルト云フノハ、ソレハ裁判官
 モ辯護士モ實地家テ裁判官ガ唯タ裁判上ノ實地家ト云フノテナイ
 辯護士モ、サウテアリマス唯タ刑ノ適用ニ付テ何ントカ云フコト
 テナイ之ハ此「クリミー、ポリチツク」テアリマス餘程廣ク何シ
 テ見ナケレハナラヌ先ツ輕クテ往カナイ論チ申シマス、ソレハ盜
 罪テアリマス是ガ殆ンド重モナル改正ト言フテモ宜シイ歐羅巴ノ
 法律テモ盜罪ハ十年モアリマス、ソレテ私ガ獨リ怪ムノニ以前ノ
 刑法ノ改正ノ時分ニ物盜テ斬ニ爲ツタリシタコトカアリマスソレ
 ガ今度ハ數十ノ惡ルイ事チャリ數百ノ事チャル或ハ何十萬圓ト云
 フ金チ取ル、ソレガ何故ニ四年以下テ済ミマセウカ、ソレハ刑法
 テ法律ノ道理ハ除ケテ尋常一般ノコトテアリマス、考ヘテ見テ、
 サウ云フ事ニスル譯ハナイ、ソレテ今日ノ唯タ總計テ犯罪ガ殖エ

ルトカ波ルトカ云フコトハ、ソレハ物ニ依テハ決シテ、ソレ丈ケ
チ以テ論シラレマセヌ、ケレトモ此盜罪ト云フモノハ今日御承知
ノ通り犯罪囚人名簿ガ司法省デ出来テ居リマス一年ニ四冊之ハド
ウ云フモノカト云フト願ヘレテ捕ハレテ刑ノ執行カアツテ其後三
ケ月立ツテ復タ犯ス者、是ト云フモノガ何故カト言フト畢竟佛蘭
西ノ法律チ眞似タ、ソレハ眞似テモ決シテ悪ルイトハ言ヒマセヌ
佛蘭西ノ刑法ト云フモノハ先ツ盗人ナラハ強盜、窃盜其強盜ト云
フ者ガ此兇器チ携ヘタナラハ輕懲役ニ爲ル、ソレカラ人チ傷ケタ
ナラハ其上ニ爲ルソレカラ人チ殺シタ折リハ其上ニ爲ルトカ、サ
ウ云フ風ニ順序チ付ケテ來タカラ窃盜ハ強盜ヨリ輕イカラシテ下
ニ居ルト云フヤウナ風ニ爲ツタ、ソレテ此ハ見テハ知レヌガ事實
ニハ違フノテアリマス、ソレカラ又官文書偽造モアリマス是モ隨
分範圍ハ廣ク解サレマス、ソレチ輕懲役ニシタ、所ガ此官文書ト

モ何ントモ知レヌモノカアリマス極、罪ニモ爲ラヌヤウナモノガ
アリマスソレテ大審院當リデモ困ルダラウト思ヒマス、ソレチ無
理ニドウカシテ官文書テナイヤウニシタイト、云フ想像ノ起ルノ
モ無理テナイ是ハ最早官文書テナイトカ何ントカ云フヤウナ名チ
付ケテ官文書ニシナイト云フヤウナコトテ、ソレチ今日輕クシナ
ケレハナラヌガ今日ノ刑法ハ重ク爲ツテ居リマス又私生子殺ガア
リマス田舎杯ニ爲ルト娘カ子チ生ムト殺スト云フヤウナ弊カ償罰
ニ爲ツテ居リマス是ハ謀殺テアリマス、所ガ裁判官カ天憲チ備マ
ス其判決チ御覽爲サイ皆故殺ニ爲ツテ居リマス此私生子殺チ故殺
ニスルト云フノハ裁判官ガ困ルカラデアリマス、ソレデ謀殺ガ一
番重イデゴザイマセウ其謀殺モ法律上テハすつかり罪質ガ備ツテ
之チ無罪ニシテ宜シイ場合ガ幾ラモアリマス例ヘハ今困難スル爲
メニ自分ガ背負フテ居ル兒モ一緒ニ飢ヘルト云フノテ一緒ニ水ニ

飛込ム、ソレチ事實ニ照ラスト謀殺、コンナ例ハ幾ラモアリマスガ、サウスルト謀殺カ無罪ニ爲ル例カ幾ラモアルト云フモノナラハ其外ノ罪ハ無罪ニ爲ル例カ澤山アルコトハ分ツテ來マス是チ以テボウシテモ刑ノ區別トカ罪ノ種類トカ云フモノハ注意シテヤラナケレバナラヌ今日ハ中々最早あの法律ガ出テ居ルトカ人カ言傳ヘテ居ルトカ、ソレハ言傳ヘテ居ルデゴザイマセウガ、ソレガ不當ナ言傳ヘニ爲ツテ居リマス今日盜罪ハドウカナラハ四年以下斯ウ云フ風ナコトハ決シテ善クナイ元來重罪、輕罪ト司法省ノ草案ニハアリマスガ、ソレモ往カヌ、餘所チハ「罪」ト書テアリマス、ソレテ此重、輕罪ト云フモノチ採ツテ置カネハ何カ大變ナ暗ドイ事カアルカナラハ、ソんな事ハナイ向フテ幾分カゴザイマセウ、ソレテアリマスカラ向フノ刑法ヲ今日改正シツツアル刑法ハ皆取ツテアリマスガ間々取ラナイノハ唯々期限ヲ以テ付ケテアリマス、

ソレテ最初司法省案チ起ス時分ハ吾々モ學説ト實際トチ見テ甚タ心配シテ今ノヤウナ事テモドウカシテ人ニ知ラセタイト云フヤウナゴトモ思ツテ居リマシタ、所ガ御承知ノ通りあの法律案カ出來上ツタ後ニ非常ナ改正モアリ改正草案モ出來タ、所ガ其草案ナルモノハ一ツトシテあんな今日ノ刑法ノヤウニ徒刑トカ其次ニ何々其次ニ何々ト云フヤウナコトニ爲ツテ居ルモノハ一ツモナイ、ソレカラ又其改正案、改正シタモノハ悉ク根本的ノ改正、出セト云フナラハ直様御覽ニ入レル、ソレテ其刑チ日本ノヤウニ澤山分ツタ又あれガ佛蘭西法ノヤウニ此刑ハ此刑ヨリ重イカラ重キ役チ執ラセルトカ何ントカ云ヘハ、マダシモアリマスガ所ガ日本ノモノハ同シ事テアリマス、スル事ハ同シ事テアリマスソレハ其等テ其方カ宜シイ、ソレテアリマスカラ今日向フノ刑法ハ刑名チ多クスルノハ善クナイト云フノテ大概一ツカニツニシテ仕舞ツタ、ソレ

テあの司法省ノ刑法草案が出タ折リニ判事モ八益シウ言フタ辯護士モ八益シウ言フタ其事ハ理窟ニ合ハヌトカ、ソレハ理窟ニ合ハヌト云フ本ト爲ツタ佛蘭西ノ刑法ハドウ爲ツテ居リマスカ最早刑法ハどなたモ御承知ノ通り此佛蘭西ノ百年以前ノ刑法ノ趣意ハズツと變ツテ居リマス、ソレテ今ノ事柄ノミデモ今日此刑法草案ガ一箇條トカ二箇條トカ文章ヲ直シテ往カレルモノカドウカハ分ラウト思ヒマス今ノ一事ニシテモ盜罪ニシテモ假リ二十年以下ト爲ルナラハ今ノ通りノ刑ヲ殘シテ徒刑トカ重懲役トカ禁獄ニ處スルトカ云フヤウナ風ニ書カレルモノテナイ、ソレテ私ハ是ラニ付テハ、マダ述べタイガ先ツ司法省テ此改正チセネバナラヌ改正案チ作ルカ宜シイト云フトキハ私ノ承ツタトキノハ先ツ、サウ云フヤウナ趣意デアツタト覺エテ居リマスガ今後ハ私ノドウ云フ説ガ出ルカモ知レマセヌガ是ハ一言司法省案ノ改正ノ本チ申上ケテ置キ

各部ノ六七

タイト思ヒマス言ヒタイ事ハ澤山アリマスガ納辯デアリマスカラ是テ措キマス

石渡敏一君 私ハ菊池さんニ伺ヒマスガ菊池さんノ御説ハ此處テ以テ議決スヘキモノハ大體ノ筋書チ出シテ乙號議案チ出シテ此處テ議決シテ三部デ以テ極ノヤウト云フ御説デアリマスカ

(此時江木委員出席)

菊池武夫君 私ノ考ハ三部テ以テ斯々ノ所ハ今ノ刑法テ差支ヘルカラ變ヘナケレハナラヌト云フ多數ノ説カアツテ其案チ一ツ總會ニ御掛ケニ爲ツタラ其趣意ニ依テ或ハ現行法チ本トス或ハ又別ニ案チ起シテ此處ニ總會ニ掛ケルト云フヤウナ前ノ議決ノ通りデアリマスカラ斯ウ云フヤウニシタイ唯タ現行法ニ依ルカ別ニ案チ起サウカト云フ問題デアリマスカラ段々御説が出タ通り私モ今愛ニドツチガ宜カラウト云フコト極メタ所テ三部ノ方テモ大變御迷惑

ト思ヒマス愈々此處ノ議決通りニ往カヌト云フ場合モナイトモ言
ヘヌト思ヒマス、サウ云フ場合ニ復タ再ヒ愛ニ斯ウ云フ譯ト云フ
ヨリモ三部テ議論チシテ斯ウ云フヤウナコトチ大體トスルト云フ
ヤウナコトナラハ其可否チ極メテ、サウシテ此總會ノ議ニ掛ケラ
レタナラハ始メテ満足ニ諸君ノ希望セラルルヤウナ結果カ實際ニ
行ハレルヤウナ議決カ得ラルルト思ヒマス

石渡敏一君 サウスルト三部ノ方テ自分ノ所テ先ツ決スルノガ困ル
ト云フ問題チ此處ヘ持ツテ來テ聞クト云フノチナクあそこテ以テ
是丈ケハ總會議ニ掛ケルト云フ科目チ持ヘテ、サウシテ此處ヘ持
ツテ來テ一應議決チシテ貰ウト云フコトニ爲ルノデアリマスカ
菊池武夫君現行刑法ニ依テヤルカ或ハ別ニ案チ起サウカト云フコト
チ總會ガ極メルヤウナ此事柄ハ改正シナケレハナラヌト云フヤウ
ナコトナラハ別ニ案チ持ヘナケレハナラヌ是程ノ事ナラハ現行刑

法チ修正シテ往クト云フヤウナ判断ガ付クト思ヒマス、ソレガナ
クチヤ私杯ハ此現行刑法デ宜シイト云フヤウナ考チ懷テ居リマス、
サウテナクシテ後日壞ハレヌヤウナ議決ガ欲シイト云フ斯ウ云フ
私ノ考テアリマス

富井政章君 是ハ先刻來色々ノ説カ出マスガ、ドウニカ纏リガ付カ
ヌト往カヌト思ヒマス其纏リチ付ケル爲メニ試ニ斯ウ云フ事ニ爲
ツテハ如何テアラウト云フ案チ提出シテ見ヤウト思ヒマス、ソレ
ハ先刻高木君ガ言ハレタ案ト略ホ似テ居リマス即チ此形式的ノ問
題ニ對シテハ賛否カ出來ヌト云フ説ガどしどし出テ又大ニ御尤モ
ノ所モアルト思ヒマス、ソレテ初メニ菊池君ガ言ハレタヤウニ少
シ漠然トシテ居リマスガ成ルヘク現行刑法ノ形チチ類サスあれニ
修正チ加ヘルト云フコトニスルガ併シ形チ類シテモ物カ善ク爲ル
ナラバドンナ大キナ改正デモ構ハヌ、ヤツテ見ルガ宜シイ少シ漠

然トシテ居リマスガ、サウ云フ事ニ極メル其代リ大キクヤツテ極
ノルト云フコトナラハ三部デドンナ事デモ極メルト云フコトニ爲
リマスカラ、仕舞ヒニハ總會議デ確定議チヤル、サウ云フモノハ
確定議チ此處テヤルト云フヤウナコトニシタイト思ヒマス

江木 衷君 通ク参リマシタガ此論ハ要スルニ三部デドウ云フ事チ
ヤルカ大體ト云フ趣意ナラハ現行法ニ一部ノ改正チシナケレハナ
ラヌト云フヤウナコトサウテナクスルコトトアリマスガ刑法ハド
レ丈ケ改正チシナケレバナラヌトカ云フコトハ、ソコニアルト思
ヒマス今現行法カアル、ソレチドウ云フ風ニ修正チシナケレハナ
ラヌト云フコトハ諸君ノ各々胸ニ判斷チシテ往ク諸君ノ判斷ニア
リマス菊池君ニ於テモ是ハ改正チシナケレハナラヌト云フコトナ
ラハ現行法テハ往カヌト云フコトナラハ其方テ御意見チ主張サレ
テ宜シイなあニ今ノ現行法デ宜シイ多少ノコトチ改正スレハ宜シ

各部ノ六九

イト云フコトテモ、ソレモ腹ニアリマス三部計リガ何モ刑事ノ事
チシテ居ルノテモアリマセヌカラ此問題ハ成ルヘク現行法ニ依ル
カドウカト云フコトニ付テ、、、、、、、、、

石渡敏一君 今ノ問題ハ問題ニナラヌト思ヒマス吾々カ拵ヘタ物モ、
サウ變ツタモノテナイ、ソナ變ツタモノハアリヤウガナイト思
ヒマス其變ツタ物ト云フコトハ一向分ラヌノテアリマス

江木 衷君 賄リ石渡君ガ、ソレ程ナイト云フコトハ皆各々腹テ往
ク獨立シテ改正シナケレハナラヌト云フコトハ皆各々胸ニアルノ
テアリマス

議長(三浦安君) モウ大體御發議ハ宜シウゴザイマス然ラハ此案
ニ爲ツテ居ル現行法ニ就テ修正加除チ爲スト云フコトハ新説デア
リマスガ別段ニ改正案チ起草スルチ要スルト云フノハ三部ノ起草
委員カラ提出サレテ三部會デ議シタノハ別段ノ改正案ト見ル然ニ

此席ニ於テ今菊池君杯ノ御説カアツタ通り體裁チ極メルニハ實質
カ極マラヌ以上ハ體裁ノ極メヤウカナイ先ツ體裁ヨリモ實質チ是
是チ改正スルト云フコトチ三部カラ提出スル、ソレガ議決ニ爲ツ
タ上デナイト現行法チ本ニスルカ本ニスルト云フノハ形式上デ形
式上ハ現行法チ本ニシテ修正チ加ヘルカ又別段ニ今日三部カラ出
サレタ——起草委員カラ出サレタヤウニスルカト云フコトハ其
上デ決シヤウト云フコトテ先ツ實質上ノ大體チ乙號議案チ三部カ
ラ提出スルカ宜カラウト云フ説カ出テ、ソレチ議決ニ採ツタ、所
ガ少數デ否決シマシタ、ソレガ否決ニナツタ以上ハ總會ニ付シテ
現行法ハ其儘ニシテ餘リいちらナイカドウカ總會テ極メヤウト云
フコトテ此總會カ起ツタノテアリマス段々御論ガアリマスガ今日
ノ所ノ三部ノ主任者ノ意見ハ現ニ別段ノ案カアリマス其改正チス
ル趣意ノ輕重原簿ニ拘ハラス體ヘハ現行ノ儘ニシテ存スヘキハ存

各部ノ七〇

スヘキトシテソレニ適應シテ居ルノテナイ修正ハスルガ體裁上ニ
於テ丸テ修正スルカ存スルカト云フノテアリマス改正スヘキモノ
ハ改正チスル、ケレトモ是ハ體裁上ノ論ノ岐レカラ此總會ニ掛リ
マシタケレトモ三部ノ主任ノ起草委員ノ出サレタ初メノ現行刑法
ノ法文ニ就テ修正チ加ヘルカドウカニ付テ決チ採ツタ極ツテ仕
舞ウト思ヒマス、ソレガ多數ナラハ其通りニ爲ル然ニ三部ノ會デ
ハ極ツテ居リマスガ今日ノ會ニ於テ菊池君、長谷川君、河村君モ
サウデアリマスガ大體ノ實質チ乙號議案トシテ其上デ極メルト云
フコトデ是ハ三人モ御同意デアリマスカラ、ソレチ一通決チ採ラ
ナケレハナラヌト思ヒマス、ソレガ成立チマスレバ即チ別段ノ乙
號案チ是カラ議スト云フコトニ爲ル、ソレガ否決スレバ即チ現行
刑法ノ法文ニ就テ修正加除チ爲スヤ否ヤト云フコトチ採ツテ往ク、
ソレテ宜シウゴザイマスカ

日本學術振興會

重岡兼五郎君 菊池君杯ノ御意見ハ此前段デアリマスカ後段デアリ
マスカ

議長(三浦安君) 前段デモ後段テモナイ其實質ガ極ツタ上デ議裁
ハ進テ定メル

都筑驥六君 折角議長ノ御宣告デアリマスガ其方ハ三部テ極ツタノ
デアリマス、ソレテ總會ニ掛ケルノハ三部デ遠慮シマシタ一旦否
決ニ爲ツタモノマデ總會ニ掛ケルト或ハ將來随分弊チ生ジハシマ
スマイカ又都會ノ議決ト總會ノ議決トノ間ニ於テ總裁ト副總裁ト
ガ甚タ御困リニ爲リハシマスマイカ其邊ハ如何テゴザイマセウカ
今日總裁ノ總會ニ向ツテノ御諮問ノ内ニ這入ツテ居ラヌト思ヒマ
スガソレテ、ソレハ既ニ一旦否決シタ事デモゴザイマスルシ此處
デ議決スルコトハ止メテハ如何デゴザイマセウカ

議長(三浦安君) ソレモ御尤モデアリマスガ併シ總會ト都會トハ

各部ノ七一

自カラ別デアリマス都會デ説ガ出テ、ソコデ否決サレテモ總會ニ
提出サレヌコトモナイト思ヒマスガ、ソコハドチラテモ

副總裁(清浦奎吾君) 異論カアレバソレテ先決問題トシテ先キニ
一ツ

横田國臣君 總裁カラ問ハレタ問題ニ答ヘルノガ此聯合會ト思ヒマ
ス問ハレタ以外ノ事チゞしゞしスルト問題外ニ爲ルト思ヒマス、
ソレデ若シ之チ決チ採ラウトスレバ斯ウ云フ風ニシナケレバ此問
題ガ決セラレマセヌト云フコトデシナイト往カヌト思ヒマス外ノ
問題チスル譯ニ往カヌト思ヒマス

議長(三浦安君) 然ラバ一旦都會議ニ於テ否決ニ爲ツテモ總會ニ
出レハ其説ニ就テ決チ採ル即チ都會ニ於テ否決ニ爲ツタ説テモ總
會デ再ヒ出レハ採ル都會ハ都會、總會ハ總會トシテ提出シテ宜シ
イト云フコトニ賛成ノ方ハ起立

横田國臣君 先決問題ハ是カラ採ラナケレバナラヌト思ヒマス問題ニ付セラレタヨリ以外ノ事ガ出來ルカドウカト云フコトヲ先キニ決シテ其後デナイトドウカト思ヒマス左モナケレハ問題ニ付セラレタ事ヨリ議決ハ出來ヌト思ヒマス

議長(三浦安君) 問題外ト言ツテモ問題ニ牽聯シテ左モナイト出來ヌト云フコトテアルト矢張り、サウデアアルト思ヒマス問題外ト雖モ

土方 寧君 マダ分リマセヌガ此聯合會ト都會ト區別カアリマスカ此關係ハドウ爲ツテ居リマスカ近頃ハ

議長(三浦安君) 聯合會ハ總會ト同シト思ヒマス都會ハ又違ウ土方 寧君 都會ト聯合會トノ區別ヲ能ク知リマセヌカラ問題外ノ事ヲ極ノルトカ、ソレガ疑ハシイ總會トカ若クハ聯合會ノ權限ハドウ爲ツテ居リマスカ能ク知リマセヌカラ

議長(三浦安君) 前ノ總會ト聯合會トノ差別ハ一向分リマセヌガ是ハ同種ノモノデアラウト思ヒマス、ソコデ嚙ヘハ總裁カラ出タ所ノ案ノ外ト言フテモ丸デ離レタモノ別案ト云フコトデアレバ、ソレハ決チ採ル譯ニ往キマセヌガ此案ヲ決チ採ルニ付テ先キニ極ノテ置カヌト議決ガ出來ヌト云フコトナラバ是ニ牽連シテ居ルカラ格別ノコトハナイト思ヒマスガ如何デゴザイマセウカ

尾崎三良君 此聯合會トカ總會トカ云フモノハ新ニ出來タモノデアリマスガ、ソレハ區別ガアルト思ヒマス各部皆集マルノガ總會又一部ト二部トカガ集マルノガ聯合會デ、ソレ丈ケノ區別ハアルト思ヒマス、ソレカラ今ノ問題ニ付テ一旦總會ニ付セラレタ以上ハ其問題ガ斯ウ云フ事チ一ツ先決トシテ極ノヌ以上ハ此問題ハ決セラレヌカラ之ヲ先ツ決シテ貰ヒタイト云フコトハ縱令其事柄ガ一旦都會議デ否決チシテモ總會議ニ於テ再ヒ議シテ差支ナイト思ヒ

マス尤モ私ハ菊池君ノ御説ニハ賛成チシナイ、サウ云フ漢トシタ
論ハ然ルベカラスト思ヒマスカラ賛成シマセヌガ乍併ソレハ一旦
部會議デ否決シタモノハ提出カ出来ヌト云フコトハ甚タ窮屈ト思
ヒマス、ソレテ此事柄ヲ極メルニハ先ツ斯ウ云フ事ヲ先キニ極メ
ナケレバナラヌト云フコトモ御尤モデアリマスカラ、ソレテ先ツ
先キニ極メルノガ宜カラウト思ヒマス

議長(三浦安君) 右ノ決ヲ採ルヘキヤ否ヤト云フノガ先決問題デ
アリマスカラ、ソレデ右ノ決ヲ採ルカラ同意ノ方ハ起立スルト旨
ヘハ、ソレテ分ルデセウ

都筑馨六君 決議ヲ採ルト云フコトハ此問題ヲ掛ケテ呉レナケレバ
議スルコトガ出来ヌト云フ議決デアリマスカ問題其物ハ議令初メ
ニ總裁カラ掛ケラレタ問題外ニ拘ハラヌ必要ナラバ直チニ踏込
ンデ、ソレテ議決シヤウト云フコトデアリマスカ其間ニ差ガ生シヤ

ウト思ヒマスガ

議長(三浦安君) 此事ヲ決スルニ差支ヘルカラ先ツ決シヤウト云
フコトヲ

都筑馨六君 ソレナラバ論ハナイト思ヒマス

議長(三浦安君) サウ爲レバ副總裁カラ復タ出ルト思ヒマス

重岡薫五郎君 此案デハ到底議スルコトガ出来ヌカラ方法ヲ換ヘテ
乙騎議案トカ云フ實質ヲ書テ此處ニ出スヨリ外ナイ此案テハ到底
往カヌト云フコトニ爲ルノデハアリマセヌカ

議長(三浦安君) ソレデスカラ、ソレテ總裁ニ向ツテ申告スル、
サウスルト總裁ガ案ヲ備ヘテ出サレルカドウカ、ソレハ

重岡薫五郎君 サウスルト是ニ付テノ議決デナイ問題外ト思ヒマス
議長(三浦安君) 問題ニ付テデアリマス

重岡薫五郎君 此問題ハ別ニ置テ否認チシテ外ノ事ヲ持ツテ來ルト

云フコトニ爲ル是ハ到底定ノルコトハ出来ヌ斯ウ云フ問題チ出シ
テハ議決ハ出来ヌカラ他ノ方法チ以テヤラウト云フコトニ爲ルデ
ゴザイマセウ

議長（三浦安君） 斯ウ云フ方法ニシテ欲シイト云フノデアリマス
重岡兼五郎君 斯ウ云フ諸問ニ所謂問題ノ方法チ變ヘテサウシテ他
ノ事チ以テ一々此處ニ出スガ宜カラウト云フコトニ斯ウ云フコト
ニ爲ルノデアラウト思ヒマスガ菊池君ハ此問題チ極メル前提トシ
テヤル、最後デアリマスカ

議長（三浦安君） 前提トシテヤル
富井政章君 私モ此起立ニ迷フノデアリマスガ斯ウ云フ問題チ極メ
ナケレバ本問題チ決スルコトハ出来ナイト云フコトハ其認定ハ議
長ガ御極メニ爲ルノデアリマスカ議場ニ御問ヒニ爲ルノデアリマ
スカ

議長（三浦安君） 勿論議場ニ問ヒマス
富井政章君 ソレデハ先ツサウ云フ事カ出来ルカドウカト云フコト
チ極メテ第二段ニ斯ウ云フ意見カ出テ居ルガ先ツ其意見チ極メナ
ケレバ此問題チ極メルコトガ出来ルヤ否ヤト云フコトチ極メヌト
往カヌト思ヒマス

重岡兼五郎君 矢張り前提トシテ極メル實質チ極メレバ是ハ要ラヌ
倉富勇三郎君 假リニ今ノ問題チ此處デ可決チシテ今日ノ問題チ議
決スルニハ、ドウシテモ前ノ手續トシテ斯ウ云フ實質ノ問題チ極
メヌト議決カ出来ヌト云フコトチ今日ノ聯合會デ議決チスル、一
體私ノ考デハ寧ロ今日デハ材料ガナイカラ之ハ議サレヌト云フコ
トデ否認スルノガ當然ダラウト思ヒマス

土方 寧君 菊池君ニ一寸御相談デアリマスガ今日ノ議案ノ形テハ
贊否カ決シ難イ實質ノ方ノ要領チ聞キタイト云フノガ趣意、ソレ

テ此形ノ儘テハ決スルコトガ出来ヌト云フノガあなたノ趣意實質ノ要領ヲ注文チスル議決チセヌデ此形テハ分ラヌカラ決セラレヌ、ソレデ實質ノ要領ヲ聞キタイト云フノテ之ハあなたノ説ガ立テバ此案ハ否決ニ爲ル

高木豊三君 議長ニ御注告致シマスガ一旦御宣告ニ爲リマシテ成程御止ノニ爲ルノハ如何デゴザイマセウカ元來乙號議案トシテ——ドレト云フコトハ存シマセヌガ乙號議案トシテ大體ノ起草委員ノ方針ヲ極メルノモ三部ニ出スノガ當然デアリマス、ソレチ一々總會ニ掛ケルノハ大變ト思ヒマス今度ノ勅令ノ趣意モ、サウデアラウト思ヒマス又ソレハ今日ノ問題ニナラヌト思ヒマス今日ノ問題ハ第一ニ決スルカ第二ニ決スルカト云フ問題デアラウト思ヒマス決チ採ルモノテナイト思ヒマス

都筑馨六君 此問題ガ總會ニ掛リマシタ決議ノ理由ト云フモノハ先

各部ノ七五

ツ此大體ノ案ヲ作ルカ或ハ修正加除チシテ少し手ヲ着ケテ往クカ大方針ヲ極メテ往カナケレバナラヌ其方針ガ極ツテ始メテ實質ニモ影響チ及ボソウト云フヤウナ御議論デアツタト思ヒマス現ニ村田さん杯ハ現行法チ基礎トシテ往クト云フコトナラバ死刑ノ廢止説ハ出サナイ併シ大改正チ加ヘルト云フコトナラハ死刑ノ廢止説チ出スト云フヤウナ御説デアツタト思ヒマス然ニこちらニ來ルト三部ガ大間違テアツタ却テ實質ノ方チ先キニヤツテ實ハヌト往カヌ、ソレハ形式上ハ無論此處ニ據ツテ、、、、面白クナイト思ヒマス其位ナラハ是丈ケノ議論チ御引キニ爲ツテ總裁ナリ副總裁ナリガ別ニ御命シニ爲ツタ方ガ宜シイト思ヒマス且又聯合會ト總會トノ區別ニ付テ尾崎さんノ御説ガアリマシタガ、ソレハドウカト云フト聯合會ハ關係ノ事柄ダカラト云フコトデ掛ケルノデアラウト思ヒマス譬へハ外國人ノ不動産ノ登記ハ條約ニモ關係チ及ボ

シ又不動産登記ノ方ノ委員ニモ關係チスルカラ其方ノ聯合會ニ付
スル、ソレデ一旦議決チスレバ部會デ議決チシテ復タ聯合會デ議
決チスルト云フコトハ随分混雜デ面倒ナコトニ爲リハシマスマイ
カ旁々問題ニナラヌニシロ、ソコマテ踏込ンデヤルノナラバ丁度
副總裁モ御出席デアリマスカラ参考ニ供スルニ止メテハ如何デゴ
ザイマセウカ

尾崎三良君 先刻カラ色々議論モアリマスガ、ソレハ色々ノ御考モ
アリマセウケレトモ私ハ一旦會議ニ付サレタ以上ハ丸デ問題ノ體
ヘバ刑法問題ニ付テ民法問題チ出シタナラバ、ソレハ、サウ云フ
モノハ問題外デアリマスガ抑モ此案チ議スルニ付テ先ツ斯ウ云フ
實質カラ極メネバドウモ之ハ極メラレヌト云フ御説モ是ハ一理ア
ルト思ヒマスカラ其論ハ出スコトハナラヌト豫メ此處デ禁スルト
云フコトハ會議ノ精神ニ違ヒハセナイカト思ヒマス乍併此聯合會

各部ノ七六

會ハ始メテノコトデアリマスカラ、ソシテ事ハ一體ナラヌト云フ、
ソレチ先決問題トシテ御極メニ爲レバ、サウ云フ人ガ多ケレバ、
サウ爲リマセウシ又サウ云フヤウニ窮屈ニセナクテモ宜シイト云
フコトナラバ、又ソレニスルデゴザイマセウ又都筑君ノヤウニ此
問題チ決スルコトナラバ唯タ斯ウ云フ議論デアルト云フコトチ總
裁ニ注告スル丈ケテ宜シイト云フ御説ノ人モ若シ、サウ云フ意見
ガ多數ナラバ其通りニスルガ宜シイト思ヒマス私ハ折角集ツタナ
ラバ多數ノ論ハ斯ウデアルト云フコトハ極メルガ宜カラウト思ヒ
マス私ハ何モ菊池君ノ御論ニ賛成ハシマセヌガ、サウ云フ事ハ一
體スルコトハナラヌト云フコトチ此處デ極メルコトハ宜シクナイ
ト思ヒマス

議長(三浦安君) 決チ採ツタ方ガ宜シイト思ヒマス

江木 衷君 私ハ伺ツテ置カヌトごちらニ立ツテ宜シイカ分ラヌノ

デアリマス、ソレハ先程カラ起ツテ居ル問題ハ苟モ牽連シタ問題
デアルナラバ總裁ガ此聯合會へ御質問ニ爲ツタ以外ノ事ヲ議決シ
テ宜シイヤ否ヤ其聯合會ハ自分ノ職權ヲ自分自ラ決スルコトガ出
來ルカドウカト云フコトモ分ラヌノデアリマス、サウ云フ事ヲ自
分ノ職權ヲ此聯合會デ決スルコトガ出來ルカドウカト云フコトデ
ゴザイマセウカ

議長（三浦安君） 之ハ修正案ト見テ宜シイト思ヒマス

村田 保君 先程カラ段々承ツテ居リマシタガドウモ菊池君ハ無理
ナ御注文デハナイカト思ヒマス乙號議案ガ出來ル位ナラバ斯ウ云
フ事ハナイト思ヒマス着手スルコトニ困ル、ソレガ出來ヌカラス
ウ云フ事ニ爲ツタト思ヒマス其事ガ出來レバ實質上ノ改正チシナ
クテハナラヌ、ソレデドウモ、ソレガ出來ヌデ此間何シタノテア
リマス、ソレデドウテスカ此案ハ私ハ事口是チバ三部ニ任カスト

各部ノ七七

云フコトニシタラ宜シイト思ヒマス起草委員ニ任カスト云フ方ニ
シタ方ガ宜シイト思ヒマス、ソレヨリ外仕方ナイト思ヒマス、ソ
レデ私ハ此間出シテ置イタノハ一部修正ハああ云フ風ニ修正スレ
バ一部修正ト思ヒマス今日ノ刑法ノ第何條チ如斯修正スルト云フ
ノデアリマス、ソレカラ改正チスルト云フノハ全部改正チスルノ
デ乍併私ハ一部修正チ好ム者デハナイ今日ノ形勢デハ勢ヤラナケ
レバナラヌト思ヒマスガ併シ此間皆さんニ分ラヌト云フコトデア
リマシタガ一部ト全部ノ改正ト云フコトハ分ラヌコトハナイ一部
ハ斯ウ云フモノト云フコトチ出シタノテアリマス乍併ソレテモ、
マダ分ラヌト云フコトナラハ三部ナラハ起草委員ニ任カスヨリ外
仕方ナイト思ヒマス

重岡兼五郎君 若シ菊池君ノ案ガ通過スルト云フト必ス乙號議案ト
シテ一々總會ニ掛ケルト云フコトデゴザイマセウカ

議長（三浦安君） 只今此問題ニ關聯チシテ居ル事ヲ決チ採ルカド
ウカガ決シタ上デノコト

都筑馨六君 前ニ決シタト然ラサルトノ區別ナシデアリマスカ

議長（三浦安君） ソレハ部會ノ事ニ拘ハラヌデアリマス

石渡敏一君 先キニ決スルノハ菊池君ノヤウナ乙請案チ出スト云フ

ヤウナコトチ先決問題トスルト云フコトチ先キニ

梅 謙次郎君 其通り

議長（三浦安君） 此聯合會ニ出タ問題ニ關係チスル修正案ガ出タ

トキニハ其決チ採ルカ採ラヌカト云フ先決問題はノ決チ採ルト云

フコトニ賛成ノ方ハ起立

起立者 少数

議長（三浦安君） 其問題ハ少数デゴザイマス然ラバ此問題ニ爲ツ

テ居ル所ノ前項ノ「刑法ヲ改正スルニハ現行刑法ノ法文ニ就キ修

正加除チ爲スチ相當トスル」之チ問題トシテ決チ採リマス

梅 謙次郎君 此處デハ此問題デハ今返答チスルコトガ出來ヌト云

フ論モ出テ居ルノデアリマス

議長（三浦安君） 決チ採ツタラ宜シイ

土方 寧君 一カニカト云フ決チ採ルト云フコトニ爲ツテ是デハ分

ラヌカラ立タヌ者カアルトドウ爲ルノデスカ

高木豊三君 ドツチニモ立タヌト云フノハ決議ノ數カラ省テ暫ク退

席チスルカ宜シイ

菊池武夫君 議案カ出テ、ソレヲ決スルト云フ場合ニ賛否チ表セヌ

ト云フノハ困ル之ハドツチカ賛成カアルカナイカ語リ先刻來話カ

アリマシタ私杯ノ考テハ斯ウ云フ不都合カアツテ斯ウ修正シナケ

レハナラヌト云フ特別ナ事カナイ以上ハ第一ニ決スル方カ當リ前

ト思ヒマス

議長（三浦安君） 御論ガアレバ如何程アルモ宜シイノテスガ此間
題ニ付テごちらカト云フコトノ可否決ハ採ラナケレバナラヌト思
ヒマス御論カ盡キタト思ヒマスカラ決テ採ラウト云フノテアリマ
ス

河村謙三郎君 此案ハ總會デハ議決チスルコトハ出来ヌト云フ説ガ
成立ツテ居ルヤウデアリマス、ソレモ一ツ決テ御採リニ爲ツテハ
ドウデゴザイマセウカ

議長（三浦安君） 廢案説デアリマスカ唯タ議決スルコトハ出来ヌ
ト云フノハ可シイ

河村謙三郎君 是ハ問題ニ爲ラヌカラ廢止スル

（此時「賛成」ト呼フ者アリ）

議長（三浦安君） 此案ハ此處デ議決スルコトガ出来ヌカラ此處デ
廢止スルト云フ説ニ賛成ノ方ハ起立

起立者 少数

河村謙三郎君 ソレデハ前段ニモ後段ニモ賛否ガ出来ヌト云フコト
ナラバ退席スルト云フコトニ爲ラウト思ヒマス

議長（三浦安君） ソレハ御意向次第ト思ヒマス

江木 衷君 サウ云フ者ガアレバ委員ノ職ヲ辭シテカラデナケレバ
出来ヌト思ヒマス

尾崎三良君 サウ云フコトハ部會議デハごちらカニ起立チシナケレ
バナラヌト爲ツテ居ル

一木喜徳郎君 私ハ只今ノ事ハ委員デアレバ必スごちらカニ賛否ニ
立タナケレバナラヌト云フコトハ無理ト思ヒマス、ソレナラバ退
席セヨト云フコトハ、、、、、、、、

亀井英三郎君 私モ賛否ヲ表スルコトニ躊躇シマスガ之ヲ賛否ノ數
ニ御加ヘニ爲ツテハ議決ガドウカト思ヒマス

議長（三浦安君） 廢案説カ少數ナル以上ハ決チ採ラサルヲ得ヌ—
—ソレデハ決チ採リマス即チ前項ノ「現行刑法ノ法文ニ就キ
修正加除ヲ爲スヲ相當トスル」ト云フ方ニ御同意ノ方ハ起立

起立者 少數

議長（三浦安君） 是ガ否決ナスレバ決チ採ルニ及ハヌテ「別段ニ
改正案ヲ起スヲ相當トスル」ト云フ方ガ可決ト認ノマス

于時午後六時十五分 散會

昭和十二年八月二十八日寫了司法省法律調査會藏書

日本學術振興會

刑法聯合會議事速記録目次

第二回

- 一 死刑ハ廢スヘキカ
- 二 國事犯罪ノ爲メニ別ニ刑名ヲ設クヘキヤ否

第三回

- 一 監視ノ刑ハ之ヲ全廢ス可キ乎
- 二 聯甲第四號

別紙刑法草案第二十條第一項中「一日以上一年以下ノ禁錮ニ換フルトアルチ」一日以上一年以下ノ期間獄舎ニ留置ス但服役セシムルコトヲ得ト改メ第二項以下「禁錮」ヲ「留置」ト改ムルヲ可トスルヤ

三 聯甲第五號

刑ノ執行猶豫法ハ之ヲ設ケサルヲ可トスル乎

第二回聯合會議事速記錄

日本學術振興會

日本學術振興會

第二回聯合會議事速記錄

明治三十二年十月九日午後四時五分開會

出席員

副總裁 清浦 奎吾君

委員 三浦 安君

全 都筑 馨六君

全 長谷川 喬君

全 富井 政章君

全 梅 謙次郎君

全 井上 正一君

全 倉富 勇三郎君

全 古賀 廉造君

全 石渡 敏一君

委員 河村 謙三郎 君

全 田部 芳 君

全 富谷 銓太郎 君

全 土方 寧 君

全 菊池 武夫 君

全 村田 保 君

全 江木 衷 君

全 前田 孝 附 君

全 三好 退藏 君

全 横田 國臣 君

全 小河 滋二郎 君

全 波多野 敬直 君

補助委員 中川 孝太郎 君

各聯二ノ二

補助委員 柏原 興次郎 君

缺席員

委員 尾崎 三良 君

全 穗積 陳重 君

全 平田 東助 君

全 穗積 八東 君

全 岡野 敬次郎 君

全 龜井 英三郎 君

全 道家 齊 君

全 高木 豐三 君

全 重岡 黨五郎 君

全 小松原 英太郎 君

全 湯河 元臣 君

議長（清浦奎吾君） 是レヨリ會議ヲ開キマス第一ニ「死刑ハ廢スヘキカ」ノ案ヲ議題ニ供シマス豫テ配付致シテアル所ノ四ツノ議案ヲ本日ハ議了セシメタイト考ヘマス成ルヘク議事ノ進行ノ宜シイヤウニ致シタイト考ヘマスカラドウカ其御積リデ以テ御議論ヲ願ヒマス別ニ朗讀スル程ノモノデモアリマセヌカラ朗讀ハ省キマス

村田 保君 死刑廢止ノ事ハ私カラ豫テ藪藪樽ヲ以テ申出マシタ本邦ニ於キマシテハ御維新後刑法モ兩三回改正ニナツテ居ル然ルニ今日マデ未ダ死刑ヲ廢スルト云フ論ヲシタ者ハ一人モナシ又本邦デハ死刑ト云フモノハ最モ必要ト云フコトデ今日マデ殘ツテ居リマシタ然ル所段々此刑法ノ改正ノ沿革上今日ハ死刑ハ廢シテ宜イモノダラウト私ハ考ヘル固ヨリ死刑ト云フモノハ必要ノ刑ニハ違ヒナイノデスケレドモ併ナガラ段々死刑ニ遇ヒマスル者等ノコト

ヲ考ヘテ見マスルニ死刑ハソレ丈ケノ刑ニハナラヌ死刑ト云フモノハ悉ロシイ刑ノヤウニ従前ハ思ツテ居ツタケレトモ今日ハ悉ロシクナイダラウト思ヒマスソレデ又死刑ト云フモノデ以テ罪ヲ減ラストカ無クストカ云フコトハ到底出來ナイ、ドノヤウナ重イ刑ヲ設ケテモ犯罪ヲ止メルコトハ出來ナイ幕府時分ニハ餘程殘酷ナル刑ヲ設ケテ置イタ或ハ鋸引トカ磔トカ炮烙トカ云フヤウナ非常ナル刑ヲ用キタコトガアル、ケレドモ犯罪ヲ止メル譯ニハ往カナカツタ御維新ノ初ノマデ磔刑杯ハアリマシタガ之レ杯モ改正ニナツタ段々御維新後ハ死刑ト云フモノヲ減ゼラレタ新律綱領、改定律例ソレカラ今日ノ現行刑法ニナツタノデスガ明治十年ニモ死刑ト云フモノハ十程モ廢シテ居ル現行法杯モ死刑ト云フモノハ従前ニ較ブレハ僅カナモノデアル又従前ハ隨分死刑ニモ臬示ト云フモノモアリ斬モアリ絞モアリマシタケレトモ今日ハ絞罪許リデアリ

マス段々死刑ト云フモノハ僅カニナツテキタ死刑ガ減シマシタ結
果犯罪ガ殖エルト云フ譯デモナイ今日ノ經驗上刑ガ輕クナツタカ
ラ罪ガ殖エルト云フ譯デハナイ却テ刑ガ重イ時分ノ方ガ罪ガ多イ
文明諸國デハ今日死刑廢止論ト云フモノガ盛ニ起ツテ居ル又現在
死刑チ廢シテ居ル國モアル併ナガラ歐羅巴大陸デハ刑法ト云フモ
ノハ容易ニ改正チシナイ隨分死刑廢止論ハ深山アリマスケレドモ
刑法チ改正セヌガ爲メニ廢スルコトガ出來ナイ、ケレドモ實際死
刑チ行フト云フコトハ實ニ極ク稀レデアル本邦デモ死刑ガアリマ
シテモ從前カラ見ルト餘程減ツテ居ルソレドウゾ私共ハ刑法ノ
改正ト云フコトガアリマセヌケレバ仕方アリマセヌケレドモ幸ヒ
今日ハ刑法改正ノ時期ガ到來シテ全ク刑法ノ主義マデモ改正ニナ
ルト云フカラニハ段々死刑チ廢シテ仕舞ヒタイ歐羅巴ノ文明諸國
邊リデモ段々是レカラ刑法ノ改正ガアリマシタナラバ必ズ死刑ト

云フモノハ廢スルダラウト思ウ、サウシテ見マスレバ本邦デ今日
刑法チ改正スル上ニハ文明諸國ニ先ンジテ死刑チ廢シタイ死刑ト
云フモノガ充分刑ニナルモノナラバソレハ極ク必要ト思ヒマスケ
レドモドウシテモ私共ハ刑ニナラヌト思ヒマス却テ本人ノ望ミチ
違スルコトニナリハシナイカト思フ今日刑法上新ウ云フ事チスレ
バ死刑ニナルト云フコトチ甘ンジテヤル自分ハ之チヤレバ殺サレ
ル、殺サレルコトチ知ツテ居テ死刑ニナルノデスカラ自分ハ甘ン
ジテ刑チ受ケル一ト思ヒニ殺サレル方ガ却テ宜イト云フ者モ段々
アラウト思フソレダカラ自分ガ死刑ニナリタクツテ罪チ犯スト云
フヤウナコトニナツタナラバ本人ノ望ミチ違スルコトニナル、ソ
レヨリハ終身苦役ト云フモノニナツタ方ガ充分刑ニナラウト思ヒ
マス又死刑ニナリマシタ者ダカラト言ツテ強チ捨テ、仕舞ツタモ
ノデモナイ隨分死刑ニナル者デモ後ニ改善シテドウ云フ者ニナル

カモ知レヌソレト又人間ガ人間チ殺スト云フコトハ一鉢面白クナ
イコトデアアル遺物者カラ與ヘラレタル人ノ生命チバ同シ人間ガ取
ルト云フコトハドウモ私共ハ一鉢道理ニ於テサウ云フモノデアハア
ルマイト思フソレダカラ随分歐羅巴達リデアハ自分デアサヘモ自分ノ
身チ殺スト云フコトハ禁ジテアル己レガ己レチ殺シテモ罰ガアル、
ソレデア自殺ノ罪ト云フモノハこちニハアリマセヌケレドモあち
らデアハ自殺シタ者ニハ罰ガアルソレハ遺物者ガ與ヘタ生命チ絶ツ
コトハ出来ナイソレ故ニサウ云フ者ノ罰ハ手足チ縛ツテ厥ノ皮ニ
入レテ川ニ流ス當リ前ニ葬式チスルコトハ出来ナイサウ云フ刑チ
以テ罰スルコトニナツテ居ル其位ノ事ニモ段々ナツテ居ルノデス
カラ今日刑法ガ全ク改正ニナル上ニハドウゾ私共ハ日本ニ於テ文
明諸國ニ先ンジテ死刑チ廢シタイ是迄死刑チ廢スルト云フヤウナ
コトチ言フタ者ハ一人モナカツタガ私共ハ疾クヨリ必要ト思ツテ

居ツタ今日ニナツテハ諸國ニ先ンジテ些ツトモ早ク死刑チ廢シテ
仕舞ウ方ガ宜カラウ、外ノ國デア段々廢スルソレカラ廢スルヨリハ
日本デア早ク廢シテ仕舞ウ方ガ宜イト云フ考ヘチ持テ居ル決シテ死
刑ト云フモノハ怖イモノデアモ何ンデモナイ死ヌノガ却テ樂ナヤウ
ナモノデアアル人間ハ死チ決心スレバ此位樂ノコトハナイノデスカ
ラ死刑ニナルノチ知リツ、罪チ犯ス奴ガ澤山アルソレチ以テ罰ニ
スルト云フノハ一向必要ガナルソレヨリハ終身苦役ト云フモノニ
シテ改善サセルト云フ方法チ執ル方ガ宜カラウ、實ハマダ色々申
上ゲタイコトモアリマスケレドモ議長カラ成ルベク議事ノ抄取り
ノ宜イヤウニセイト云フコトデアリマスカラ是レ文ケノ事チ申上
ゲテ置キマスドウゾ御賛成チ願ヒマス

三浦 安君 發議者ニ質問致シマスガ今刑法デア死刑チ廢シタ所ハ何
處々デアリマスカ

村田 保君 和蘭、伊太利其他獨逸ノ聯邦杯ニハ元トカラ廢シテ居ル所ガ澤山アル

議長（清浦奎吾君） 反對ノ説ヲ御述ベニナル方ガアレバ何ンデスガ大概議論ハ、、、、、、

小河滋二郎君 私ハ死刑廢止論ニ賛成デゴザイマスガ若シ反對ノ論ガ出マシタナラバ多少意見ヲ述ベタイノデアリマス今ハ唯賛成ノ意丈ケテ述ベテ置キマス

横田國臣君 私ハ刑法ノ起草者ガ死刑ヲ置イタニ付テハ決シテ輕々デ置イタノデハナク斯ウ云フ積リデアルト云フコトチ一言述ベタイ私ハモウ死刑ト云フモノハ極ク嫌ヒナノデス死刑ト云フモノハ宜クナイ唯外ノ人ノ論ズル所トハ少シ違ヒマスガ何故ニ宜クナイカ、宜クナイト云フコトハ此刑ハ殘酷ノ刑デアルト云フコト丈ケハ違ハナイ肉刑ト云フモノハ大概廢シテ仕舞ヒマシタ答杖デサヘ

モ廢シテ仕舞ツタ、ソレデ今日斯ウ云フコトニシテ殺スノハ痛クナイトカ或ハ身首所チ異ニスルトカ云フコトハ宜クナイトカ云フヤウナコトハアルケレドモ是ハほんノ表面ノコトデ死刑程殘酷ノモノハナイ其肉刑ノ一番重モナルモノガ今日殘ツテ居ル先ヅ刑トシテハ決シテ宜クナイト思フノデゴザイマス、ソレカラ又死刑ニ付テ最モ考ヘネバナラヌコトハ裁判スルトキニ於テ非常ナ困難デアル其困難ト云フノハ何ンデアルカト云フト元來罪ノ疑ハシキハ輕タスルト云フノガ今デハ罪ノ疑ハシキハ免ズルコトニナツテ居リマス此死刑ニ付テハ疑ハシクハナイト云フ場合モ免ズルト云フヤウナコトガアル、ソレハ人ハ皆神機デアアリマセヌカラシテ唯證據ガ擧ツテモ何カ是ハひよつこシタナラ外ノ者ガヤツタノデアハアルマイカト云フ悉レテ大變懐キマス此悉レト云フモノチ辯護士デハ利用シテ直様是レデ以テ大變手柄チスルノデス死刑ニナルカ

無罪ニナルカ、其事無シトスレバ無罪ニナル有リトスレバ死刑ニ
ナル此所ニ於テ躊躇シナイ裁判官ハ恐ラクナイデアラウト私ハ思
フ是ハ非常ナ妨ゲデゴザイマス松平紀義ノ如キモ最初カラ白狀シ
テ居ツタナラバ或ハ死刑ニナツテ居ツタカモ知レヌ此困難アルニ
モ拘ハラズ死刑ヲ置イタ私ハ孰レ起草者ハ非常ニ考ヘタモノデア
ラウト思フノデゴザイマス、ソレデ今日私ハておりーノコトヲ申
上グル決シテ自分ノておりーノコトヲ言フノデハナイ死刑廢止ト
云フモノハ政治上カラ起ツタノモアレバ又事實上カラ起ツタノモ
アル、ソレハ或ハ此國ニハ人民ガ少ナイ人民ガ少ナイカラシテ死
刑ヲ廢スルトカ云フ理由モアリマセウガ併シ先ヅ重モナルモノハ
刑法ノ主義ト言ヒマスカ、マア學說ト云フ方ガ宜イト思ヒマス此
ておりーカラ起ツタ村田サンハ刑法ニ付テハ何モ彼モ御承知ノ御方、
殊ニ獨逸ニ御出デニナツテべるねる邊リニモ直接ニ御聞キニナツ

タノデアリマセウ、デ私ハ其ておりーニ付テ一ツ申上ゲタイコト
ガアル都會ニ於テ村田サンノ御説ヤ三好君ノ御説モアリマシタガ
人ガ人ヲ殺スト云フコトハ往カナイ人ガ人ヲ殺ス權利ハナイト云
フ御説モアリマシタガ此方ハ私ハ格別重キヲ置カナイ此事ハ私ハ
以前カラ聞イテハ居リマシタガソレ程主張シタ人ハ見マセヌ孰レ
是ハ宗教カラカ何カ出タノデアリマセウ、ソレモ調ブレバ分ル何
ゼ私ガ重キヲ置カヌカト云フニ今日世界ノ立法者ガ先ヅ悉クト言
フテモ宜カラウ大概ノ人ハ人ヲ殺ス權利ガアルト認メテ居ル其權
利ガアルト認メテ居ルノハ何ガ證據デアルカト云フニ是ハ今日ハ
モウ殆ンド廢ツタヤウニナツテ居ル天然法カラモ認メテ居ル天賦
人權、其認メテ居ルト云フノハ正當防衛ト云フモノヲ許シテアリ
マセウ正當防衛ヲ許サヌ國ト云フモノハ恐ラクナイ正當防衛ハ權
利デゴザイマセウ是ハ權利ト言ハヌ人ハナイヤウニ思ヒマス既ニ

一個人ニサヘモ人ヲ殺ス權ヲ與ヘテアル無論自分ニ權ノナイ者ガ人ニ權ヲ與ヘル譯ニハ往キマスマイ況ヤ國家ガ其權ガナイト云フコトハ決シテ言ハレヌモノデアアル、デ世界ノ立法者ガ大概認メテ居ルト云フテ惡ルイコトハアルマイ死刑ヲ廢シタ國ト雖モ認メルノデアラウト思フ今此處デべるねるノておりーテ申上ゲルコトガ必要デアアルあの人ハ學者トシテハ非常ナ人デス今日モウ九十歳ニモナルデセウ、ソレマデ刑法許リ何時デモ讀ンデ居ル人デアアル外ノ書物モ讀マヌトハ言ハナイガ、サウシテ此人ハ前ハアツタカ知ラヌガ妻モナイソレハ非常ナ人デス此人ノ人物ノコトニ就テモウ少し論ジタイケレドモソレハ止シマセウ兎モ角モ此人ハ刑法ノ熱心家デアツテ其持ヘタ刑法モ立派デアアル、立派デハアルケレドモガ私ハくりみなるほりちつくノ方ニハソレ程活潑デナイト云フコトハ疑ハヌノデアリマス、ソレデ此人ハ今日ハ折衷主義ノ先ヅ親

玉ト云フテ宜イ位ニナツテ居ル、デ此人ガ死刑ヲ廢スルト云フノハ何故カト云フニ斯ウ云フておりーテ云フテ居ル、折衷シタノハ何チ折衷シタカト云フニあぶそりうノておりート云フモノト、ソレカラベなひーノ目的、斯ウ云フモノチ一緒ニ合セヤウトシタ人デス、目的ト云フモノハあつよしゆれつくんぐ、べつせるんぐ、嚇スト云フコト、改善スル、人チ良クスル斯ウ言フテアルソレデソレチ合セルニドウ云フ風ニ合セルカト云フニ例ヘバ十年ノ刑ニ處スルノチ五年デ目的ハ達セラレルあつよしゆれつくんぐ、べつせるんぐハ出來ルト云フトキニ八十年ノ刑ヲ科セヌデ五年ニスル、ケレドモ此者ハドウシテモ十年ノ刑ヲ科セネバ目的ハ達シナイ併ナガラ此者ノ犯シタ罪ノ分量ト云フモノハ五年カ外ナイ其時分ニハ縱令目的ハ達セラレヌデモガ五年ニスル斯ウ云フヤウナ風ニシテ此人ハ合セタノデス、ソレデ今ノ死刑廢止ハ何故ニ出テ來ルカ

ト云フト此人ノておりーカラ言へバ死刑ト云フモノハ目的ヲ達セ
ヌジヤナイカあつぶしゆれつくんぐ、べつせるんぐハ出来ヌデハ
ナイカ之レガ此人ノ主義カラ來ルノデアル此人ノ言フタコトニモ
決シテ悪ルイ事ガアルトハ言ハナイ死刑廢止ノ事ヲ讀ムト誠ニ尤
モナヤウニ聞エル點モ幾ラモアリマスソレハ言へテ言フノナラバ
決シテ重イ罪ヲ犯シタト云フソレデ以テ直ラヌト云フモノデハナ
イ却テ重イ罪ヲ犯シタ者程改悛チシタ者ガ多イサウ云フ事モ言フ
テアルソレハ尤モナ事デアルト思フ併ナガラ此ておりート云フモ
ノハ今日ハ殆ンド廢ツテ仕舞ツタソレハ私ガ一人私ニ言フノデハ
ナイ何ゼニ之レガ廢ツタカト云フニ是ハ斯ウ云フ方カラ廢ツタノ
デス今ノ折衷主義ト云フモノハ丸デごちらモヤルコトハ出来ヤセ
ヌノダ、元來目的ハ達セヌ例へバ十年ノ刑ヲ科セネバ目的ヲ達セ
ヌモノチ五年デ置ク、ソレハ何ソノ爲メニヤルノデアアルカ申敵ニ

ヤルノナラバ兎モ角モ、獄ニニヤルノナラバソレハ宜カラウ、ケ
レドモ目的ハ達セラレヌ、ソレデ又十年ガ相當デアルノニ目的ハ
五年^{デ置ク}デ置ク、サウスレバだいいじート云フモノモ達セヌデハナイカ
即チごちらモ達シナイ正義ト云フコトヲ言フカト思フト其正義モ
達セズ、目的ト云フコトヲ言フカト思へバ其目的モ達セズ唯曖昧
ナルモノデハナイカ、デ私ガ廢ツタト云フコトヲ言フノハ口廣イ
ヤウニアルカモ知レヌケレドモ餘程前ニ白耳義ニ於テ萬國刑法會
議ガ開會ニナリマシタ其時ニ其處ノ司法大臣ガ議長チシタ何レ多
クノ人カラ推シテ議長ニシタノデセウ、ソレハドウデモ構ハヌガ
其時ノ司法大臣ノ演説ガアルガ其演説ノ中ニ言フテアル是ハドウ
シテ斯ウ云フ事ヲ言フタカ知リマセヌケレドモ今日今ノ折衷主義
ト云フモノハへるあるてつミシテ仕舞ツタ老朽シテ仕舞ツタ斯ウ
云フ事ヲ演説シテ居ル私ハ何モ學説ガ古クナツタトカ新シクナツ

タトカサウ云フ事ニ頓着シテ申上ゲルノデハナイ必ズシモ學說ト云フテモ信ズベキモノデモナイ斯ウ云フコトヲ申上ゲルノデス、ソレデ此刑法ノ起草者ガ定メテ心配シタデアラウト思フノハ其意ヲ推シマスト私ハ小河ノ御説ニ能ク似タ所ガアラウト思フノデス、小河君ハ都會ニ於テドウカ死刑ハ廢シタイケレドモ先ヅ今日ノ所デハ之ヲ置クコトニシテ實際ハ餘リ執行シナイヤウニシタイト言ハトタガ其執行シナイヤウニシタイト云フ意ガ見エテハ往カヌガ併ナガラ其處ニハ餘程細工ガアルソレハ何ンデアアルカト云フニ今日ハマダ出テ居リマセヌガ司法省ノ草案デハ主刑ト云フモノニ最下點ヲ付ケル、主刑ニ最下點ヲ付ケルト云フノハ可笑シウゴザイマスガ一鉢主刑ニ最下點ガナイト云フハ大變ナ非難スベキコトナノデス其最下點ハドウ付ケタカト云フニ死刑、無期徒刑、何々斯ウ云フヤウニゞレデモヤラレルヤウニシタノデス、ソレデゴザイ

マスカラシテ實ハ私ハ是レカラ先キ刑ヲ當テル人ハ死刑ト云フモノハ先ヅ大概ノ場合ニ使ハヌデ餘程酷イ場合ニ使ウデアラウト思ヒマスソレハ今デモ情狀ノ酌量ト云フコトハアルケレドモ裁判官ガ情狀酌量ト云フコトヲ言ハネバナラヌノデ大變頭ガ混雜スルノデス何ゼカト云フニ人ノ三十人モ殺シタトカヤレドンナ殺シヤウチシタトカ其惡事カラ見ルト情狀ノ酌量ト云フコトハ言ヘヌヤウナ事情ガ幾ラモアル、ケレドモ最早死刑何々ト斯ウ言フテ置イタナラバ裁判官ガ自由ニ之ヲ無期トカ何カニ持テ往クコトガ出來ル、デ主刑ニ最下點ヲ付ケルト云フコトハ如何デアラウカ定メテ非難ハ免カレマイト起草者ハ思フテ居ツタニ相違ハナイ、所ガ幸ナル哉今日外ノ國ノ法律ニ於テモ之レガ新シイ處ニ現ハレテ來タノデゴザイマスソレデ起草者モ大變宜カラウト思フ死刑ノ要ト云フモノハ其實執行上ニ餘リ要ハナイ併ナガラ死刑ト云フモノガアルノ